01款	(議会費		01項	議会費		(01目 i	義会費		
事	業名議会	一般事務費	•			•				単位:円
:	1 市議会会記 2 議会活動の 3 市政課題等 実施	のもと、議決機関を 議録の作成 の内容を市民にお知 等に関し、議会から としての審議能力強	つらせす	る議会報「記録を表現では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	義会だより 」 るための行政	の発行 の発行 ス視察研修		<u>4</u>	常任委員会 委員会開催 行政視察 政務活動費 交付見込額	1 回
成。	2 議議リ載 常総教産広 議議導 公議 第1 1 1 2 2 3 3 2 3 3 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3	議録を記している。 議録をよりには、行うでは、 はいり多で、 察8日日日 知では、 は、 にの野R ででである。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	これで、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、こ	をおして では では できない できない できない できない できない できない できない できない	たっ)山 横ま 入ってまへ 総 田 夕め たった促 社 県 ブた 。 まかん たった	7ォン向け 低面の都合 元夫をした 市) ト活用な	合と	ŧ	臨時 任務 育業 民建 所 所 民建 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所	発行 4回) 各10,800部 10,400部 開催 10回 6回 16回 ,080,000円 938,376円
予	算 額	決 算 額	国	県支出金	財地方	源	<u>内</u> そ		訳 一 :	般 財源
	36,781,000	35,095,207		0		0				35,095,207

02款	7 総務費					01項	総務管理費				01目	— f	般管理費		
事	業名	ステッ	プアッ	プ職員	研修	事業費	!								単位:円
							いること <i>た</i> 能動型職員				力の		研修会開	催回数	24回
事業内容	可工 07/20	<i>9</i> 、 ι-	- ο χ(·	ΨΧ Ι΄	TIX X I	0 <i>70</i> 5 &	,化到空气		ī Δ	•		計画値	研修受講	者数	延べ413人
成。	図ったは、水のでは、水のでは、水のでは、水のでは、水のでは、水のでは、水のでは、水ので	か、交身し研修活修と流のたり	括種団体 語事業拡 の不調を こ。(下	が主催の大学記を	崖する ウオン 大子 大子 大子 大子 大子 大子 大子 大子 大子 大子 大子 大子 大子	研修との)))))	,161人	型取職員を に能力の向 スンタルへ	を中心 可上を	に積極 図った	的に。	実績値	研修会開研修受講		76回
予	 算	額	 決	 算	額			財		源	内		訳		
,	11,703			9,854		国!	県支出金	0 地	方	債 0	そ	1	D 他 ,546,540	— f	<u>段 財源</u> 8,307,809

02詞	款 総務費	ł				01項	総務管理費			01目	— <u>;</u>	般管理費			
事	業名	電算如	0理事	業費										単位	: 円
事業内容	含む)の 更新時 市公式)維持領 対期を	管理を 望えた ムペー	:行う。 :事務用ハ ·ジの運営	『ソコ 曾管理	ン及び 、庁舎	の各種シスポ 文書サーバ・ 対のサイネ・ で、う情報発信・	−を更新 −ジや遠	する。 野テレビ	゚゙のデー	計画値	障害発生事務用パンション・ション・ション・ウェール できせん マンス・マー・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・	゚゚ソコン	更新 2	随時 250台 1台
成果	システム理を行うできます。 情報を積極的な	障害に た期を に に に 情報の に は は れる に れる に れる に れる に れる に れる に れる	は発生 望えた 門信に	しなかっ 事務用ハ 配置し、 努めた。	た。 パソコ 市公 L化	無停電 ン及び 式ホー	の各種シスで電源装置の位置ではませっだ。 ではませっだ・ムページ等の暗号化)を	参繕(2一の更新の運用管	回)等の を行った 理を充実	維持管。	実績値	障害発生 事務用パ 文書サー	パコン	更新 2	随時 250台 1台
予	算	額	決	算	額	国	県支出金	財 地	源 方 債	<u>内</u>		訳 D 他	_ t	般 財	源
	125,16	4,000		124,002	,695		0	· U	,, ,,	0		0	-	24,002	

02請	款 総務費				01項	総務管理費			01目	一 角	股管理費		
事	業名	地区行	_了 政一般事系	务費									単位:円
事業内容	よう、市 りながら	区長選 共通す	連絡協議会I する課題の	こ補助金 解決に資	を交付する研	○行政区長がP けし、行政区村 I修等の実施を 受するため、各	■互の連絡! ☑支援する。	劦調体制	をと交付	計画値	区長報酬市区長連行政区事	絡協議	1件
成果	2 各町 援する 議会か 3 した。	区長名 たい ひん ひん ひん ひん ひん ひん いん	地域づく 多に要する 本との意見3 こ対して行	地域運 り活動等 費用の一 交換会の	営を目 に関す 部を助 開催と	指した新たたる視察研修を 可成した。 で、視察研修に は、視察研修に 対金を交付し、	を実施し、テ	市区長連の一部を	絡協助成な運	実績値	区長報酬市区長連行政区事	絡協議	1件
予	算	額	決 算	額	田	県 支 出 金	財地方	源債	内 そ	σ	訳) 他	— £	设 財 源
	33,83	3.000	33.	707,866			- 18 万	<u>頂</u> 0	7	U.	<u>ושר כ</u> 0		以 <i>则 派</i> 33,707,866

02詞	款 総務費	1				01項	総務管理費			01目	—,	般管理費		
事	業名	地域ま	きるごと	ヒ応援事	事業費								単	位:円
事業内容	ることを 行動する また、	目的 版 取組を 地域流	こ、市E を支援で 活動の†	民団体が する。 ナポー	が地域 トや地	づくり 域課題	らした特色) や地域課題 の把握から 江に配置する	の解決のた 解決までの	めに自ら	考え	計画値	事業実施数 事業参画者数 地域活動専門		65事業 1,600人 1 11人
	に27,165 計 142件 地域たく 検証と今 組んだ。	千円を の の で 後 業 す る で る で る で る で る で る で る で る で る で る	を補助は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	Jを が が が が で が で で で で で で で で で で で で で	地区なら、実双 郎地区 にの 区	地区ま 、地域 291千 方向性 自治会	だ「地区まち さま題の解決 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	画が策定さ に向 地域 など が など れ、コ	れ、11地 組と、併 り施策の の推進に ミュニテ	区合せての中間で取りに入っている。	実績値	事業実施数 事業参画者数 地域活動専門 助成事業	;	142事業 3,717人 11人 1件
予	算	額	決	算	額	国!	県支出金	財地方	<u>源</u> 債	内 そ	0	訳 D 他 —	・般!	財源
	65,66	8,000		59,900	0,525		C		0		19	,000,000	40,	900,525

02	款総務	費			01項	総務管理費			01目	— ј	般管理費		
事	業名	消費者	当支援事業	業費									単位:円
事業内容	止す・消費・消費	り組み、 生活セン 生活相請 生活資金 生活出前	賢い消費 ンター設 淡員配置 金等貸付 前講座の	費者の育成 置 開催や啓発	を目指	情報交換を行 し、安心安等 る人権啓発活	全な消費生活			計画値	件数	相談講	殊詐欺被害 0件 率(出前講 18回
成果	の へ てン てン	多様な材 センタ・ 商 ことれる とを とを なを な	目談に対 - や各種[付処法等(からの社: 内に、児! 全に利用	してきめ細 団体知 関制 関制 関 関 を に で と に の に に に に に に に に に に に に に	やいな り、 者を対 き 生 が 前	2 人 (文) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	た。 講座を開催 上に努めた。 豊わない賢 ノターネッ た。	し、高齢 。 い消費者	者等	実績値	件数	相談講》 催	株詐欺被害 0件 座(出前講 19回 ハの開催 1回
予	算	額	決	 算 額	田	県支出金	財地方	源債	内そ	0	訳 D 他	6	と 財 源
	18,9	83,000	1	8,939,242		末又山並 3,286,148	地刀	<u>限</u> 0	٠. د		,000,000		文 ^{別 //示} 2,653,094

02詩	款 総務費	ł				01項	総務管理	費			01		般管理費			
事	業 名	総合弘	を通対 急	長事業 費	ŧ										単位:	円
	等 検12 3 4 のま討 コ ー コ ー のま 京記 ニン 道 にと 宮 廃 ミ バ の 路	テンス町路二路行が 維子を内線テ線支ス はでは、 が表記に は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	市・ るべいさい 医人 市ス れ交新生活 営運 た通	舌成 バラ ト)	の確保 の社会 旧村営 者に対 附馬牛	的変化I パス)(する運行	。 に応じ の運行 行支援 おける	て公共3 維持 (岩手県 乗合型5	で通シン 県交通、	ステムの住田町	計画	廃止路線化 廃止路線化 新 廃止代替 の検討	た替バ	4) ス車両(形態 の更 1台
成果	援し、 2 バフ 町の一 た。 3 廃山	市路はおいている。	D通院 が廃止で、 おいに、 とから、	・通学が された/ デ 車 車 和 テ	及 かく	物及ス はへ はへ はく はん	(の運行で) (空話で) (型話で) (記述で) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述を) (記述	通の確 一部し、 等 につ	保に努め びに附原 代替交通 き、年度	かた。 馬牛町刀 通の確保 夏内納品	及び松崎 呆に努め 品が間に	実績	廃止路線作新 廃止代替加 検討会開催	弋替バ (ス路	4 f ス車両の 線の見〕	形態 の更 1台
予	算	額	決	算	額	国」	見支出:	金	財地	源		为	訳 D 他	— _f	般 財 汐	源
	103,49	6,000		67,377	7,948			0	·		0	65	5,436,000		1,941	

02蒙	炊 総務費			01項	総務管理費			01目	—,	般管理費			
事	業 名 社会	会保障・	税番号制度関	連シス	、テム整備事業	費						単位	: 円
事	運用管理を 職員の情 ュリティ研	_丁 う。 _服 セキュ 多、標的 服セキュ	リティ意識 <i>の</i> 型攻撃メール リティポリシ)向上を レ訓練を	連携が確実に行 注目的に全職員 注実施する。 遵守状況を確認	を対象とし	した情報	セキ	計画値	情報セキ 標的型攻 一斉自己 内部監査	撃メー 点検		1 回
	セキュリ 自己点検ス ・情報セ ・情報セ 2 ・情報セ 2 ・情報セ	テブム携キノキ女子、イ内関機ユテュ撃点イ部連器リィリメ検のテ強テーの	シ で で 実 に で 実 に で で で で で で で で で で で で で	が止する 職員の 用管理	連携接続機器の ため、情報も ひセキュリティ	ヹキュリティ	ィ教育の	ほか た。	実績値	情報セキ 標的型攻 一斉自己 内部監査	撃メー 点検		1回
予	算	浪	算 額	国	県支出金	財地方	源債	内そ	0	訳 D 他	_	般財	源
	17,821,0	00	17,668,616	i	0		0			0		17,668	,616

02詞	款総	務費					01項	総務管理費			01目	— <u>f</u>	设管理費			
事	業	名 j	道と川	の市国	に協働!	推進事	業費				•				単位	: 円
				前生組合 E推進す		会が行	う、次	(の 2 つの活動	かに対し ⁻	て補助金を	交付		道路環境	整備参加	加者数 12,9	
事業内		市民	自らた	5動等 が行うE 徐雪等⊄		用する	道路の)良好な利用環	景境を維持	寺する草刈	JIJ、	計画	河川清掃	参加者		.00人
容			青掃領 は行政		官めた!	期日に	実施さ	れる全世帯参	参加の河川	川清掃等		値				
	人のた な な 高	回った 雪な 消 清 調 意識 に	た。 だのほ 帰の多 のある	内容は初まり、 かっぱい おおい おおい おおい おおい おおい おおい おおい おおい おおい お	复数回り い中学: 対は、 が増加り	の市道 生によ 計画値 傾向に	の草刈 るごみ を 803 あり、	「実施され、参 」り、市道沿い 計合いなど、多 多人下回った。 参加者は減少 かし、多くの	Nの花壇(B岐に渡る 高齢化が Sしたが、	の整備、冬 る取組が行 が進み参加 地域活動	を 季間 おおれ	実績値	道路環境河川清掃		16,3 数	71人 97人
予	<u></u>)	額	決	算	額	国儿	県支出金	財 	<u>源</u> 方 債	内そ	σ	訳)他	— f	 设 財	源
	7	7,805	,000		7,80	4,440		5,554,440		0			,200,000	7-		0,000

02款	、 総務費					01項	総務管理費				01目	— <u>f</u>	般管理費		
事	業名	携帯電	『話等:	エリア整	隆備事	業費								単位:F	Ŧ
	基地局に	ついて	て、市	が事業第	ミ施主	体とな	を増が進まれ いり施設を整(の迅速な情報(構するこ	ことに	より、		計画値	携帯電話 1	 整備 1事業者	•)
成	附馬牛		売川地	区(12世)携帯電話不愿	 惑エリフ	アが解	解治され	た。	実	携帯電話 1	整備 1事業者	·)
DX.	1 7	未日	(DI)								差績			
果												値			
予	算	額	決	算	額	国!	県支出金	財地	方	源債	内 そ	0	訳) 他	 般 財 源	į
	15,78	8,000		14,758	3,560		9,839,000	_		00,000		1	,639,840	179,7	

02蒜	款 総務	費			01項	総務管理費			02目	文	書広報費		
事	業名	広報 広報 広報 な	S 聴活動事業	業費									単位:円
						に周知する。 実施しながら					広報発行	回数	13回
事	望、苦	情などで	をまとめ、ī	市政に反	映させ	る広報広聴え	舌動を行う。			計	市政なん	でも相談	談箱の設置 16カ所
業内										画	市長と語	ろう会	300人
容										値			
											広報発行	回数	13回
	内高校 力発信	の生徒!に取り終	こ高校生広報 目んだ。	報サポー	ターを	委嘱し、高村	交生の視点が	から市内	の魅	実	市政なん	でも相談	談箱の設置 16カ所
	また	、発行約	圣費の全て	を有料広	告で賭	t、合計1,055 jう「遠野市郭 だ情報などを持	事らしの便利	リガイド	ر ر	績	市長と語	ろう会	295人
1	及び関	係機関	こ無償配布	した。						値			
	られ、	緊急性力	ゔあるもの	は速やか	に対応	5相談箱」に2 5した。「市長 ・提言を市政	長と語ろう会	会」につ	_				
予	算	額	決 算	額	戸	県支出金	財地方	源	- 内 そ		訳		机叶油
	6,	499,000	6,	152,717			地方	1貝 0	~		D 他 ,055,250	_ <u>-</u>	般 財源 5,097,467

02票	炊 総務費	ł			01項	総務管理費			04目	会	計管理費		
事	業名	会計管	管理費										単位:円
事業内容	1 適正 2 決言 3 会言 4 公 5 (1) 現	こなの な調 が事 が事 が に に に に に に に に に に に に に	研修会の開 方会計協議 壬者会議及	支出 催 会主催の び職員研	修会					計画値	会計事務 研修会参	加者数	1回 49人 查 18課等
成果	管理の 2 農業 3 会計 4 行い、)周知福 集の 第 事 の 務 の 務 の 系 の れ い る れ い る れ い る れ う の れ う に の る れ う に 。 う こ に 。 う れ う に う こ 。 う に う れ う に う こ う こ う に う う こ う に う う こ う こ う こ	敵底を図っ 非水事業特 製を行った。 肝修会を開 手引きを全 方会計協議 事務の効率	た。 別会計及。 催改責 過し 強し 強し 強し 強い で で で で で で で で で で で で で で で で で で	び下水 正な 議を 高揚を	書面・実地 注	会計の廃止 口徹底に努 を図った。 内都市相互の	に伴い、 めた。ま の情報交	打切	実 績 値	会計事務研修会参会計事務	加者数	1回 45人 查 18課等
予	算	額	決 算	額	国「	見 支 出 金	<u>財</u> 地 方	源 債	クチ		訳 D 他	— A	ひまり りょう しょうしょう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅ ひょうしゅ ひょう かいしゅう ひょう かいしゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう
	6,27	2,000	6,	113,784		0	, , , , ,	0			34,500	,,	6,079,284

02蒜	钦	総務費					01項	総務管理費			(05目	財産	全管理費			
事	業	名	宮守約	総合支所	管理費	(繰	越明許	費)								単位:	円
	ī う。		安心	・安全に	利用で	きる	庁舎と	こして維持する	るため、	適正な	:管理を	E行		宮守総合			ルコ
事													計				
業内													画				
容													値				
								リのルーフバル 記設環境の維持			シート	- の		宮守総合			ルコ
成												:	実				
													績				
果													値				
予		算	額	決	算	額	1 1	県支出金	財地	游 方 億	i 責	内そ	σ	訳 他	— <u></u>	设財	湄
		6,56	4,000		6,035,	040		0	טי	ון ני	0		U,	0	I.	6,035	

02	款 総務費			01項	総務管理費			05目	財産	童管理費		
事	業 名 庁	\$等財産管理 !	費(繰越	明許費	1)							単位:円
					ト壁改修工事を 電診断基準によ		15国本を	宇佐		東舘庁舎	改修工፟፟፟፟	
事業	する。				耐震補強工事				計	東舘庁舎	耐震診斷	断調査業務
木									画			
容									値			
		D耐震診断調 E施設計業務			₫似下だった	こことから、	東舘庁	舎耐		東舘庁舎	耐震診	断調査業務
成	なお、補う	強工事の設計 が効果的であ	額が高額 ることか	であり ら、屋)、屋根及びタ 還根及び外壁改				実	東舘庁舎 設計業務		強工事実施
		っこの城整備							績			
果		夏診断調査業 夏補強工事実			,877,200円 ,976,864円				値			
予	算	預 決 算	額	国	県支出金	<u>財</u> 地方	源債	<u>内</u> そ	σ	訳 O 他	— #	
	25,537,0	00 8,	854,064		0	7)	0		<u> </u>	0		8,854,064

02票	次総務費					01項	総務管理費			05目	財	至 管理費			
事	業名	分庁會	等再	整備事業	業費 (繰越明	許費)							単位:	円
事業内容	すっこ スの活	ルー <i>は</i> 用及で 地域の	ム」を び事務:	拡張し、 室の配置	子育 置の見	て支援 .直しな	/」に基づき、 後の充実を図る など、施設の記 設環境の充実	るとともに 女修工事を	こ、空きス E行う。	ズー	計画値	宮守総合	事 備工事 支所 2 「 計業務 事		工事
成	をリー設 に 境の配二ま等東旧利まの 境の で	して、子店では、実を付きます。	まレ内で女のなりない、 かし照支修資「のった。 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、	親子の のの の の り り り り り り り り り り り り り り り	く ひん す室も ひん とと 「をい	ぎと イ し 33,1 料 備 宮 発 単 の で は で は か に か に か に か に か に か に か に か に か に か	すっこルー R護者同士が3 の洋式化、F M した。 4,800円 S」や、地域の た。 P 地域の地域 3,840円	交流できる 中会議室及 D各種団体	5居場所と なび相談室 なが打合せ	の新など	実績値	宮守総合	事 備工事 支所 2 [計業務 事		工事
予	算	額	決	算	額	国」	県支出金	財 地	源	内そ	0	訳) 他	f	设 財	酒
	58,70	0,000		47,178	3,640		0	, c	0			,200,000		24,978	

02票	款 総務費		01項	総務管理費			06目	企i	画費			
事	業名経営企	上画費									単位	:円
	画前期基本計画う。さらに、サ	す将来像や具体的な 画」(平成28年度~ 地域経営会議等を開 国・県への要望、政	令和 2 催し、	年度)の着家 重要施策の1	足な推進	と進行管理	を行	計画値	総合計画定例庁議地域経営	の開催 ・	事週月	1回
	30 (野さん ちょうしょう こうさい できょう いっと いっぱい の対金円 創市該、末 要連・県市づ以 の対金円 創市該、末 要連・県計と さる20当 金働に業残 政、リ会画標な と施万し に、に高 策過ン等前のっ 遠策円た よ過1は 提疎ピを期総た 野の、。 る疎億、 案地ッ通基数。 基財基な 集対 7 2, 域クじ	(132指 金源金お 落策) (132 132 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14	指標 中、98指標 中、的4,513F 官 1,415 高け活 を17末 に8,790 1,42 応90 1,416 高け活 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 で17が、また。 を17が、また。 を17が を17が を17が を17が を17が を17が を17が を17が	票 置り高 るりこう 学友を	2%)が概 (i) (i) (i) (ii) (ii) (ii) (ii) (ii) (i	達 市業28 目7,062 内	実 績 値	総定地域経過一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個	の開催の開催の開催の開催の開催の開催の開催の開催の開催の開催の開催の開催の開催の	増催	1 回 49回 13回
予	算 額	決 算 額	围	県支出金	地	方 債	そ	0		— 舟	殳 財	源
	95,917,000	92,238,594		0		87,900,000			761,575		3,57	7,019

025	款 総務費	ť			0	1項	総務管理費			(06目	企画	画費		
事	業名	遠野ス	スタイノ	レ地域経	営改革	推進	事業費								単位:円
事業 内容	取り組む)。ま <i>†</i>	こ、外部		による	経営	ことで、現∜ 診断及び助言 。				実		体		策定支援団 1団体 営会議への 36回
成果	各法人の 援及び約 一般を)経営会 経営改善 上団法ノ	会議等 喜に向 人遠野/	こ参画し ナた助言 ふるさと	、事業 を行っ 公社に	計画 た。 つい	、3法人の (の策定支援、 いては、抜本的 (3カ年計画の	年度事 りな経営	業計画 改革に	の進技 向け 3	力		体		策定支援団 1団体 営会議への 36回
予	算	額	決	算	額	围山	県支出金	財地	源 方		内そ	σ	訳	<u> </u>	段 財 源
	13,93	6,000		10,466,	595		0	פיי	/J 5	0		V.	0		10,466,595

025	款 総務費				01項	総務管理費			06目	企區	画費		
事	業名	みらし	1創りカ	ıレッジ 扌	佳進事業 費	ŧ.							単位:円
事業内容	業創造・ 1 「遠 2 産学 グラ <i>L</i>	人材で 野み! 官民に	育成を図 らい創じ 連携によ	るため ()カレッ: こる地域(各種プログ ジ」を活 資源活用	1創りカレッジ ブラムを企画ジ 用したプログラ・人材育成・3 3等支援プログ	運営する。 ラム 交流創出・愉		プロ	計画値	プログラグ利用者数	ム実施数	牧 18事業 5,000人
成果	を目指し また、 プやフィ	、地 市内 ール	或・企業 及び県内 ドワーク	・学校₹ 3外から3 7等を通	等と連携 企業・自	広大と地域活動 レイベントを動 台体・大学等を 事業のコーディ	実施した。 を受入れ、「	フークシ	ョッで、	実績値	プログラ』 利用者数	ム実施数	牧 18事業 6,106人
予	算	額	決	算	額	県 支 出 金	<u>財</u> 地 方	源 信	<u>内</u> そ	σ	訳) 他	— 舣	 3 財 源
	8,20	0,000		7,997,		0		0		7	,900,000	733	97,400

02款 総務費 01項 総務管理費 06目 企画費 広域連携推進事業費 事業名 単位:円 訪日外国人観光客が増加する一方で、国内観光客の誘客促進が課題となっ 観光客入込数 ている中、ラグビーワールドカップ2019、東京2020オリンピック・パラリン 187万人 ピック競技大会の開催を見据えた国内観光の機運の高まりがみられることか 累計定住者世帯数(H18~) ら、花巻市と本市の広域連携の取組によって、観光、スポーツ、移住・定住 120世帯 の側面から、情報発信と周辺環境の整備を進め、交流人口の拡大と広域的な 駆除材積量 観光ネットワークの構築を目指す。 100m3 事業の推進に当たっては、岩手県の地域経営推進費を活用し、4つの分野 スポーツ施設利用者数 205,400人 の事業に取り組む。 1 旅行商品造成支援による観光情報発信事業 2 移住定住促進 V R 作成事業 3 観光ルートの景観保全事業 4 スポーツツーリズムによる地域振興事業 事 計 業 画 内 容 値 観光、移住・定住、環境整備、スポーツツーリズムによる地域振興の4つ 観光客入込数 の項目について、花巻市との広域連携事業に取り組んだ。 170万人 累計定住者世帯数(H18~) 旅行商品造成支援による観光情報発信事業 旅行業者に対して「新規旅行商品」の造成・募集の支援を図ったほか、 98世帯 WEBサイトのバナー広告を利用した観光情報の発信が行われ、本市の魅 駆除材積量 力発信につながった。 306m3 移住定住促進VR作成事業 スポーツ施設利用者数 花巻・遠野の四季の生活風景を取り込んだ1本のPR動画を作成し、そ 218,463人 の一部を利用したVR動画も作成した。来年度以降、移住相談会等で活用 し、移住・定住の促進につなげていく。 観光ルートの景観保全事業 沿岸部に通じる主要な観光ルートの一般国道 283号及びJR釜石線沿い と、銀河の森運動公園及び柏木平レイクリゾート周辺の枯死経過木の処理 実 によって、景観の回復を図った。 スポーツツーリズムによる地域振興事業 績 花巻市と合同で、スポーツ合宿及び大会誘致等のPR活動に取り組んだ 結果、大学のスポーツ合宿誘致につながり、また、ブラインドサッカー体 果 値 験会等により、競技理解の促進とホストタウンの機運醸成につながった。 予 決 算 国県支出金 地 債 他 般 財源 0 13,296,000 11,712,722 0 4,217,722 7,495,000

025	款 総務費	Ī			01項	総務管理費			06目	企i	画費		
事	業名	みらし	1創り:	カレッジ改	修整備事	業費(繰越明	許費)						単位:円
事業内容	に、地域 六次産業	越産食材 後化の扱 行の交付	オを使 処点と 寸金交	用した食育 して新たな 付決定が平	カフェを 価値の倉	されている 改修整備する 造を図り、均 表末となった。	ることで 地域活性	、地域の食 化につなけ	育と でる。	計画値	食育カフ食育カフ		T
成果	元地域区トラン領権を進め、地域と	団体や原 学拠点型 かた。 この合意	司辺施 整備推 意形成	設の役員と 進協議会」 を図ること	ともに「を組織しに期間を	を図りながら 遠野みらい 。 必要に応し を要したことだ もの、平成31年	リカレン で協議 いら、設	ッジカフェ を行いなか 計及び着エ	レスドら整に遅	実績値	食育カフ食育カフ		
予	算	額	決	算 客		県支出金	財地	源	内そ	0	訳 D 他	f	と 財 源
	78,25	50,000		75,912,80		37,277,940		34,600,000			<u>عار</u> ر	!!	4,034,860

02詩	款総務費	İ				01項	総務管理費				07目	市	民会館管理	費		
事	業 名	遠野心	ふれあし	/交流セ	ンタ・	一改修	事業費								単位	: 円
事業内容		画信					、設備を適切 用者への安				提供	計画値	改修 (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基a) (基a) (基a) (基a) (基a) (基a) (基a) (基a) (基a) (基a) (基a) (基a) (基a) (基a) (基a) (基a) (基a) (基a) (基a) (基a) (基a) (基a) (基a) (基a) (基a) (基a) (基a) (基a) (基a) (基a) (基a) (基a) (基a) (基a) (a) (a) (a) (a) (a) (a) (a) (・喫煙 発生器 御設備 設備更	部品改	
成果	置、蓄電 冷温が が困難で	記池設係 く発生器 であった には、 //	構の更新 器部品で たため、 令蔵庫、	新を行い 收修工事 令和元 炊飯器	、安 は、 年度	一 心安全 他のエ に繰り	煙スペース なサービス 越した。 ・たことで、	の提供に 合いから さらなる	寄与度美食	した。 内での [®] の提供I	着工につ	実績値	改修工事室 自蓄電 品厨 備品房備	・喫煙! 御設備 設備更!		3件
予	算	額	決	算	額		県支出金	財地	方	源 債	内 そ	0	訳 O 他		般 財	酒
	65,39	2,000		57,633,	120		· 文山並 0		7.1	0			,000,000		12,63	

02票	欠総務費					01項	総務管理費				07目	市	民会館管理	費	
事	業名	市民t	マンタ	一駐車均	易耐震	改修等	整備事業費								単位:円
		促進法	去に規				けに基づき耐履 要件に対応した					計画値	改修工事	監理業 ター駐	車場棟耐震 務 車場棟耐震
	に向けた	:準備る 年1月	を中心 目に着	に行った エした [:]	た。 ものの	、年度	時間を要したる を内の完了が見 でする。					実績値	改修工事	監理業 ター駐	車場棟耐震 務 車場棟耐震
予	算	額	決	算	額	田口	県支出金	財地	方	源	内 そ	0	訳) 他	— i	般 財 源
	122,26	5,000		50,44	0,000		16,700,000	<u> </u>		回 00,000		U.	0	1	40,000

02	款	総務費					01項	総務管理	理費				07目	市目	民会館管理	弗		
事	業	名	遠野心	ふれあし	交流セ	ンタ	一改修	事業費	(繰起	逃明許費	į)	-					単位	: 円
事業内容	水;	が見ら 平成29	れる <i>†</i> 年度۶	こめ、ご たに予算	收修工事	を行 、年	う。					、 良によ から、		計画値	改修工事 大浴場。	改修工!		1件
成果	末	に着工	し、フ	大浴場の	にいる施)防水改 年度内	修を	行った	-	、閑莆		5る平	² 成31年		実績値	改修工事 大浴場	炒修工፤	F	1 件
予		算	額	決	算	額	国!	果 支 出	金	<u>財</u> 地	方	源 債	内 そ	0	訳 O 他	— · · · · ·	ひ 財	源
		6,75	0,000		5,805	,000			0			0			0		5,80	5,000

02款 総務費 02項 徴税費 02目 賦課徴収費 事 業名 単位:円 市税等徴収事務費 市政運営の健全化や安定的な運用を図るために、適正な賦課決定を行うと 納期内納付率 100% ともに必要な市税収入を確保するため、次の納税奨励に関する事業を行う。 組合加入割合等 2 ・加入率 25%以上 ・組織数 市内単位納税貯蓄組合に対し、個人に賦課されている市県民税、固定資 100組合以上 産税、軽自動車税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料及び介護保険 コンビニ収納取扱件数 料の納期内納付の促進等に関する業務を委託する。 16,100件 市納税貯蓄組合連合会が各支部を通じて単位納税貯蓄組合に行う指導、 育成等に必要な事業を行う経費へ補助する。 支部ごとの単位組合数 附馬牛:10 松 遠 野:17 綾 織:8 小 友:9 崎:11 淵:9 青 笹:12 上 郷:21 宮 守:11 達曽部:4 土 鰌 沢:5 納税者が24時間いつでも身近なコンビニで納付すること及び東北圏域の 事 計 郵便局において納付が容易にできるよう、市県民税(普通徴収)、固定資 業 産税、軽自動車税及び国民健康保険税を対象に、ゆうちょ銀行でも使用で 画 きるコンビニ対応納付書による収納を行う。 内 容 値 117組合が取扱った市税(国民健康保険税を除く)の合計は238,970千円 納期内納付率 で、前年度より25,575千円減となった。また、納期内納付率は、 99.33% 99.33% で前年度より0.09ポイント下回った。 組合加入割合等 市納税貯蓄組合連合会の事業として、女性部研修会の開催、中学生を対 ・加入率 23.54% 象とした「税についての作文」の作品募集、市内全世帯へ配布した「納税 (対前年度比 -1.13pt) だより」の発行等を行い、税知識と納税思想の普及高揚を図るとともに、 ・加入世帯数 2,530世帯 連合会活動の周知に努めた。 (対前年度比 -117世帯) 各支部の納期内納付率及び対前年度比は、次のとおり。 · 委託対象世帯 野:99.66% (+0.15pt) 綾 織:98.36% (-0.09pt) 2,298世帯 附馬牛: 99.97% (+0.75pt) (対前年度比 -150世帯) 小 友:98.43% (-0.69pt) 崎:99.53% (-0.11pt) 土 淵:99.11% (-0.72pt) ·単位組合数 117組合 笹:99.61% (-0.26pt) 郷:99.57% (+0.14pt) (対前年度比 -3組合) 守:99.68% (-0.14pt) 達曽部:99.52% (+1.07pt) コンビニ収納取扱件数 成 実 3 沢:98.24% (-0.64pt) 16,332件 コンビニ収納を行った税目の督促状発送件数が、コンビニ収納を開始す (対前年度比 +1,066件) 績 る前の平成27年度よりも1,759件減少し、納期内納付に結びついた。 市県民税 2,096件 固定資産税 7.542件 果 値 軽自動車税 3,103件 国民健康保険税 3,591件 財 源 訳 予 決 算 算 国県支出金 地 債 の 般 財源 他 57,244,067 60,337,000 57,249,067 0 0 5,000

025	款総務費				()4項	選挙費			03	市	議会議員選	学費	
事	業名	市議会	会議員選	壁学費										単位:円
事業内容	1 立選ポ投投	補人夕所所事事票	出等局景等 医牙骨骨骨骨骨骨骨骨骨骨骨骨骨骨骨骨骨骨骨骨骨骨骨骨骨骨骨骨骨骨骨骨骨骨骨骨	■務 ■務 設置及び 製(委託 送事務	撤去(業務) 者及ひ	委託	市議会議員の (業務) (日当日)	D選挙			計画値	【前回】 投票率 開票終了6	诗刻	74.69% 21時03分
成果	・投開 ・ 立候啓 ・ 立く ・ は ・ では ・ では ・ では ・ では ・ では ・ では ・ では	票日 補者 者 者 、 投 か、	平原 文 22 タ く有様 交生をF 図から0	P心とし .13%減 選挙では	月28日 定数18 心だ若い たと、 覚及 聴覚及	日) っへ率 言)	D実施な Lめをか 用のコミ	どによ けるこ	り、前回 とができ	績値	投票率開票終了時	持刻	74.56% 22時10分
予	算 41,138	額 3,000	決	算 40,945,	額 , 686	国」	県支出金 0	地	源 方		内 - c	訳 D 他 0	_	般 財 源 40,945,686

02詩	款 総務費	ŧ			06項	監査委員費			01目	監証	查委員費		
事	業 名	監査委	長員事務費									į	単位:円
素 内	らず・・・査等のは、。算期の基査	音導に重 査 な査…] むの監査 の運用	重点を置いる -般会計・特 事監査、补 ≦等…水道輌	C 経済性 特別会計 事助金 事業 事業 当 当	、 有郊 、 水道 監査 品監査	そのため、違え 対性及び効率性 事業会計 を、有価証券等 で、指定管理者	まを追求し! ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	監査等を	実施体監派比率	計画値	監査の種類 監査日数 監査報告等		13種類 120日 24回
果	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	事業会 業 会 会 会 等 等 第 理 理 ま き の に き の に き の に り に り に り に り に り ら り し り し り し り し り し り し り し り し り し	†決算審查(前期6日、復 €14件(16日 6查42社(1 状況審查19년 6查4団体(対検査(12回	6月8月 後期7日) 日) 牛(3日) 3日)	∃ ~ 8 ,) · · ·	日~8月21日 月21日) 工事監査20代 水道事業貯蔵 財政援助団付 出資法人監査 健全化判断し	‡(5日) 成品監査(1 体監査3団(至5件(4日 と率等審査() (1日)		実績値	監査の種類 監査日数 監査報告等		13種類 108日 23回
予	算	額	決 算	額	国	県支出金	<u>財</u> 地 方	源債	内そ	σ.	訳	— 般	財源
	96	0,000	(609,073		0		0			0		609,073

03詩	款 民生費	ł			01項	社会福祉費			01目	社会	会福祉総務	費		
事	業名	民生委	長員費										単位	: 円
事業内容	員・児童	委員に さり、 ³ ・ 児童	こ対して遠 その活動を 置委員	野市民生	相談員	:地域福祉の 斧 強を委嘱し、幸			する	計画値	市民児協	開催	回数	12回 12回
成果	2 地域3 等、地域3 関係4 プラン	は住民が 地域関係 と児童 を と児性 と の 性 と 関主 に と	からの相談 止推携すに と連携中っる を 量を図を 量の各種研	を通し、 り組んだ 際に必要 とした新 。 修会への	必要な にな地域 f生児へ 参加の	注把握に努めたはサービスや制造を受ける。 は情報の取りまたのはか、自らが ではか、自らが 質向上に努め	Ji度の住民へ そとめを継続 Mistace とい。遠野 Mitace を表している。 Mitace を表して、 Mitace を表している。 Mitace を表している。 Mitace を表している。 Mitace を表している。 Mitace	売した。 野わらす	っこ	実績値	市民児協各地区民専門部会	開催 児協定個 開催	回数 列会	12回 12回 9回
予	——— 算	額	決 第	至 額			財地方	源	内		訳		л 🖦	洒
	5 84	1,000	5	,681,741		県支出金 20,000	地 方		そ	0	D 他 0	<u> </u>	<u>设財</u> 566	<u>源</u> 1,741
	0,01	.,000		, 551, 7 11		20,000		0			0		3,00	.,,

03蒜	次民生費					01項	社会福祉費			01目	社会	会福祉総務	費		
事	業名	社会社	富祉協詞	議会運営	営支援	事業費								単 [′]	位:円
	行い、地	地域福祉 地域社	止活動(畐祉及	の強化なび在宅な	を図る 冨祉の	。 充実を	社会福祉協議 ・図り、住民 <i>0</i>			制の	計画値	職員人件総合福祉ボランテょぼら」	センタ イア派 運営	舌動拠	点「ち
成	図り、 す 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大		ディア ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	等の福祉 福祉の対 ま支営運管で 要に 事ま で で で で で で で で で で で で で で で で で で	业性 業 選 単単 単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単単	の活動 寄与し 浦助金」 員人件 補助 貴等)	1		画的な福 000円 643円 310円 047円	祉活	実績値	職員人件総合福祉ボランティぼでは対しては、	センタ イア 運営	舌動 拠	
予	算	額	決	算	額	国」	県 支 出 金	財地方	源 · 債	内そ	0	訳) 他		般,	財源
	45,06	2,000		45,062	2,000		2,611,000		0			0			451,000

03詩	次 民生費	Ì			01項	社会福祉費			01目	社会	会福祉総務	費		
事	業 名	希望(D郷「紏	≛」サポート	センタ	-管理運営事	業費						単位	: 円
事業内容	ーを設置	置し、补 - トセン	皮災者の ノターを)生活不安の	解消及	経者の相談支持 なび自立を支持 る生活支援員	爰する。			計画値	市内避難援の実施			₹、支 5世帯
	市内避難 また、 請の指導	t者とt 災害な ずをした	地域住民 公営住宅 ながら、	の交流が図 限及び自主再 自立に向け	lられ、 i建によ た支援	地元自治会の 避難生活ので る転居者に、 を行い、希望 ことができた	下安解消 各世帯 望の郷「	につながっ に応じた <i>入</i>	た。 、居申	実 績 値	市内避難援の実施			5世帯
予	算	額	決			目士山ム	財地	源 方 債	内そ		訳 D 他	— á	л п+	酒
	1,31	9,000		852,792		県支出金 852,000	地	力 復 0	7	0	フーT型 0		<u> </u>	源 792

03款	大 民生寶	# =				01項	社会福祉費				01目	社会	会福祉総務	費		
事	業名	縁がこ	つなぐ仮	設住宅	管理費	馬									単位	: 円
事業内容	応急化	反設住习	色の居住	環境を	保持。	する。						計画値	1K(7.5 [‡] 坪)14戸 平成30年	、2DK(度末現	12坪 計) 2戸 26戸 戸数
							:め、住民かり 西建すること			対応し	た。		平成31年	度末現	在入居	戸数 0 戸
成												実				
												績				
果												値				
予	算	額	決	算	額	国!	県 支 出 金	財地	方	源 債	<u>内</u>	σ.	<u>訳</u>) 他	— f	设財	源
	3	02,000		82	,289		0			0			0			2,289

03請	款民生費				(01項	社会福祉費			01目	社	会福祉総務	費		
事	業名	地域福	ā祉連	携推進事	業費									単位	: 円
事業内容	りについ に取り組 協働によ また、	て、 [‡] lむもの る包括 遠野な	也域福 Dで、 ⁻ 舌的相 アアイ	祉という 平成29年 談支援体 ノベーシ	視点が 度の途 制構築 ョン会	\らそ を 中か い い 事 議 議 ま	市民が安心しての推進のためら国のモデルをして取りをして取りを行委員会のが事業補助金り	かの新たる レ事業と J組む。 舌動支援の	な仕組み [*] して「多 [†] のため、i	づくり 幾関の 遠野市	計画値	丸ごと相 研修会等 補助額	開催数	7	3 回 000円
	と1換にでいる。 では、 で配り、 は、	務地は、国際では、国際では、国際では、国際では、国際では、国際では、国際では、国際で	毛し、 域 数 者 は 関 は 関 で の ま で の の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に 。 に の に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に に に に に に に に に に に に に	綾織、土催の「機ノ東の「機ノーリーの と一味ではと、 はないが、 はないが、 はないが、 はないが、 はないが、 はないが、 はないが、 はないが、 はないが、 はないが、 はないが、 はないが、 はないが、 はないが、 はないが、 はないが、 はいが、 はいが、 はいが、 はいが、 はいが、 はいが、 はいが、 は	淵の行生情ョ啓	音銭 このを譲べの参 のを実み	は は は は は は は は は は は は は は	ターに丸 連携を図 こ制度理! 浦助金交ったほか、	ごと相談! !)ながら! 解を進める 付を間をi	員を 春交 め こじ の とて	実績値	丸ごと相 研修会等 補助額		ζ	3人 3回 000円
予	算	額	決	算	額	国」	県 支 出 金	財 地	<u>源</u> 方 債	内		訳 D 他		般 財	源
	18,73	1,000		16,347,	222		11,250,000	ت ۲	<u>/) [6</u>			230,000			が 57,222

03款 民生費 01項 社会福祉費 01目 社会福祉総務費 事 業名 生活困窮者自立促進支援事業費 単位:円 新規相談受付件数80件 生活保護受給者が全国的に増加している背景を受け、生活保護を受給する 前の生活困窮状態からの脱却を目的とする、生活困窮者自立支援法が平成27 延べ活動件数 2,800件 2 年4月に施行されたことに伴い、法に規定される各種事業を実施する。 支援調整会議 3 12回 自立相談支援事業(必須事業) 生活困窮状態にある者のうち、何らかの課題を抱えた者に対し、包括的 に相談に応じ関係機関の連携のもと解決に向けた支援を行う。 住居確保給付金(必須事業) 離職等により経済的に困窮し、住居を失った又はそのおそれがある者に 対し、住居確保給付金を支給することにより、安定した住居の確保と就労 自立を図る。 家計相談支援事業(任意事業) 生活困窮者が困窮状態から早期に脱却することを支援するため、家計収 支の均衡が取れていないなど、家計に問題を抱える者に対して、家計を管 計 理する力を高めるなど、家計の観点から継続的・総合的支援を行うことに 業 より、家計収支を適正化し、生活の再建を図る。 画 内 容 値 自立相談支援事業を社会福祉法人遠野市社会福祉協議会に委託し、健康福 新規相談受付件数73件 延べ活動件数 2,942件 祉の里内に設置した自立生活相談窓口において、相談、訪問等を通じて策定 2 した支援計画に基づき必要な支援を展開した。 3 支援調整会議 12回 成 実 績 果 値 財 源 訳 予 決 算 算 国県支出金 地 債 の 他 般 財源 9,059,500 0 0 13,392,000 11,383,245 2,323,745

03	款民生	費				01項	社会福祉費			01目	社会	会福祉総務	費	
事	業名	保健社	量祉セン	ノター管	理費	(繰越	明許費)							単位:円
事業内容					-		改革に伴う らのである。	事務室整	備について	、 年度	計画値	線工事	ーク機	器移設・配配置工事等
成果							区内の電話や 環境が整備・	改善され	<i>†</i> c.		績値	線工事 サーバー	ーク機	:器移設・配 配置工事等
予	算	額	決	算	額	国!	県支出金	財地	<u>源</u> 方 債	内 そ	σ	<u>訳</u> D 他	_	般 財 源
	6,0	000,000		5,509	,370		0		0			0		5,509,370

03款 01項 02目 民生費 社会福祉費 障害福祉費 事 業名 重度心身障害者医療費給付事業費 単位:円 重度心身障害者に対して医療費の一部を給付し、適正な医療の確保及び生 受給者証保有者数 活の安定と健康保持を図り、福祉の増進に資する。 一般 423人 対象者は以下のとおり。 後期高齢 359人 身体障害者手帳の交付を受けている者で障害の等級が1級又は2級の者 特別児童扶養手当の支給対象児童で障害の等級が1級に該当する者 給付延べ見込者数 3,770人 国民年金法の1級の障害基礎年金を支給されている者 一般 後期高齢 療育手帳A級を所持している者 3,160人 4歳未満の者については所得制限なし -人当たり給付費 16,550円 一般 後期高齢 8,860円 事 計 業 画 内 容 値 医療費の自己負担額から、医療機関ごとに1カ月当たり入院は2,500円を 受給者証保有者数 超える額、入院外は750円を超える額をそれぞれ給付した。 一般 404人 受給対象者が3歳未満である場合及び所得判定対象者全員が住民税非課税 後期高齢 338人 の場合は全額を給付した。 なお、重度心身障害者医療費給付の受給資格を持つ未就学児については現 給付延べ実績数 物給付のため、受給者証を提示した場合、医療費の一部負担金のうち、医療 3,798人 一般 機関ごとに1カ月当たり入院は2,500円、入院外は750円までの窓口負担で受 後期高齢 3.040人 診できるようになっており、医療費の負担軽減を図った。 支給総額は83,681,082円となった。 一人当たり給付費 一般 15,046円 重度(一般) 57,144,323円 後期高齢 8,729円 重度(後期高齢)26,536,759円 成 実 績 果 値 源 財 訳 予 決 算 算 国県支出金 地 債 の 般 財源 他 34,213,566 0 92,261,000 85,526,696 11,659,038 39,654,092

03詩	款	民生費					01項	社会福祉費				02目	障	害福祉費		
事	業	€ 名	身体區	章害者	3 級医療	費給	付事業	費								単位:円
事業内容		図ると	ともに	こ、身位		の福	祉の増	医療費の一語 進に資する。 し		tυ.	生活の	安定	計画値	受給者証 給付延べ 一人当た	見込者	178人 数 1,460人
成果	た	•			額の 2 分,889円と			給付し、医療	寮費の 負	担 軽	減を図	ר	実績値	受給者証 給付延べ 一人当た	実績者	181人 数 1,585人
予		算	額	決	算	額	国	県支出金	財地	方	源債	内そ	0	訳 O 他	_	般 財 源
		6,56	2,000		6,331	,419		0		,,	0			381,190	,	5,950,229

03	款民生費					01項	社会福祉費			02目	障	害福祉費		
事	業名	障害者	首自立	支援介護	É給付	費								単位:円
事業内容	付修 る1 質理在場 1 前日居 前日居 前日居 前日居 前日居 瀬 前日居 瀬 瀬 瀬 瀬 瀬 瀬 瀬 瀬 瀬 瀬 瀬 瀬 瀬 瀬 瀬 瀬 瀬 瀬 瀬	護費超、支サ動サ具金の大きのでは、	村を定定合ごナごを費支児の付スース給等給(介 と	i)を支 i する) i する) i 者 i 注 i : i : i : i : i : i : i : i : i : i :	合 準に ム介ーる 超上 へ護プ	。また 重乗 ル、ホーム ボーム	はサービスの系 に、身体が短期 でのででである。 でのでででである。 では、 でのでででである。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	↑者が補着 明入所サー 遺を給付す 支援	^長 具を購入 −ビスを利	.又は	計画値	定者 補装具費 在宅超重	支給 症児(体制支	ビス支給決 250人 110件 者)等短期 援事業費支 1人
成果	がい者の 補装具 日常生活 医療ク	日常 を必 に で で を り に を り り り り り り り り り り り り り り り り	生活の 更とす 数要と 入所事	支援を行る身体障 担の軽減 する在宅 業所の利	ううこ うがい 或と社 己の超	とがて 者に対 会参加 重症児	- ムを利用させできた。 さた、補装具を はを促すことだけで、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	E支給する ができた。 介助する R族の精神	ることによ 家族に対し 申的及び身	り、対	実績値	定者 具費 費重 入給決定者	支給 症児(体制支	ビス支給決 234人 110件 者)等短期 援事業費支 1人
予	算	額	決	算	額	用!	県支出金	財地	源	内 そ	0	訳 D 他	— i	般 財 源
	591,52	2,000		577,811	,670		435,923,950	, 25) <u>B</u>			30,000		41,857,720

03蒜	次 民生費		01項	社会福祉費			02目	障語	害福祉費			
事	業 名 障害	者自立支援医療給付	·費					•			単位	: 円
業	1 更生医療では 2 では	支援法の趣旨に則じ : 障がい者の障がい の障がいを治療する : 18歳未満の児童に 去、軽減する手術等 付 : 病院等への長期の る身体・知的障がい 1割負担(世帯の所 が指定した、指定自	Nの状態 た対の に対 たが で 入者に に が に が に が に が に が に が に が に り に り に) 自立した[を得るため] ミに効果が アアに加え、 5リ)	こ、その 期待でき 常時の	身体る者	計画値	更生医療育成医療療育介護	給付者		7人 2人 11人
	行い、経済的 に寄与した。 【主な給付内 更生医療:	障がい者等の身体障 な負担の軽減を図る 容】 人工透析、抗免疫療 口蓋裂、腎臓機能障	ことに 法	こより、自立し				実績値	更生医療育成医療	給付者	付者	7人 3人 11人
予	算 額	決 算 額	玉	県支出金	財地方	源債	内そ	σ	訳) 他	— f	般 財	源
	27,441,00	27,003,147		20,417,588		0			0	·		5,559

03詩	款 民生費					01項	社会福祉費			02目	障	害福祉費			
事	業名	特別阿	宇書	手当										単位	: 円
事業	軽減す (1) 特 (2) 障	るため 別障割 害児礼	り、特 害者手 畐祉手	別障害 当 26, 当 14,	者手当 810円 580円	等を支 /月 /月	、その障がに 経する。				計	特別障害 障害児福 在宅重度 労手当	祉手当		40人 12人 護慰 2人
内	当を支	給する	3.				∤体障がい者を		る家族に対	·し手	画				
容	(1)	宅重原	達障害	者家族允	介護慰	労手当	á 3,580円/月	1			値				
	い者を介	護する	3家族	に対し、	日常	生活、	常に介助を娘家庭内又はれています。 家庭内又はれてきた。				実	特別障害 障害児福 在宅重度 労手当	祉手当		34人 11人 護慰 2人
											績				
果											値				
											<u>. </u>				
予	算	額	決	算	額	₽ '	目士山ム	財地	源	内 そ		訳) 他	_	6Л П →	酒
	15,05	3,000		11,19	5,260	山	果支出金 8,435,768	ᄱ	<u>力 損</u> 0	て	0) 1世 0	_	<u>般財</u> 2,75	<u>源</u> 9,492

03請	款 民生費	ł				01項	社会福祉費			02目	障害	害福祉費		
事	業名	障がし	1者福祉	タクシ	一事業	養								単位:円
事業内容	参シ【 1 免除契 1 免 【 契 例 を 3 を 4 を 4 を 5 を 5 を 5 を 5 を 5 を 5 を 5 を 5	程 進 後 入 で は が は が は で で け で で で で れ で で れ で で れ で れ で で れ で れ	が通院等 (80円分 皆手帳 1 いの者 いる者 (1 大)、(の日常)を・2 級を所く ま 除 有)ま	生活に 割当た 級 して るき	こおけ り 2 ⁴ 療育 Nる者	る移動の支 枚交付する。 ぎ手帳 A 、	成することに 援を図るため 精神障害者保 施設入所者や 宮守交通	、福祉·	タク手帳		利用人員 交付枚数 使用枚数 利用率		250人 6,000枚 4,200枚 70%
成果	の向上に 【利用内 1 身位 2 療育	寄与(引訳】 障害者 野手帳/	した。 当手帳 1 A の者		級の者	X	132人利用]]		実	交付者数 利用人数 使用枚数 利用率		185人 154人 4,148枚 2,590枚 62.4%
予	算	額	決	算	額	国」	県支出金	財地方	源	内 そ	σ	訳)他	— f	般 財 源
	2,39	0,000		1,822,	370		0		0			0	,	1,822,370

03	款	民生	費				01項	社会福祉費			02目	障	害福祉費		
事	業	* 名	障がし	1者生	活応援	事業費									単位:円
	1	と対果 障移ビ	できる。	よう地 もし、 目談 事業 日	域の特 地域の 援事業 地域 中一時	性や利 障がい 活動支 支援事	月者の 者福祉 思疎通 援セン 業	した日常生活 の状況に応じた との増進に資 を を がター 型・ ・ レクリエー を を ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	た柔軟な する。 日常生 型事業 ション活	事業を効率 活用具給付 動等支援事	事業浴サ		相談支援意思疎通日常生活。 移動支援地域活動	支援派) 用具支約 事業	50回 給件数 180件 2事業所
		支援		忍定を	行う。	また、		害支援区分詞 自査、医師意見					訪問入浴	型 サービ	1事業所 ス事業 1事業所
事業内容	3	成す 【対	ることに 象者】	こより	、日常	生活上	の便宜	るのに支障のな でを図り、福祉 一定基準の聴力	业の増進	に資する。		計画値	ふれケア デ査会 書見定 語器 支	事業 催回数 成件数 件数	6 事業 200人 120人 36回 110件 25人
成果	2	き者 一(支る福障移ビふ 障援 補	よかが動えれ 害区がは、	或進目事 泛 区窗 用のを談業 流 分正 を特図支 日会 認に 助	性っ援 中) 定認 成やた事地一 審定 す利。業域時 査し る	用 派活支社 会た ことの 意支事参 開 に	状況に選択を受ける。状況は、現代のでは、できませい。というでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	常 で で で で で で で で で で	を実 日型ョンテービス 生業活業 ス	、地域の障 活用具給付 動等支援事) 用申請者の	が事浴業障で	実績値	相意 日 移地 訪 日 ふデ審意認補 訪 中 れイ査見定聴 支疎 生 支活 入 一 あケ会書調器 浴 時 いア開作査支	支用の事支 サー支・交事催成件援い具 業援 ロー 援・流業回件数派 支 セ型型ビー事 会 数数	43回 合件 156件 1事ー 3年 4事業業 業 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
予		 算	額	決	 算	額	国	県 支 出 金	財地	源 方 債	内 そ		訳)他	<u> </u>	分類 源
		42,9	928,000		38,14	48,453		13,653,000		<u></u> 0			0		24,495,453

03請	款 民生費					01項	社会福祉費				03目	老	人福祉費			
事	業名	老人的	呆護措	置費											単位	: 円
事業内容	境上のヨ	里由及び	ゾ経済	的理由に	より、	在宅	の高齢者等でにおいてール ホームへ入り	人で生活	雪する	ことが	困難	計画値	措置者数			55人
成果	身体上、 ることが	精神_ が困難な	L又は よ方を	環境上の	理由及	ひび経	老人ホーム <i> </i> 済的理由等 所させ、当	から在宅	きでの	養護を	受け	実 績 値	措(【・(・・・ 置平内長遠祥宝清 をはいまのでは、 を を で で で で で で で で で で で で で で で り で う で う	年 3 月 7 森吉祥[) (大船; (花卷ī	末) 園 市) 市)	54人 45人人 4人人 1
予	算	額	決	———— 算	額			財		源	内		訳	4	n n4	\F
<u> </u>	121 1	02,000		118,292,		国」	<u> </u>	地	方		そ	20	D 他 ,918,889		<u>段 財</u> 97,373	<u>源</u> 3 706
	121,1	JZ , UUU		110,232,	, 555		0			U		20	, 910,009	•	51,510	5,700

03	款民生費	İ				01項	社会福祉費				03目	老	人福祉費		
事	業 名	シルノ	(一人	材センタ	一運	営事業	費								単位:円
事業内容	よる活力]ある [‡]	也域づ	くりを推	進す	るため	持増進、社会活)、国の制度に 付き補助する。	こ則り、						10 人数 配分金	,381,000円 265人 14,600人日
成果	会員とし 生きがい 会員数 年度末で	ノてそれ 1の充写 なは新規 ご前年原 も果とな	れぞれ 実と健 現会員 度より	の知識や 康の保持 の加入者 10人減少	技能対象と	等を活 を支援 り加齢 。また	禁費を補助する を対した社会を を受することができまた。 は、就業機会の提 は、就業機会の提	参加を促 できた。 会者数が 人数にお	すこと 上回り いても	こができ) 、平 ら前年/	き、 成30 度を		_,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	10 人数 配分金	,381,000円 207人 13,084人日
予	算	額	決	算	額	围山	県支出金	財地		京 債	内そ	σ	訳) 他		般 財 源
	10,38	1,000		10,381	,000		0	טי	7.1	0		0,	0		10,381,000

03款 民生費 01項 社会福祉費 03目 老人福祉費 業名 単位:円 介護保険サービス利用者支援事業費 介護保険サービスを利用する低所得者が、通常の10%の利用者負担により 利用対象者延べ人数 216人 介護サービスの利用を自己制限することのないよう、必要な介護サービスの 利用支援の施策として、国の特別対策と市の独自対策を含めて、利用者負担 の4.5%(施設2.5%)を軽減することで、低所得者のサービス利用を促進する。 【対象サービス(社会福祉法人が実施するサービスで介護予防も含む。)】 訪問介護、通所介護、短期入所生活介護、定期巡回・随時対応型訪問介護 看護、夜間対応型訪問介護、地域密着型通所介護、認知症対応型通所介護、 小規模多機能型居宅介護、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護、複 合型サービス、介護福祉施設サービス、第1号訪問事業のうち介護予防訪問 介護に相当する事業(自己負担割合が保険給付と同様のものに限る)、第1 号通所事業のうち介護予防通所介護に相当する事業(自己負担割合が保険給 付と同様のものに限る)、訪問看護、訪問入浴介護 計 業 画 内 容 値 利用対象者延べ人数 140人 介護を要する状態となっても、必要な介護サービスを総合的に利用するこ とで、可能な限り在宅で日常生活を営むことができるよう低所得者への利用 料負担の軽減を実施した。 経済的事情により介護サービスの利用が自己制限されることのないよう利 用者負担の軽減を実施することで、低所得者のサービス利用が図られた。 成 実 績 果 値 財 予 決 国県支出金 地 債 他 般 財源 0 5,400,000 4,124,302 843,000 0 3,281,302

03詩	款 民生費				01]	社会福祉費			03目	老	人福祉費			
事	業名	生活式	を援八り	7ス運営	事業費								単位:	円
						の世帯及び家 することに不					利用者延	べ人数	7	70人
1 - 1	を限度に	生活。	を接八り	フスで介記	護支援機	能、居住機能の場合に対しています。	及び交流機能	能を総合	的に	計	利用延べ	日数	2,00	00日
業内	12 9 00									画				
容										値				
						り、在宅生活 在宅生活に復					利用者延	べ人数	6	61人
	生活支で継続し	援八「	けスを利	川用する	ことによ	り、高齢者等	が住み慣れ	クダ接した地域や	自宅	実	利用延べ	日数	1,62	21日
										績				
果										値				
予	算	額	決	算	額	国 県 支 出 金	財 地 方	源 債	内 そ	σ	訳 O 他		般 財 :	源
	9,40	5,000		9,362,		0		0			223,280		9,139	

03	款 民生費			01項	社会福祉費	03目	老	人福祉費	
事	業名	高齢者福祉推進	事業費			•			単位:円
	とができ	るよう外出支援	や軽度な	生活の	、できるだけ自立した生活を設 援助、日常生活用具の貸与や約 宅生活の継続を支援する。	送るこ合付等		ふれあい・いき	いきサロン 30団体
	また、	地域との交流が	「少なく閉	じこも	・ こりがちな高齢者に対して、集し の推進、認知症予防や介護予			生きがい活動	6,400人
	導を行う) _o			置の老朽化が著しく、介護利用			外出支援	1,300回
		等のため入浴装				13 E 07		軽度生活援助	1,100回
								短期宿泊	140日
_							± 1	緊急通報装置	20台
事業							計 _	電磁調理器	5 台
内							囲	火災警報器	10個
容							値	自動消火器	5本
	京 龄 才	 소 소 소 소 소 소 소 소 소 소 소 소 소 소 소 소 소 소 소	がで白女	I . t ~ 生	:活を継続できるよう以下の事績	きを宝		ふれあい・いき	1.1 ≽₩□.∨
	施した。	/J・ 土 // 貝 / 1 / 1 / 1 / 1	348 C日立	UICI	:/idを終続 くさるよう以下の事 ៖	まで夫		73/1/00/11 112	29団体
		あい・いきいき 者に集いの場を] 『孤立感の解消が図られた。			生きがい活動	6,002人
		がい活動支援通						外出支援	1,003回
	高齢 促進し		会を定期	的に提	!供し、生きがいづくりと社会{	参加を │		軽度生活援助	606回
		支援サービス事						短期宿泊	33日
成		:きり等で病院党)負担を軽減した		な局部	*者に特殊車両による送迎を行い	1、通	実	緊急通報装置	20台
果			日常生活	に支障	色のある高齢者世帯に軽度の生活	5援助	績値		
	入所	管理指導短期宿 「により、体調不 っことができた。		宅生活	が困難となった高齢者等の体詞	問調整			
	心疫	生活用具の貸与 患等を抱える高 るようにした。		に緊急	は通報装置を貸与し、急病時等の	D通報			
		あいホーム小友 確保が図られた		式入浴	送置を更新することで、介護和	间用者			
予	 算	額決	算 額	国」	財源	内そ	(訳 の他 一	般財源
	43,33	6,000 40	,547,317		0 0				36,442,417

03請	款 民生費				02項	児童福祉費			02目	児重	置措置費		
事	業名	わらす	すっここ	プラン推進	事業費								単位:円
事業内容	き、子と 事業者等 1 遠野 2 遠野	きまだ! (こうも) (もから) (もわら) (ももも)	けでなく 対象とし うすっこ うすっこ	〈子どもσ)権利を保 で支援事業 な啓発事業 員会運営事		(保護者、均		校、	計画値	及啓発 2 わら	すっこ すっこ	ン事業の普 支援委員会 3回 基金への寄 500,000円
成果	業 しい体 す とお子はからこら秋	し、育消です支す分で毎で防きっ援っ1,	図目をフるこをこうで 定遠援ェ機プ員基の し野関ア会ラ会金の 650,00	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	な 子育で 子育の で 子 子 月 日 き 日 き 日 の ま し い ま し り ま し り り り り り り り り り り り り り り り	事業者をわられる。 事をがけるでは、 でもながまする。 でもながまする。 でもながまする。 でもながまする。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	環境をさらに をっちかと をっちが をっちが をったが をする を が が が が が が が が が が が が が が が が が が	に に に に に い し を り び ま 々 ま り ま り り り り の り の り の り の り の り の り の	た。 放にびや わら さ	実績値	定事業 2 わら	者 すっこ すっこ	条例応援認 11事業所 支援委員会 4回 基金への積 ,304,746円
予	算	額	決	算	額	県支出金	財地方	源債	内そ	σ	訳他		般 財 源
	5,37	9,000		5,082,3		0	7)	0			768,746		2,313,563

03	款 民:	生費				02項	児童福祉費			02目	児頭	童措置費	
事	業	名 看護	保育安	ひサポー	ト事	業費							単位:円
事業内容	が困	離な場合 て病気の	に対応 [*])児童を	するため 一時的に)、遠! :保育	野市病するこ	、子どもがれ 記得等保育施記 とで、安心 記ことを目的	殳「わら して子育	っぺホ <i>ーL</i> てができる	コに	計画値	開設日数 登録者数 利用者数	240日 200人 500人
成果	か、 護者 1 2 3	「わらっし が考】 平登成27年 登成38年 登平 登平 38年 38年 38年 38年 38年 38年 38年 38年 38年 38年	ペポープ ででで、 ででで、 でで、 でで、 でで、 でで、 でで、 でで、 でで、	ム」の通り の預 設年日 設年日数間 設 設 設 記 記 記 記 記 記 記 の 題 の 題 の の り に り に り に り に り に り に り に り に り に	宣営を けるこ 241日 別用者 244日 別用者 242日	社会がのことでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	病児等保育(社法人遠野できる環境のを 数 591人(数 553人(数 631人(市保育協 宅実を図 1 日平均 1 日平均	会に委託しった。 2.45人) 2.29人)		実績値	開設日数 登録者数 利用者実 1日平均	241日 226人 623人 155人 2.59人
予	貨	章 客	[決	算	額			財	源	内		訳	50 D4 NE
	13	,888,00	0	13,761	,989	国	果支出金 7,204,000	地	<u>方</u> 債 0	そ	1) ,169,000	 般 財 源 5,388,989

03請	款 民生費				02項	児童福祉費			02目	児童	重措置費 -			
事	業名	わらず	すっこσ.	育ち療	育支援事業	費							単位	:円
事業内容	のある 2 を開催 3 軽度 4 別市 5 市外	児等す・一学特別では、	こ対し、 学度 変援 変援 変援 変援 変援 変援 変援 変援 変援 変援	個別が 健聴、 健聴、 は に は は は は は は は は は は は は は は は は は	プログラムを になる幼児 対する補耶 後等デイナ !護者に対し	れる、又は発達を取り入れた想に対し、就会 をおいました。 はいないは、就会 はいないは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 とっと。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	京育教室を開 学に向けてこ Oいて一部 を利用したが 負担分を助所	射催する ことばの 力成を行 い学生又 以 する。	。 教室 う。 は特	画値	の ジ児 3 軽 B 4 用 者 用 者	一時支持 担助成 支援学	改室 変容 変変 変数 変変 変数 乗 の 乗 乗	児補 2件 等利 15人
成果	2 3 4 月 3 4 月 5 5 6 音 2 5 6 6 7 5 7 5 7 5 7 5 7 5 7 5 7 5 7 5 7	生からでは、	う音 単等を表する かいこう とうき とう とう とう とう とう とう とう とう とう とう とう とう とう	育教ことをはの世界を対象のである。 大き でんしょう でんしょう でんしょう でんしょう かいしょう かいり かいしょう かいしょう かいしょう かいしょう かいしょう かいしょう かいしょう かいしょう かいしょう かいしょう はん かいしょう かいしょう かいしょう かいしょう かいしょう かいしょく かいしょく かいしょく かいしょく かいしょく かいしょく かいしょく かいしょく かいしょく かいしょく かいしょく かいしょく かいしょく かいしょく かいしょく かいしょく かいしょく かいしょく かいり かいしょく かいしょく かいしょく かいしょく かいしょく かいしょく かいり かい はい かいしょ かいしょ かいり かいり かいり かいり かいり かいり かいり かいり かいり かいり	開催した。	別プログラグ になる年長り に進むいて用発 について事業で ・一 利用者自己 ・ 新する生徒の ・ 「	思に対して、 指導を行った。 日を図った。 を利用した/ 已負担分を即 D交通手段と	幼児こ た。 い学生又 か成し経	とば は特 済的	績値	2 幼児 3 聴 日 4 用 者 り	一時支持 担助成 支援学	改室 室室 変変教難 事 業	児補 0件 等利 18人
予	算	額	決	算	額国	県支出金	<u>財</u> 地 方	源 債	<u>内</u> そ	の	訳 他	— <u>f</u>	ひ 財	源
	10,09	4,000		9,088		308,358		0			0			9,934

03請	款民生費					02項	児童福祉費			0.	2目!	児童指	昔置費			
事	業名	障害り	見通所	支援事業	養										単位	三円
事業内容		その作	也の療	育支援を	を行う	障害児	のために必要 通所支援事業					放 十 画]童発達 課後等			1 人 ス事業 15人
成果	め、市外 付費を3 の交流で 障害り	トの児童 を対して を支援し 見通所 見通所	を発達された。 うた。 合付費 合付支	支援事業	養所等 障が 軽託料	に対し いのあ	2	はに基づ E活能力 2,320円 8,880円 7,967円	うく障害! !の向上、 	尼通所	給	放電話	童発達 課後等 等別選 等別選 等別	デイサ	・ 一ビス 支払ӭ	20人
予	算	額	決	算	額			財地	源	.	内		訳他		фЛ □ →)E
	12,13	34,000		11,919),167	国 !	果 支 出 金 10,147,314		方 債	0	そ	の	1世 0		<u>般</u> 財 1,77	源 71,853

03	款民生費	t				02項	児童福祉費				02目	児重	直措置費		
事	業名	わらす	ナっこ	の居場所	「事業	費									単位:円
事業 内容	を取り着 心して生 を 支 り り り り り り り り り り り り り り り り り り	まく環境 E活でき で で で で で で で で で で で で で で が で が で が	竟の変きる居 定管理 ブ運営	化を踏る場所を研究。 場所を研究。 (遠野、 業務委託	まえ、 雀保す を 後織 ・ 後い	放課後 る 、 附馬 友、土)や核家族化の 後や夏休み等の さもに、「わら 5件、白岩、電 端、達曽部、 運営費補助(1	の長期からすっこ 青笹、 J	、業時に こ」の健 二郷、宮	児童が 全な資	が安		児童館 児童クラ 利用延べ 育成団体	人数	133,000人
成果	会に児童発基本ま対し、1 児童	が を を を は は は は は は は れ に る に る る る る る る る る る る る る る る る る	見ご習丁を管ブ 重た慣事を管運 で理学	ラブを提信 び、代世 と世代し事 は付料 務委 記 き	管理した 理し育流の 料 に成事運	営を委の 児童の を業学を支	として、社会 記し、家庭 の自主性、社会 のた。 の様々な体験が 変援した。 運営費補助金	上地域等 会性及で 舌動を実	そとの連 が創造性 を施する 83,352 24,204 3,110	i携の号 の向っ 育成匠 2,000F 1,000F 0,000F	もと、 体 サカカ		児童館 児童クラベ 利用団体	ブ .人数	131,794人
予	算	額	決	算	額	国	県 支 出 金	財 地		責	内そ	σ	訳) 他	_	般財源
	110,66	6,000		110,666	6,000		32,101,000	טי		0			0		78,565,000

03款 民生費 02項 児童福祉費 02目 児童措置費 児童手当 単位:円 事 業 名 支給見込延べ児童数 児童を養育している家庭等の生活の安定に寄与すること及び次代の社会を 担う児童の健やかな成長に資することを目的に支給する。 31,412人 支給見込総額 354,450,000円 事 計 業 画 内 容 値 支給対象となっている児童の保護者等に計画どおり年3回(6月、10月、 支給実績延べ児童数 2月)支給し、児童の健やかな成長に寄与した。 30,323人 1 支給金額(児童1人当たり月額) 支給実績総額 (1) 3歳未満及び3歳以上小学校修了前の第3子以降 341,120,000円 15,000円 (2) 3歳以上小学校修了前の第1子・第2子及び中学生 10,000円 児童の保護者等の所得が、所得制限限度額以上の場合は、5.000円 支給実績総額(内訳) 3歳未満 66,615,000円 3歳以上小学校修了前の第1子・第2子 152,990,000円 3歳以上小学校修了前の第3子以降 52,200,000円 中学生 67,600,000円 成 実 特例給付 1,715,000円 績 果 値 財 訳 予 決 算 国県支出金 地 債 他 般 財源 0 0 356,106,000 342,004,256 288,063,330 53,940,926

03	款民生費	İ			02項	児童福祉費			02目	児童	童措置費		
事	業 名	児童技	夫養手	当給付費									単位:円
事業内容						≦当を父又は [☑ ☑ ② ② ② ② ② ② ② ② ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③		すること		計画値	新規申請 資格喪失 年間支給	者	35人 30人 数 2,736人
成果	4月・8 野に個施 の施 ま活の で の で の の の の の の の の の の の の の	月 に 月 に 月 日 月 日 月 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	2月えに に自末	支給した。 、ニーズに じたほか、	合母 家し者給給 おりまれる おりまた おりまた おりまた おりまた おりまた おりまた おりまた おりまた	で 子 手種支援につか 子 事婦福祉資金 後会の周知等 251人 112人 93人 46人	なげるため 金貸付事業	、現況届 の相談会	提出を実庭等	実績値	新規申請 資格喪失 年間支給	者	28人 28人 数 2,599人
予	算	額	決	算 額	国	県支出金	財地方	源	内 そ	σ.	訳) 他	— f	般 財 源
	103,32	9,000		103,318,12		34,713,225		0			0		68,604,900

03	款民生費					02項	児童福祉費				02目	児頭	童措置費		
事	業名乳	幼児	等医	療費給付	事業	費									単位:円
事業内容	生活の安は 対象者は 1 乳幼児婦 2 妊 所扶 に た	三は記録 ・	が適正と はなり が が が が が が が が が が が が が が が が が が が	なおらカの者行りのおられるとりかりのというのというないので、一次では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	確保 就す日 ま ま ま ま ま れ 別 を	と 前日で配児準康 で属者者扶)	する月の初日	福祉の から、 が所得制 で給に関	り増進 出限する	に資す した日 度額施 法律施	る。 の属 児行令	計画値	受乳妊 台乳妊 人乳妊 おり くりゅう かんり かんり いんり かんり かんしん いんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん	見込者 り給付¶	1,000人 79人 效 12,950人 840人
成果	療機関ごとき 保護 でした は でき でいま でき でいま でいま でいま でいま でいま でいま でいま いいま いいま かい いいま かい いいま かい いいま かい いいま かい いいま かい いいま かい いいま かい いいま かい いいま かい いいま かい いいま かい いいま かい いいま かい いいま かい いいま かい いいま かい いいま かい いいま かい いいま かい いいま かい いいま かい いいま かい いいま かい いいま かい いいま かい いいま かい いいま いいま	に 1 き る ら は 3 ほ は 2 1	カ月 らうに 各対象 全額を 6,840 8,681	当たりの なってお 者が3歳 給付し、) 入院 うり、 え 表 表 ま る れ	は2,50 市は自 である により	合、医療費 <i>0</i> 00円、入院外 1己負担額を起 場合及び所得 乳幼児、妊産	は750F 望えた額 引判定対	日まで 貝をそ 寸象者	の窓口 れぞれ が住民	負担 給付 税非	実 績 値	受 給 一 会	実績数 り給付 <u>¶</u>	954人 76人 12,295人 983人
予	算	額	決	算	額	国し	県支出金	財地	方	源債	内 そ	0	訳 O 他	— f	ひり 財 源
	30,297,	000		30,209	,524		9,162,355		,,	0	,		,651,844		17,395,325

03	款民生費					02項	児童福祉費				02目	児頭	童措置費			
事	業名	小学生	E・中:	学生医療	費給值	付事業	費								単1	位:円
事業内容	及び中学	生の日	医療費	の一部を	給付	し、心	が内に在住する か身の健康を係り増進に資する	呆持する				計画値	受 か	見込者	数 3 1 費 1	824人 425人 3,840人 ,580人 ,745円 ,709円
成果	のみ5,00 を給付し 支給総 小学	0円を 、医療 額は1 生 7	超える	額(保記 負担軽減 ,290円と 196円	養者に を図	住民を	:給付した。 <i>1</i> 税が課税され					実績値	受給小中 付小中 人小中 イル中 といっちょう かんしょう かんしょう いっぱい かんしょう いっぱい かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしゃ かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしょく かんしん しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん しんし	実績者 り給付	数 3 1 費 2	783人 409人 3,646人 ,462人 2,003円 2,003円
予	算	額	決	算	額	国」	県支出金	財地	方	源 債	内 そ		訳 O 他	_	般具	財源
	11,968	3,000		11,773,	, 105		0			0			0		11,7	773,105

03款 02項 02目 民生費 児童福祉費 児童措置費 事 業名 単位:円 ひとり親家庭医療費給付事業費 ひとり親家庭に対し医療費自己負担分の一部を給付し、健康保持と福祉の 受給者証保有者数 増進を図る。 父母 226人 対象者は以下のとおり。 児童 312人 父母…母子及び寡婦福祉法に定める配偶者のない女子で、18歳に達する 父母なし 0人 日以後の最初の3月31日までの間にある者を扶養している者。なお、平成 給付延べ見込者数 22年10月からは母子家庭に準じて父子家庭も対象としている。 父母 850人 児童 児童...1の扶養を受けている児童 1,190人 母子及び寡婦福祉法附則に定める父母のいない児童 父母なし 0人 人当たり給付費 4歳未満の者については所得制限なし 父母 4,570円 児童 4,570円 父母なし 0円 事 計 業 画 内 容 値 医療費の自己負担額から、医療機関ごとに1カ月当たり入院は2,500円を 受給者証保有者数 超える額、入院外は750円を超える額をそれぞれ給付した。 父母 224人 297人 児童 受給対象者が3歳未満である場合及び所得判定対象者全員が住民税非課税 の場合は全額を給付した。 父母なし 1人 給付延べ実績数 なお、現物給付により、ひとり親家庭(児童)の受給資格を持つ未就学児 については、受給者証を提示した場合、医療費の一部負担金のうち、医療機 806人 父母 児童 関ごとに1カ月当たり入院は2,500円、入院外は750円までの窓口負担で受診 1,160人 できるようになっており、ひとり親家庭の医療費の負担軽減を図った。 父母なし 1人 支給総額は8,394,104円となった。 人当たり給付費 父母 4,567円 児童 4,063円 父母なし 108円 成 実 績 果 値 源 財 訳 予 決 算 算 国県支出金 地 債 の 他 財源 3,726,667 0 9,387,000 8,733,741 13,200 4,993,874

03詩	款 民生費		02項	児童福祉費			02目	児童措置費		
事	業 名 保育所等	等運営事業費(保	育所運	営委託)						単位:円
事業内容	こども園の運営	として、市内12力 費を国の定める基 ることができる環	準によ	り負担するこ	ことで、安心	ひして子!	ども	【利用定義 認可保育所認定こど 合計 画値	听	780人 180人 960人
	担することにより 築と児童の健全が (年度末 入人(遠野 101人(岩滝 31人(1 松崎 49人(1 松郷 52人(1 鱒沢 12人(76人(34人(65人(52人(91人(そどもを預ける 84.4%)、綾 85.0%)、白 92.9%)、青 69.3%)、達 86.6%)	ることができ 織 48人(岩 102人(笹 99人(曽部35人(をる環境(80.0%)、 92.7%)、 99.0%)、 87.5%)、	の構	【 年	入所児童	ib数】 111人 108人 139人 144人 167人 178人 847人
予	算 額 🧎	決 算 額	国	県支出金	財地方	源	内 そ	の他	— <u>角</u>	段 財 源
	968,710,000	964,721,648		567,444,740		0	,	102,066,160	29	5,210,748

03	款民生費					02項	児童福祉費				02目	児	童措置費			
事	業名	保育所	f等運?	営事業費] (保	育所設	置者運営)								単位: 円	9
事業内容	サービス 地域活動 拠点事業 また、	を提信 事業 」を 従業	共する; 「延 実施す 員のた	ため、特 長保育事 る事業者 めに事業	詩別保 事業」 首に対 き所内	育事業 「一時 し運営 に保育	活・就労形態を として「障害」 でではいり事業」 でででできませる。 でででできませる。 でででできませる。 ででででできませる。 ででできませる。 ででできませる。 ででできませる。 ででできませる。 ででできませる。 ででできませる。 できまれる。 できまする。 できまする。 できまする。 できまする。 できまする。 できまする。 できまする。 できまする。 できまする。 できまする。 できまする。 できままする。 できままする。 できまままする。 できまままままま。 できままままままま。 できままままままままま。 できまままままままままま	■ 信児保育■ 及び「る。■ 運営を	事業 地域 行う	」「保 子育て	育所 支援	計画値	運営費補	て支援 助	ピセンター 1カ 1 1 が施設助成	所件
成果	充実を (1) 特 (2) 地 (3) 平 2 認定 3 企業	図った 別域は の は の は で は る に る に る に る に る に り に り に り に り に り に	た。 第事で ままままままままままままままままままままままままままままままままままま	援拠点事 ども・子 野市保育 滑な運営	■業 会 会 会 会 会 を 者 と 者 に る と 者 に る も た る し る り る り る り る り る り る り る り る り る り	利用を を は が し し て し て し て た し て た し し て た し て た し て た て た	管理運営に要	69人) カ金を交	7 7 2 付し、 37	,748,3 ,450,3 ,740,0 、保育 ,829,0	60円 54円 00円 所 00円 助成	実績値	運営費補	保育 地域活 で がり で 対 助	5 動 13 延べ765 延べ96 をセンター 1カ が施設助成	人園人人 所件
予	算	額	決	算	額	国	県支出金	財地	方	源債	内 そ	0	訳) 他	_	般 財 源	
	58,65	4,000		56,267	,714		7,558,280	ن	/ 3	0			0		48,709,4	

03請	款 民生費				02項	児童福祉費			02目	児童技	昔置費		
事	業名	子育で	て応援宣	言のまち	推進事業	費							単位:円
事業内容	型 は な り で う で う で う の で う の で う の で う の し り し う し う し う し う し う し う し う し う し う	に組まずりである。	としころくをころく 地基すり交応すい 域金っの付援っていますが	「児の援助がでいる」 「児の事での場合では、 「別の事では、 「別の事では、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「別のでは、 「」、 「」、 「」、 「」、 「」、 「」、 「」、 「」、 「」、 「」	が相互援助 で支援体制 を支援を を対しまする を で援事業実	1人と育児の担 が活動を支援で 対を充実する。 基づき、地域で るため、遠野 でるため、遠野 である。	することで、 社会で子ど 野市わらす	児童福 もが健や っこ基金	かにを活	1 2 計 3 画 値	: わら 交付		順件数 30件 基金助成金 4団体 贈呈人数 150人
成果	ファルチし しマ推わ子にから 2 体わ出 3 出 3 出	ミ人ンたすもしすのは、	まっ こ建成こ兄 か、 基や金応い 基かを援と 助に交勢し	《一ト・七と 『会員 は 『一八日子 は 『一八日子 で 「一八日子」 『一八日子 で 「一八日子」 『一八日子」 『一八日子」 『一八日子」 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一八日子』 『一一八日』 『一一八日』 『一一八日』 『一一八日』 『一一八日』 『一一八日』 『一一八日』 『一一八日』 『一一一八日』 『一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	:育児の接 かを支援す !! !! !! !! !!	E開設して3年 関助を受けたい つることで、 ラ の活動を普及 すで作成した ⁹	八(おねだ 子育て支援の ・推進するだ	がい会員 の環境整 ため、活	かをを動団	ま 編 2 3	頼の援いまのです。 援いまり まりまり まりまり ままま ほうがく かくりん かくりん かくりん かくりん かくりん かくりん かくりん はんしん はんしん はんしん はんしん はんしん はんしん はんしん はん	せて会! 打合せ 活動 すっこ!	
予	——— 算	額	決		額		財	源	内		訳	4	u u væ
<u> </u>	6.00		.,,			県支出金	地方		そ	の 	他		<u>段財源</u>
	6,68	2,000		5,125,7	22	1,807,000		0		1,9	00,000		1,418,755

03詩	款 民生費				02項	児童福祉費			02目	児童	童措置費			
事	業名	とおり	Dスタイル	結婚応援	事業費								単位	: 円
事	出会いの市内各画スキル	場の創 地区で 向上で 自己活	創出」とい センター、 研修会に参 寅出力アッ	う二つの 事業所か 加し、婚	目的を ら市か 活事業	育成とネッ 掲げ、独身 記 開催する出る 注催者として 関催し、独身 記	皆の交流を図 会い・婚活々 ての人材の₹	図る。 イベント 育成を図	の企 る。 婚活	計画値	婚活企画 自己演出 8 婚活イベ	カアッ 回 (男	プセミ 女各 4	2回 ナー
成果	す自 図	により は 力 活 子 画 出 力 に た で に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 に 。 に 。 に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	り、出会い が婚活力の ドントを開 対策の一環 サルプセミ	の 場を を を を と の し し し し し し し し し し し し し	ネーシ - 身 与 性 性 性 し し し し し し し し し し	1 回開催 1) 4 回開催	能力の向上。 易の創出と 12人参加 34人参加 17人参加	と、独身	水を	実績値	婚活企画 自己演出 8 婚活イベ	カアッ 回 (男	プセミ 女各 4	1回 ナー
予	算	額	決 算	. 額			財地方	源	内		訳) 他		6Л Д→	ie.
	1,49	4,000		796,710		県支出金 0	地方		そ	0	ר <u>כ</u> 11ש כ		<u>般</u> 財 796	源 6,710

03請	次 民生	費			02項	児童福祉費			03目	母-	子福祉費		
事	業名	寡婦等	医療費	聲給付事業	費								単位:円
)うち69歳ま ⁻ i社の増進を		して医療	費の		受給者証	保有者数	女 147人
事業											給付延べ	見込者数	960人
内容										画値	一人当た	り給付費	5,210円
	減を図	った。		頭の 2 分の 01円となっ		:給付し、寡¢	帚家庭の医	療費の負	担軽		受給者証	保有者数	文 128人
成	又和	心心はは	,470,9	ᇄᆫᄺ)						給付延べ	実績 者数	女 891人
果										績値	一人当た	り給付費	3,904円
予	算	額	決	算 額	Į E	県支出金	財地方	源	内そ	0	訳 O 他	— A	計 源
	4,2	20,000		3,794,47			1 地 刀	0			0		3,794,478

03	款民生費				02項	児童福祉費			04目	児童	福祉施設	費		
事	業名	わらす	ナっこの	居場所團	E備推進 調	查事業費							単位	: 円
事業内容	童館、児 関と共通 1 白岩 2 青笹	重クラ 認識を 児童館 児童館	ラブにつ を図りな 官 築4(官 利用	いて、料 がら、今 年を経 リ児童数	将来を見扱 今後の整体 過し老朽仏 こ対して活	6世帯の増加や 居えた視点の電 請方針の検討で どが顕著 活動場所が手移 設置で環境の動	らと、地域(を行う。 夹		係機	計画値	見童館整	備基本	 方針 <i>σ</i>)検討
成果	笹・ 主 日 と 1 日 と 1 日 と 1 日 と 2 日 日 と 3 日 日 と 3 日 日 2 日 日 1 日 3 日 3 日 5 日 5 日 5 日 5 日 5 日 5 日 5 日 5	の2億円の 2億円の 2億円の 2億円の 2億円の 2億円の 2億円の 2億円の	官官・備官に対フク市し併平りるブラ内でせ成手。	ブの地域 児童館の の形態等 で 18年となる 18年となる	或の拠ま の拠れ 実に と は も す こ な の で い し い り る う の に の り る の う の う の う の う の も し て り る の も り る の も る り る り る り る り る り り る り り り り り り り	けた先進地視察に合わせた整体しての役割を対しれ、地童館をの料理を含まる。 現まる こく はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい	構の在り方で 担っているで 身来を見据え して整備し 遠野市保証	を検討し こと た し た が 、 と は た め が 、 た が 、 た が 、 た の た の た ら ら ら ら ら ら ら ら ら と ら ら ら ら ら ら ら と ら ら と ら ら と り と り	た。児の利用整	3	地域懇談 想談 地 地 選 報 告 業 報 告	加者 察	2	地区 73人 2回
予	 算	額	決	算	額	目 土 川 	財 地 方	源債	<u>内</u> そ		訳 他		5Λ D→	1E
	80	0,000		367,2		県支出金 0	地力		て	の	1世 0	<u> </u>	<u>般財</u> 36	<u>源</u> 7,238

03	款 民生費	03項 生活保護費	01目	生活保護総務費
事	菜 名 生活保護適正実施推進事	業費		単位:円
		扶養能力調査の充実 向上のための研修実施	強化による認定事務の 施等、各種適正化の取	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
	就労支援員を配置し、ハロー 者に対して訪問面接等により意った。	委託し、専門的見地; ることができた。 て必要な調査を行い、 参加により習得した。 ワーク等の関係機関。	保護の適正な実施をことを生活保護の適正との連携のもと被保護	1 元
予	算額決算額	国県支出金	財 源 内	
	5,701,000 5,106,388	2,786,026	0	0 2,320,362

03款 民生費 031頁 02目 扶助費 生活保護費 事 業名 生活保護費 単位:円 生活保護は、様々な事情で生活に困窮している世帯の最低生活保障と自立 各扶助の計画値(平成30年 を助長する制度である。 度当初) 生活扶助 衣食その他日常生活の需要を満たすために必要なもの 生活扶助 237人 1 住居、補修その他の住宅維持のために必要なもの 2 100世帯 住宅扶助 住宅扶助 3 教育扶助 義務教育に伴って必要な教科書その他の学用品、通学用品な 教育扶助 9人 52人 4 介護扶助 介護保険法で定める要介護者(要支援者)に対して必要な介 5 235人 4 介護扶助 医療扶助 護サービスなど 6 救護施設事務費 4人 医療扶助 5 医療機関において受ける診察、薬剤又は治療材料、入院によ る療養など 施設事務費 救護施設に入所している人員に応じて、事務費を扶助する 6 その他扶助費 出産扶助、生業扶助、葬祭扶助 事 計 業 画 内 容 値 保護の相談・申請時における窓口対応については、生活保護制度の説明 各扶助の実績値(平成30年 を行い、申請意思及び急迫状況の確認に努めた。 度末) また、申請に至らなかった場合であっても必要に応じて自立生活相談窓 生活扶助 215人 1 口などの関係機関につなげる対応を行った。 2 91世帯 住宅扶助 3 教育扶助 7人 2 被保護世帯の自立に向け、定期的な訪問活動等を通じて援助方針に基づ 4 48人 介護扶助 いた支援及び指導を行った。 5 医療扶助 229人 救護施設事務費 3人 【保護申請・開始・廃止の状況】 申請 30件 2 開始 22件 傷病4 働いていた者の離別3 失業3 老齢による収入減3 貯金等減少・喪失6 成 実 その他3 績 働きによる収入の増加・取得4 3 廃止 25件 死亡7 社会保障給付金の増加2 施設入所3 果 値 ケース移管2 その他 7 財 源 訳 予 決 算 算 国県支出金 地 債 般 財源 他 392,728,000 378,596,185 281, 147, 746 0 4,066,379 93,382,060

04弱	款 徫	打生費					01項	保健衛生費			01目	保任	建衛生総務	費		
事	業	名	水道事	業会	:計補助郐	È									単位	:: 円
事業内容								[し、水道事〕 ∶交付する。	業会計の	健全化を関	図るた	計画値	超過料金 (10m3	で ら10m3ā	1,8 まで 2,4 る額)	00円 00円 16円
成果					(本費負技 られた。		軽減さ	:れ、水道料 <u>:</u>				値	6 m3か 超過料金 (10m3 1	で ら10m3ā	1,8 まで 2,4 る額)	00円 00円 16円
予		算	額	決	算	額	国」	県支出金	財地	源 方 債	内 そ	0	<u>訳</u> D 他	— A	9 財	源
	16	0,99	8,000		160,725	5,000		0		C)		0	16	60,725	5,000

04款	常生費		01項	保健衛生費			01目	保	建衛生総務	費	
事	業 名 水道ビジ	ジョン推進事業費									単位:円
	 水道 で で で で で で で で で で		推進事	業に対し、約	忩務省絼	出基準に基	づき	計 画 値		计震化等	化事業 3件 等推進 4 良 3 件 改備 3 件 事件
成果	水施 設 【 上 上 上 水水 水 水小小施 設 【 上 上 上 水水 水 水 水小小	 と (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	工設平 区区区 崎崎 烏崎が設水区計地)))) 123計管で業区 エエエエエエエエ 業布	語 2,587mの 務を委託した で配水管布記 事 事 エ エ エ エ エ エ エ エ エ エ エ エ エ エ エ エ エ エ	D配水管 こ。	布設替工事	を実	実績値		耐震化等	化事業 3件 等推進 4 快 等推進 4 快 3 件 3 件 等 1
予	算 額 決	辛 算 額	国」	県 支 出 金	財地	源 方 債	内 そ		訳 D 他	— <u>f</u>	设 財 源
	125,140,000	124,340,280		0		92,800,000			0		31,540,280

04蒜	款 衛生費	ł			01項	保健衛生費			01目	保任	建衛生総務	費	
事	業名	地域图	医療環境	竟整備事業費	Ì								単位:円
事業内容	2 遠野 3 岩 4 市内 新規者	多歯科 中部 の医 節任に「	医師会は 医療圏の 下不足の 付けた 日	こ委託し、日 D休日及び夜 を解消するた 医師の招へい	曜急患 間の第 め、県 バ動を	、、休日救急日 機歯科診療を研 第2次救急医療 関立遠野病院 実施する。 発発及び普及活 発発ので	留保する。 日本制を確保 日本 1 日本 1 日本 1 日本 1 日本 1 日本 1 日本 1 日本 1	Rする。 F内開業	医の	計画値	休日救急 日曜急患 救急医療	歯科診療	
成果	2345年 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本 25 日本	た ある ない ない ない ない ない ない ない な	医中本病医法院医院部の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の	協力のもとに 域の救急指定 な保しびしいで 多と懇談にして、 というというで でした「 でした「	日医開発を受ける。	とに休日 ・	画的に に に に に い に い に た に た に た し た し た し た し た し た し た し た	った。 民生活に 国の学術 こ。 医療週間 講習会」	おけ、大会にや市	実績値	日曜急患	(患者 歯科診療 (患者 講習会等	1,819人) 療 156人)
予	算	額	決	算 額	国	県支出金	財地方	源債	内 そ		訳 D 他	— f	ひり りょう とうしゅう とうしゅう とうしゅう とうしゅう とうしゅう とうしゅう とうしゅう とうしゅう とうしゅう とうしゅう とうしゅう しゅう とうしゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅうしゅう しゅう
	12,75	55,000		12,289,921		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	→世 刀	0			346,329		11,943,592

04弱	款衛生費					01項	保健衛生費			01目	保伯	建衛生総務費			
事	業名	IC	「健康	づくり事	業費									単位	: 円
事業内容	応じた傾 健康さい ず付動 事 で で で で で で で り で り で り で り で り り り り	康り運動拠所と対象の	晶祉の 疾関ポー より は まずし まずし も も も も も も も も も も も も も も も も も も も	情報を摂 予防を図 ピプロク で置付け た取組を	提供する。 対不ムがラン地で強化	る 分 を 実 で る。	状態をデータ :もに、看護的 (行動変容を促するほか、名)人の回遊を対 がくりを支援す	下等と参加 全すため、 各地区セン 5発化させ	者が連携 インセン ターを地 るととも	した ティ 域の に、	計画値	参加者参加事業点活動拠点を開かれません。	斤 昇催 ブー養月	5事 13 11 成 1	200人 業場 会場 50人 12人
成果	体はま事者が地されたせる。	の健、大。ンと 健計の計算筋と タと 康	割うを かりの かりの かりの かりで から から いっと いっと いっと いっと いっと いっと いっと いっと いっと いっと	市内13会 への取 持増加が 地域 地域 事業	場では、場では、場では、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、は、または、また	実施にした はかれる という という という はんしん という はんしん という はんしん という はんしん はんしん はんしん はんしん はんしん はんしん はんしん はんし	Tによる健康 た。 びてポイント 運動教全は、 かたことで、対 たことで、対 よって、対	· を付与す 口コミに こりの医療 也域での人 が層の健康	る健幸ポ よる 費削減に の回 びくりが	イなも 活促 発 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	実績値	参加事業所活動拠金属を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を	所 昇催 延べ ブー養/	5事 13 11 5 15,8 就 1	642人 第二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十
予	算	額	決	算	額	田」	県支出金	財地方	源 · 倩	内そ	0	訳) 他	£	设 財	酒
	70,96	7,000		69,763	,862	四 ;	3,633,000	ر تام	0	ر		,689,140		30,441	

04	款衛生費	Ī				01項	保健衛生費			02目	予	防費			
事	業名	予防护	接種費											単位	::
事業内容	のある 1 A 1 乳 2 B 高	実病のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	発生 と と で を で を で を で を で を の の の の の の の の の の の の の	び接徒: 接接を 日本 を 日本 を 日本 の 集 を 日本 日本 日本 日本 日本 世春 世春 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	を団に炎風人を一手子接、し予一	防防種ヒん防部すに費ブ、に助います。	実施 を を を を を を を を を を を を を	務あり) 点、集団 遠、四種消 後、こし) の の の の の の の の の の の の の	・個別接種 混合、 B C 混合	E		B C G 接 麻しん風 高齢者不 接種者肺	しん接 ンフル	接種率 95% レエンザ 60% 接種率	以上以上
成果	さらし 2 未対 3 特別 4 高脚	に岩手! 岩種者! け感報 き感値で きない である。	見に対して に対をであるで であるフ	的予防接 、乳幼児 し、接種 る結核(95%以上 ルエンサ	種健率Bを及び	業や上G成肺の がよりした がした がした がりた がりた がりた がりた がりた がりた がりた がりた がりた がり	麻しん風しん	重率向上に て個別の打 の予防打	こつなげた 接種勧奨を 接種は、国	ニ。 E積極 図の接		B C G接麻 局齢者 イ接藤者 高齢者	しん接 ンフル	程率 96 ルエンザ 60 接種率	5.2% 5.8%
予	算	額	決	算	額	国!	県支出金	財地の	源	内そ		訳 D 他	_	般 財	源
	60,00	67,000		57,476	,323		2,274,337		0			0		55,201	

04款 衛生費 01項 保健衛生費 03目 健康づくり推進事業費 事 業名 生活習慣病予防プログラム推進事業費 単位:円 健康増進法及びがん対策基本法(第三期がん対策推進基本計画)に基づき がん検診受診率 40% -次予防(健康増進・疾病予防)及び二次予防(早期発見・早期治療)に重 (法で定める検診5種:胃・ 点をおいた事業を実施する。 肺・大腸・乳・子宮頸部) 健康診査:各種がん検診(胃・肺・大腸・乳・子宮頸部・前立腺)、骨粗鬆 症、成人歯科、肝炎ウイルス、基本健康診査、結核の各種検診の実施。 重症化対策:各種検診の精密検査未受診者と要治療者に対し、受診の有 無の追跡調査を行い、未受診者に対しては受診勧奨する。また、必要に応 じて相談や指導等を行う。 健康教育:地域、事業所等での健康づくり教室を開催する。歯科保健事 業の新規事業として口腔機能強化指導事業を実施。 健康相談:健康増進、疾病予防、健診事後等の個別相談に対応する。 訪問指導:要指導者への保健指導を実施する。 地区活動:保健推進委員、食生活改善推進員及び運動普及推進員などの地域の健康づくりを担うサポーターの育成及び支援を行い、協同による健 事 計 康増進活動を展開する。 画 内 容 値 がん検診の受診率は計画値を下回ったが、概ね前年度同様の受診率とな がん検診受診率 32.7% った。保健推進委員や地区広報、ケーブルテレビ等による受診勧奨、遠野 すずらん振興協同組合との連携、冬季の追加検診前の就労世代への再勧奨 胃がん 27.3% 36.7% 等により検診の重要性を訴え、がんの早期発見・早期治療に努めた。 肺がん 精密検査の受診の有無を全数把握し、未受診者に受診勧奨を行った 大腸がん 37.5% 年期のハイリスク者に対し保健指導等を実施し、早い年代からの重症化予 乳がん 31.4% 子宮頸がん 23.9% 防に努めた。 地域や各団体、市内企業等で、生活習慣病や介護予防等に関する健康講 座を実施し、知識や実践への動機付けなど普及啓発に努めた。 来所や電話などの個別の相談に対応し、疾病予防への指導や不安の解消 を図った。 精密検査未受診者や将来の重症化が予測されるハイリスク者、保健・医 療・福祉の連携による複合的支援が必要な者等を訪問し、相談や保健指導 実 等を実施し、治療につなげた。 6 地区組織と連携し、身近な地域単位での健康づくり事業を推進すること 績 で、住民相互の健康意識の向上や行動変容を図るよう努めた。 果 値 財 源 予 決 算 国県支出金 地 債 般 財源 他 66,284,000 64,615,488 0 9,394,500 2,582,000 52,638,988

04	款衛生費				01項	保健衛生費			03目	健原	東づくり推	進事業費	İ
事	業 名	健康ス	スポーツ	プログラ	ム推進事	業費							単位:円
事業内容		定期的I	こ参加で			市民センタ- /教室を開催し			けや	計画値	健康スポ	ーツ教3	室参加者数 2,100人
成果	実施、行した。	各地区1	zンタ-	- では地域	から要望	oエクササイえ 』があったテ・ がくりに取り約	-マに沿っ	た教室を	実施 られ	実績値	健康スポ市民セ地区セ	ンター 2,11 ンター	室参加者数 3,280人 2人/112回 88人/130回
予	算	額	決	算	頂 <u></u>	県支出金	財地方	源	内 そ	σ	訳) 他	— á	ります。 という という という という という という という という という という
	3,2	21,000		2,918,27		0	. ر تا د) l頁 0			,083,100	נינ	1,835,174

04剔	款衛生費				01項	保健衛生費			03目	健月	更づくり推済	進事業費	İ	
事	業名	子ども	らの体力	づくり	プログラム	推進事業費							単位:円	9
事業内容	児童 心を翻 2 キッ 各傷	の運動 成する ズ元気 発育園等	前能力向 るため、 『アップ 『を会場]上に結 希望す ⁽ 応援隊 けい、園!	る市内小学 児及び未勍	■業 こともに、スプ 対をに外部講覧 大学児並びに が関や運動能力	師を派遣する 呆護者を対象	る。 象とした	リズ	計	児童運動 ニング事: キッズ元: 加者数	業参加者	者数 1,200 <i>,</i>	人参
成果	市内 施し、 童の選 2 キッ 新室の 教室の	小学校 一 各種 が で に に に に に に に に に に に に に に に に に に	交で水泳 目の基礎 Tの向上 気アップ ごも園や	(教室26 を で で で で が が が が が が が が が が り が り が り で り で	出場のため した。 で実施した	事業 - ト教室 6 回、 かの強化など - ほか、子育 ⁻ 5 運動能力の「	専門的な指導 て支援セング 向上と、親ラ	尊を行い。 ターでの 子での運	親子動機	実	キッズ元: 加者数	業参加報 10校1,3 気アップ 市内1	者数 803人/33[回参等
予	算	額	決	算	額	県支出金	財 地 方	源	<u>内</u> そ	σ.	訳	<u> </u>	ひ 財 源	
	86	2,000		840,		0	-6 /)	0			0	ניו	840,8	

04款	欠 衛生費		01項	保健衛生費	03目 傑	建康づくり推進事業費
事	業名は	ーーーー 『すぽる推進事業費				単位:円
	識に立ち、 また、食 善推進員の 第2次遠	ライフステージに合れ 育の推進については健 資質向上を図り、組織)せた食 健康づく ほ活動を のっこ	゙リサポーターの一員である食生 ⋶支援する。 ニプランの推進母体「遠野市食育	活改	3回 市民向け食育イベント ぱすぽる食育まつり 1回350人
成	マータマーター 3 4 2 3 4 3 4 3 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	対象> 対象> の意味養教室、親子の食物を栄養教室、親子の食物を表となった。 はな性対象に対象ををした。 はな性のでは、一般のでは、 はな性のでは、 はな性のでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないでは、 はないではないでは、 はないではないでは、 はないでは、 では、 はないではないでは、 はないではないではないでは、 はないではないではないではないではないではないではないではないではないではないで	育 望 人 2つえなめ 会上を講 ま ー 夕の援知る 議げす	戦や技術向上のための支援を行っ 機会として広報に食育レシピを掲)活動支援 地産地消・栄養成分表示・食品)飲食店等を「食育協力店」とし	が機 た。 を ほし ス 実 編 値	修会 42回 582人 食育推進ネットワーク会議 3回
予	算	額 決 算 額	国	財源	<u>内</u> そ	訳の他 一般財源
	1,598,	000 1,443,130		0 0	<u> </u>	9,900 1,433,230

04詩	款 衛生費			01項	保健衛生費			04目	母-	子保健費		
事	業名助	産院ねっと	こ・ゆりかご	推進事	業費							単位:円
事業内容	安の軽減 2 妊娠中 立せず安 3 産後う 不調を早 われる産 4 出産後	を か い い い い の の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の の に の の の に の の の の の の の の の の の の の	か、市助産院 別の相談で 説期を過ごへの 追が動力でで が いかで で で で で で で で で で で の で の の で の で の で	の助産 その助母 の母出待 で は に は に た が に た の に の を は に の を は に の も に り に う に う に う に う に う に う に う に う に う	を を を が が が が が が が が が が が が が	爰を行う。 そりるより もは は は は は と と と と と に は は と に に に に に に に に に に に に に	ン、妊婦 爰する。 母親の心 ヒ1カf	が孤 身の に きる	計画値	助妊産後 産婦後 生養 妊娠 ・ ・ 割合	実施率 診査助 実施件 産に満	数 50件
成果	者は136人 2 等・ 利 来 3 4 来 5 を 3 4 来 5 を 5 を 6 を 7 を 7 を 7 を 7 を 8 を 8 を 7 を 7 を 7 を 7 を 7 を 7 を 7 を 7 を 7 を 7	. (84.5%) 付象を 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日)であり、ちにあり、ちにます。 でのの個のでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでででででででででで	任婦がでいるになっている。日本がでいるでは、そのでは、そのでは、そのでは、そのでは、そのでは、そのでは、そのでは、その	注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注	して認知のAdd Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total Total T	れている と 国 る る な た 。 に の の た の に の の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 に 。 。 に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	る。手安 件 への		助妊産産 産指後 健ケ 妊 を 経 を 後 ケ ・ ・ 割合 の 割合 の ま の の の の の の の の の の の の の の の の の	実施率 診査助 実施件 産に満	97.3% 成数 208件
予	算	預 決	算 額	国!	県支出金	財地方	源債	内 そ	0	訳 D 他	— f	投 財 源
	6,679,0	00	5,688,863		3,445,000		0			15,000		2,228,863

04請	飲衛生費				(01項	保健衛生費			04目	母-	子保健費			
事	業名	すこや	か子育	育て保健	事業費	į								単位	: 円
事業内容	く行うこ どもが健 1 家庭 2 健康 3 健康	とで、 やかに 訪問(診査(相談(保生 生 妊 妊 生 産 産 産 で で で で で で で で で で り で り で り に り に り に	者の育児 れ育つび乳 帚及び乳 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	記不とは 記と 記 記 記 記 記 知 に の に が に が に が に が に が に が に が り の の の の の の の の の の の の の の の の の の	軽援の健査所の健産所	間指導、養育 診査、歯科優 用助成) 電話相談等)	子育てが 育支援訪問 建康診査、	でき全て)	の子	計画値	乳児・産 乳幼児健 (4種類 3歳児む	建康診查 [)	章受診率 97% 可病率	100%
成果	状るよ て親困 2 親困生 3	養が援児の発を6 育選と健小信受力 6	環境なができます。に家した。というでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	会庭によ兄て 半れて、 が把く娠年 が握き が関する がある。 がある。 がある。 は、 は、 がある。 は、 は、 がある。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	さき きょう きょう きょう きょう こう きょう こう こう きょう きょう きょう きょう きょう きょう きょう きょう きょう きょ	行援 が病上続導ののしを	(100%実施での実施では、育児不い、 育児不い、 健康では、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	D軽減に努っている。 を診査や健力ができる。 対応に努めたいである。 サイン援を実力を表する。	めた。さ 育 相とので いまとのた。 もした。	らな おに な に な	実績値	乳児・産 乳幼児健 (4種類 3歳児む	建康診查 [)	适受診率	100%
予	 算	額		算	額			財地方	源	内		訳 O 他		6Л D →)E
	29,123	,000		27,005	,993	四	果 支 出 金 800,000	地 方	<u>債</u>	そ	U	O 他 0		般 財 26,20	源 15,993

04請	飲「衛生費				01項	保健衛生費			04目	母	子保健費		
事	業名	わらす	すっこ任意	意予防接種	事業費	ł							単位:円
業内	予防接種 ふくかする 特にで 対象に費	法によい、別別のおり、	基づかない 見インフルコ インフルコ 式を行って しいことが	ハ任意の予 レエンザ) Cンザワク Cいるが、	防接種 につい チン接 13歳未	保護者の経済 を経済の経済 で、接種費を をできる。 は、生後の ででである。 では、生後の でである。 では、生後の でである。 では、生後の でである。 では、生後の でである。 では、生後の でである。 では、生後の ででである。 では、生後の ででである。 では、生後の ででである。 では、生後の ででである。 では、生後の ででである。 では、生後の ででである。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 でき	レス(1人) 月の全額又に 5 カ月から隔 F生まで)に	2回)、 は一部助 高校生ま こついて	おた 成を でを は 2	計画値	ン接種者 1回目	△件数 ✓ かぜワ ✓ 件数 ✓ フルエ ✓ 見込件 ✓ 2,130件	220件 クチン 150件 ンザワクチ
	であり、 任意の を希望す	費用目 予防打 る者が) 2 回接種 接種費用が ていたが、	を促進 全額保 接種費)接種率は、 を した。 民護者負担とな 間形を助成する の防止、	なるため、る るにことに。	これまで より経済	接種的負	績	ン接種件 1回目	な かぜワ ^ク シフルエン ・数 1,965件	237件
予	 算	額	決 1				財	源	内		訳	1 4	
<u> </u>					国	県支出金	地方		そ	0	,,,,		段財源
	9,29	9,000	3	3,368,169		0		0			0		8,368,169

04蒜	飲衛生費					01項	保健衛生費			04目	母-	子保健費			
事	業名	母子を	あんしん	相談支	援事	業費								単位:	: 円
	代が安心 妊娠期 電話を設	いしてが から ⁻ と置し、	妊娠・出 子育で期 市助産	∃産・子 月の様々 産院を終	子育て マなニ 総合相	ができ ーズに 談窓口	による不安や るよう支援す 対応する専行 としてワンス 必要な支援を	「る。 E職員をP ストップ(配置、相談	専用	計画値	相談専用	師 勤保健	2 師 1 設置	3人 人 3人 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3
成果	子期 子期 対あ こ 切 る る も も も も も も も も も も も も も	期子供こも対のでは、	寺化した て期ち、 で、 必要 で、 とは を検討し	に保た電時働、関係の話すで子係といるでは、関連をはいるでは、関係をはいる。	Tにないで にないがって でなったスの	るニルが検 が 対 が 対 で 対 で 対 を 対 が く 対 に 対 に う く く く く く く く く く く く く く く く く く く	師が対応 延へ に対応した。 だら67件(33 安心感に 支援 を開催。 支援 とを防ぎ、 関催し を換会を開催し	× 982件 3.7%)。 ながってし 爰が必要を 持防止を「	であった。 相談専用 いる。 な家庭につ 図った。	妊娠 引電話	実績値	相談専用	師 勤保健	2 師 1 設置	3人 人) 3台 む)
予	———— 算	額	決	 算	額		目士山ム	財地	源 方	内そ		訳 D 他		л п→	洒
	4,27	2,000		3,800	,233	四 !	果支出金 2,506,000	地	<u>方 債</u> 0	7	0	フーT型 0		设 <u>財</u> 1,294	

04	款衛生	ŧ Į			01項	保健衛生費			04目	母-	子保健費			
事	業名	女性(の健康サ	ポート事業	費								単位	: 円
事業内容	われる! 市外(し、経)	男性不好 の産科 斉的負担	壬治療費 医療機関 旦の軽洞	への助成を に通院する	行い、 妊婦及 により	至不妊治療に3 経済的負担の なび産後健康記 の、妊婦及び配	D軽減を図 参査に係るi	る。 通院費を	助成を促	計画値	一般不妊 特定不妊 (初回 男性不妊 通院費助	治療費[6件、統治療費]	助成 継続 9 助成	10件 15件 件) 3件 170件
成果	2 特況 不妊況 るこの た。 3 通	定不妊済 台療は とから、 院費助原	台療費助 1 回の治 治療費 成は、妇	D成は、実人 治療で成果を 動成により E婦及び産後	、数11人 得るこ 経済的 健康診	、延べ6件のB 、延べ19件と記 ことが難しいこ 可負担軽減を 図 含 査の受心・ を 会 の 会 の 会 の 会 の 会 の 会 の 会 の 会 の 会 の 会	十画値を上[うえに治療! 図り治療の約 数に応じたi	回った。 費が高額 継続を促 通院費を	とな 進し 助成 。	実績値	一般不妊 特定不妊 (初回 男性不妊 通院費助	治療費[5件、統治療費]	助成 継続14 助成	6件 19件 1件) 0件
予	——— 算	額	決	算 額		目士山ム	財	源	内		訳	6	л п→	洒
	7 0	75.000		6.836.570			地 力		て	O.		— <u>f</u>		
予		額 75,000		算 額 6,836,570		県支出金 0	財 地 方	源 債 0	<u>内</u> そ	0		— f	设 <u>財</u> 6,83	

04	款衛生	:費			01項	保健衛生費			05目	環均	竟衛生費			
事	業名	る ごみ!	ダイエッ	ト事業費	男								単位	: 円
事業内容		源ごみの				め、遠野市公覧 量化等に関する			的支	計画値	市民一人 出資 源集団 廃棄物の (資源集	回収実 <i>i</i>	8 施団体 50 クル回	334 g 5)団体 収量
	した。 た。 た。 も 一 後。 も 一 後 り で り で り で り で り で り り り り り り り り り	でみ分り るごみが 、1日当り 「集団回し	別への取 処理手数 たりの 以事業は た。リサ	双組を強作 双料有料作 ごみ排出輩 は、実施[化するため 化に伴い、 量が計画値 団体数が言	ご各種団体に対し、遠野テレビ 駆け込み排じ を82g上回に計画値を超えて まと、多くのほ	ご C Mによる はなどの影響 った。 こおり、回り	る周知を 響もあり 収量も計	行っ、市画値	実績値	市民一人 出資源集団 廃棄物の (資源集	回収実 <i>i</i> リサイ・	9 施団体 53 クル回	916 g 5 8団体
予	算	額	決	 算	額	目 士 山 今	財地方	源	<u>内</u> そ		訳 O 他	#	л п→	酒
	3,	200,000		3,200,0		県支出金 0	地 方	1貝 0	て	3	,200,000		段 財	源 0

04弱	款 衛生費				01項	保健衛生費			05目	環均	竟衛生費		
事	業名	争化棉	#設置	事業費									単位:円
事業内容	し、生活っこのこの水道及び	環境の とから 農業	D悪化 5、し 長落排	により、家庭 や河川等の水 尿及び生活雑 水区域外の個 善及び公衆衛	質汚濁 排水を 人住宅	弱の要因となっ より衛生的1 3への浄化槽の	っている。 こ処理する	ため、公	共下	計画値	会形成推平成28年全体計画平成30年	進地域 度~令 度計画 ポンプ	和2年度
成果	び公 衆 な な た う ・ 浄 化 ・ 浄 化 ・ 浄 化 ・ う し し し し し し し し し し し し し	生山曹 没曹曹ブのえる 置 125	可上の 上 特 ら 備 基 リ リ リ リ リ リ リ リ リ リ リ リ リ リ リ リ リ リ	置した個人にした個字化を 地域でない。 11,875,000 付 11,850,000補子 1,850,00前補子 1,850,00前 1,850,00前 1,850,00前 1,850,00前 1,850,00前 1,850,00前 1,850,00前 1,850,00前 1,850,00前 1,850,00前	た。 を設置 た。 32 7 宝 1	遣した団体に対	対し管理費 18,980,0 270,0	置を補助す			会形成推平成28年 全体実績平成30年	進地域度で会に変更を実績がよります。	和 2 年度 160基
予	 算	額	決	 算 額			財	源	内		訳	4	n n+ /E
ļ.						県支出金	地方		そ	0	, ,		段財源
	34,284	,000		34,058,469		13,156,580		0			0		20,901,889

04弱	款 衛生	費			01項	保健衛生費	Ì.			06目	環均	竟保全費			
事	業 名	スマ-	-トエニ	1ライフ 扌	佳進事業 聲	电								単位	:円
事業内容	揚と地 ギーを 電を設	球温暖(効率的し 置する ^り	と防止対 こ活用し 易合や、	対策の一 シたエコ 家庭用	環として、 ライフを	こ向け、市E クリーン: 作進するため を設置するは る。	ェネルギ - カ、市民 <i>t</i>	- の普 が住宅	及やエ に太陽	ネル 光発 し、	計画値	太陽光発家庭用蓄家庭用燃入自然冷媒	電シス料電池	テム ^薬 シスラ	5件
	ホー	<u></u>	ジへの提	黒載 チョ	ラシの配え	 布等により、	重業の原	別を	図った	市		器導入 ———— 太陽光発	<u></u> 雷シス	テム道	17件 <u> </u>
成	内の住 ーンエ 平成 ートポ	宅用太M ネルギ・ 30年度が ンプ給デ	易光発電 −の普及 から、助 易器を追	᠍システ♪ 負推進を圓 カ成対象詞	ムの導入 図ること <i> </i> 設備に家原	は年々増える ができた。 庭用燃料電 普及促進を	ており、値 也システ <i>L</i>	i i j 込 び	がらも	クリ 媒ヒ		家庭用蓄			7件
果			の事業層		え、イベン	ント等での原	周知活動に	ニ努め	るなど		績値	家庭用燃 入	料電池	シスラ	テム導 0件
												自然冷媒 器導入	ヒート	ポンフ	プ給湯 2 件
予	算	額	決	算	額	県支出金	財地	方	源債	内 そ	0	訳) 他	_	般 財	源
	2,0	00,000		1,037,0	000		0		0		1	,000,000		3	37,000

04湯	款衛生費				01項	保健衛生費			06目	環均	竟保全費		
事	業名	新エス	トルギー	- ビジョン推	進事業	費							単位:円
事業内容	を 保 全 に る き ま も も も も も も も も も も も も も	将へは、地一に円費が	の世響 いと の世響 いと ので ので ので ので ので ので ので ので ので ので	- 継承するこの ・ 総承すいに ・ できる。 ・ る。 ・ できる。 ・ できる。 ・ できる。 ・ できる。 ・ できる。 ・ できる。 ・ でを。 ・ でを。 ・ でをでをできる。 ・ できる。 ・ できる。 ・ できる。 ・ できる。 ・ できる。 ・ できる。	とる オ市支とした アウス とる オウス でき こうしん おいま こうしん おいま こうしん おいま こうしん おいま かいま こうしん かいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま	i進し、で i的に、導 の利用でする が利用であるの付 が を で が が で が が が が が が が が が の が が が が の が が が の が が の が の が の が が の が の が の が の が の の が の が の の が の の が の の の の の の の の の の の の の	可る かあかい かいかい かいかい かいかい かいがい かいがい かいがい かいがい	ルギーが 審議会を 一般家庭 支援する。 一 設置工事 引	及ぼす 開催す こおけ 価格が	計画値	審議会開催申請件数	Ĭ	2回
成果	き審議会 薪スト マスの和	を開催 ーブ! 用促:	崖し、届 算入に伴 進に努め	出のあった よう費用負担 たが、補助	:事業者 3の一部 1申請に	- の活用との まに対し、指導 な助成するで は6件にとど き木質バイス	尊を行っ ことによ まった。	た。 り、木質/ 設置対象の	ー (イオ D拡充	実績値	審議会開催申請件数	Ė	2回6件
予	算	額	決	算 額	国!	県支出金	財地	源 方 債	内そ	0	訳 O 他	— · · · · ·	设 財 源
	1,25	8,000		592,790		0		С			500,000		92,790

04請	款 衛生費					01項	保健衛生費				06目	環均	竟保全費		
事	業名	自然。	≥暮らし	の調和	推進	事業費									単位:円
事業内容	を施つ(・・・を放うの画3境明民の画3境明民	市民 ない ない はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい	おは は は は は は は で で で で で で で で で で の で う す う は で で う で う り う り う り う り う り う り う り う り	新 素 素 ま ま き を 表 で ま で ま で ま で ま で ま で で ま で で ま で で ま で で で で で で で で で で で で で	巻、 に る境 基 フフ	び市の保 ブーオロンテ	環境の保全及で 意務を明らた 全及び創造に 環境保全等を かム2018」の原 イア遠野)	Nにする I関する E推進) 相催	とと 施策	もに、 を総合	その的か	計画値	市民環境		68団体
		表彰	や先進的	り取組を			3」において、 さど、遠野市球					実			72団体
												績			
果												値			
予	—————— 算	額	決	 算	額			財		源	l 内		訳		
	3,42	7,000		2,505		国!	果 支 出 金 1,013,287	地	方	債 0	そ	0	O 他 300,000	— <u>h</u>	<u>段 財 源</u> 1,192,222

04蒙	款	新生費	t			021	清掃費			01目	清拍	帚総務費		
事	業	名	岩手口	中部広	域行政組	合運営事	業費							単位:円
事業内容	政約	目合て	ごもえる	るごみ		理を行い	町の4市町で 、その運営に する。			振興		及び遠野	中継セ: 地域振り	ンセンター ンターの運 興施設整備
成果	整備	新 野総建会 公	中華 万務費費費 担負負担	を実施 金金金金金金金金金		千円 千円 千円	ごみの広域処	理のほか、	地域振興			及び遠野営並びに事業の実	中継セ 地域振	ンセンター ンターの運 興施設整備
予		算	額	決	算	額	県支出金	財地方	源	内 そ	σ	訳 他	— #	设 財 源
	12	24,20	2,000		124,202,		(0			0		24,202,000

05款	て労働費		01項	労働諸費			01目	雇用	月対策費		
事	業 名 地域原	雇用対策事業費									単位:円
事業内容	養成、出稼等 1 遠野職業 養成を図る。 (1) 短期訓 (2) 短期訓 2 釜石地域 新しい勤	安定的な確保を図る 労働福祉のの 職業訓練協会に 訓練協、遠野科 東(事務科、 東(事務科、) 東(事務科)会 東(事務との 東(事務のの 東(明子 大) 東(明子 大) 東(明子 大) 東(明子 大) 東(明子 大) 東(明子 大) 東(明子 大) 東(明子 大) 東(明子 大) 東(明子 大) 東(明子 大) 東(明子 大) 東(明子 大) 東(明子 大) 東(明子 大)	進する 業校の は 業校の は 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	る。 理事業補助金を)冷暖房設備さ 計科) 調科、建築科、 情報交換会の原	E交付し、打 女修工事を行 かやぶき私	支能労働 うう。	者の科、	計	職業訓練	参加数	750人 750人 交付累計数 13人
成	1 遠野職業 (1)長期訓訓 (2)短期訓訓 2 釜石地域 (1)新しい (2)求人情 3 出稼労働 (1)出稼労	棟 訓練科 2科 棟 訓練科 7科70 雇用開発協会負担金 勧労青少年のつどい 服交換会 参加事業	訓練生)コース : 新社 新教	E 8人 修 ⁷ 人 延べ参加数 t会人参加数 23社	了生 4人 文 708人 44人			実績	新規求 職業訓練	職者数 人数 参加数	
予	算 額	決 算 額	国	県支出金	財地方	源	<u>内</u> そ	σ	訳	— fi	股 財 源
	8,300,000	8,150,797		0		0			0		8,150,797

05蒜	次 労働費		01項	労働諸費		01目	雇用対策費		
事	業名若者	しごとサポート 事	業費						単位:円
事業内容	1 若年者雇 (1) 若年者雇者 (2) 新年年 (3) 若年 (4) 若賃の (4) と高若 (4) まお校・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	甲確保対策 定着保証 受養 定者 理 定 者 理 表	加() () () () () () () () () ()	的額:15千円/ 所卒採用企業、 所卒3年勤務、 引子補給率: 社会、職場体験 動額:50千円	補助額:100千円 補助額:50千円/ 1%相当) 食、就職説明会の写	/人) 人) ミ施	市内高校 計 家領規学系 新若 とよっのの 学生数	交卒業者は か交付件数 で者採用数 継続勤務。 ひしごと	数 60人
成果	(1) 若年者 (2) 新年年 (3) 若頃年 (4) と (4) と (5) を (4) と (5) を (5) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7) で (7)	卒者採用奨励金(継続勤備資金 記で を を を を を と の の の の の の の の の の の の の の	〔H27年事 (H27年 (H27年 (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H27年) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274) (H274)	(所 25事業所 25事業所 54人 5カ所、8棟、(は場体験 33)(計通職業訓練話)	~ 1人、H30~ 6 所、新規採用 52人 H30継続勤務 39人 50部屋) 人、就職説明会 24 果程修了者 6人) 15人、その他 35人	5人)	ままり は	交卒業者は か交付件終 で者採用 継続勤務。 ひしごと	数 52人
予	算 額	決算	額 国	県支出金	財 源 地 方 債	<u>内</u>	訳 の 他	— 角	段 財 源
	15,082,000	12,753,3	396	0	0		12,000,000		753,396

05詩	款 労働費	Ė.			(01項	労働諸費			01目	雇戶	月対策費			
事	業 名	生涯现	現役いき	いき促	進事業	費								単位	: 円
事業内容	携事業を 進協協。 (1) アイ	を会義で実の会が相目高目を会議である。	する はない ままり ままり ままり ままり はん いいこう おいこう おいこう おいこう はい はい かい かい かい かい かい かい かい かい かい かい かい かい かい	か、高年 社会を	齢者す 人ン、	ぱ 対対 対対 対対		予市生涯現				遠野市生進協議会		기충(き促
成果	携事業 き は協協 は (1)アイ	を会議で、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	する現などの を を で り り り り り り り り り り り り り り り り り	か、高年 社会を 後 送 等 大 業 数 第 数 124 が 数 ガ イ ダ	齢者す 人ン、	式労文を 業別 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	、厚生労働省 対策を担う遠野 支援した。 数19人(臨時 は 5人(就業者	予市生涯現 窓口含む) 番数3人)	役いきい	き促		遠野市生進協議会		ハきし	き促
予	算	額	決	算	額	国し	県 支 出 金	<u>財</u> 地 方	源 	<u>内</u> そ	σ.	<u>訳</u>) 他	— f	设財	源
	1(00,000		100	,000		0	- 0 /)	0			0	,		0,000

06詞	款農林	水産業費			01項	農業費			01目	農業	業委員会費		
事	業名	農業委	長員等 輔	受酬									単位:円
事業内容		最適化の				会法で必須 提地利用最適化 のである。			協力	計画	化の推進 遊休農地 活動 農地中間 活動	活動 の発生 管理機	集積・集約 210人日 防止・解日 225人日 構との連携 34人日 話動36人日
	開催している。現代では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	、活動記 農業積 地農地の や農地の	計画書 を スターフ ・集約 (の貸し (コール)	を作成してだ プラン (人 どの推進活動 も り等の意 を実施し、	活動した ・農地で 動を調を 地域の	プラン)地区村 た。また、	検討会に参加 「農家意向部 図、遊休農地	『し、担! 関査」を! 也の実態:	い手実施把握	績	化の推進 遊休農地 活動 農地中間 活動	活動 の発生 管理機	集積・集約 181人 防止・保入 352人 構との連携 3人人 活動 4人日
予	算	額	決	算 額		県 支 出 金	財地方	源債	内 そ	σ	訳 他	— f	设 財 源
	16,2	202,000		16,201,44		8,229,000	少8 万	0	۰٬	U.	<u>) 18</u>		7,972,440

06	款 農林水	産業費			01項	農業費			02目	農業	業総務費			
事	業名	農畜產	奎物放 身	計能被害 文	対策費(農	林業系副産物	運搬処理	事業費)					単位	: 円
事業内容	きなくな 正に管理 ・中部	i った\$ gする。 r保管i	牧草を焼 施設(M		するまでの	O)により、f O間、市内 2 f			で適	計画値	西部保 2, 合 計	管施設 382個 管施設 244個	703 . 466 .	.20 t .64 t
成果	中部係 情が寄せ	R管施記 せられ た、平原	殳につい こことか	\ては、¤ Nら、平原	P成29年度 成29年12月	は管理を行うこ をに近隣住民が はに行った通気 ロールシートで	Nら悪臭被 『ダクト等	害につい への目張	強化	実績値	西部保 2, 合 計	管施設 382個 管施設 244個	703 466	.20 t .64 t
予	算	額	決	算	額	県支出金	財地方	源 ī 債	内 そ	σ	訳) 他	_	般 財	酒
	9,24	5,000		6,879,2		6,879,272	, ن- ۲	0		J.	0		ניא אנו	0

06	款 農林	水産業費	1.		01項	農業費			02目	農	業総務費			
事	業名	農畜產	全物放射	能被害対策	· 養費(原	木栽培しいた	け被害対抗	策事業費)				単位	:円
事業内容	質の影 を超え の流通	響により たものが が規制で 場除染か)、原木 が出たた されてい	こしいたけだ :め、平成2 いる。	から食品 24年以降	日一原子力発育 日に係る放射性 経に生産された 夏野産原木しい	生物質の基 c露地栽培	準値100E 原木しい	Bq/kg Nたけ	計画値	ほだ木処分 ほだ場除落	-		000本 400㎡
成果	有地内 産者の 出荷	へ一時(希望に ⁾ 制限の-	保管を行 沿っては −部解除	iった。まだ だ場除染(者は6人)	こ、新た 乍業を実 曽え、市	のが発生した に伏せ込む にんで31人とな の確保に努る	易所を確保 なっている	するため	、生	実績値	ほだ木処分ほだ場除落	-		301本 320㎡
予	算	額	決	算 額			<u>財</u> 地 方	源 ·	内 そ		訳 D 他		般 財	 源
	5.3	12,000		4,980,96		<u>未又出並</u> 4,980,960	<u> </u>				0		<u>[∖∺ xu</u>	<i>//</i> 示
	, -	, -	I	, ,		, , , , ,								

06請	款	農林水	産業費				01項	農業費				0	2目 月	農業	総務費			
事	業	名	農畜產	奎物放 身	付能被害	対策	費(保	管農畜産	物処理	里対策費	()						Ě	単位:円
事業内容	る3 き	安全性 また、	の確記 検査の	忍を行う D結果、	う。 放射線	濃度	がかな	双射線濃度 いの低い場 対能被害の	合に	は、焼刦]以外の	の処理		† ·	食 查予词	三数		50検体
	高 同日至 3いい	660べん そ015検 この末体け になれなし	クレル学体査を行ったを含めていた。	、最低 と 手間 ちゅう うっった たっし に 20ベク	不検といいます。 てんかい いまん いいい いいい いいい いいい いいい いいいい いいいい いい	平均のは最高による。平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、平均のでは、下がでは、下がでは、下がでは、下がでは、下がでは、下がでは、下がでは、下が	B233ベ 放射線 大 減は 30年 26ベベ B134ベ	月12日にという。 日12日ル低 日2日の11日で 11日の11日で、 11日の11日で、 11日の11日で、 11日の11日の11日の11日の11日の11日の11日の11日の11日の11日	いするが新 ほやい	数値がり がび りがび りが が りで りで は は りで は して は して は して して して して して して して して して して して して して	は記すられています。 は記すられていません。 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 といまでは、 といまでは、 といまでは、 といまでは、 といまでは、 といまでは、 といまでは、 といまでは、 といまでは、 といまでは、 といまでは、 といまでは、 といまでは、 といまでは、 といまでは、 といまでは、 といまでは、 といまでは、 といまでは、 といまでは、 といまでは、 といまでは、 といまでは、 といまでは、 といまでは、 といまでは、 といまでは、 といまでは、 といまでは、 といまでは、 といまでは、 といまでは、 といまでは、 といまでは、 といまでは、 といまでは、 といまでも、 といまでも、 といまでも、 といまでも、 といまでも、 といまでも、 といまでも、 といまでも、 といまでも、 といまでも、 といまでも、 といまでも、 といまでも、 といまでも、 といまでも、 といまでも、 といまでも、 といまでも、 といまでも、 といまでも、 といまでも、 といまでも、 といまでも、 といまでも、 といまでも、 といまでも、 といまでも、 といまでも、 といまでも、 といまでも、 といまでも、 といまでも、 といまでも、 といまでも、 といまでも、 といまでも、 といまでも、 といまでも、 といまでも、 といまでも、 とっとも、 とっとも、 とっとも、 とっとも、 とっとも、 とっとも、 とっとも、 とっとも、 とっとも、 とっとも、 とっとも、 とっとも、 とっとも、 とっとも、 とっとも、 とっとも、 とっとも、 とっとも、 とっとも、 とっとも、 とっとも、 とっと。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と	れた。 る たた 1 たた 1 た り い 、 較 り い た 乾 的 り た り た り た り た り た り た り た り た り た り	、29 は け し ば が ば ば が ば が が が が が が が が が が が が が			3 日 2日		15検体 15検体 10検体
予		算	額	決	算	額	国リ	見 支 出 金	;	財 地 方	源 ī 債		内そ	の	訳他	<u> </u>	- 般	財源
		48	6,000		380	,160			0			0			0)	732	380,160

06詞	款農林水	産業費			(01項	農業費				03目	農業	業振興費		
事	業名	中山間	引地域	等直接支	払事業	費									単位:円
事業内容	発生防止 続して農 協定に	や多面 業生産 定めら	面的機 産活動 られた	能の確保)等を行う	を図る 農業者 管理及	。 ため	地域の農用地I の、集落協定等 対して交付会 業生産活動I 行う。	等に基つ 金を交付	う き う する	年間以 。	上継	計画値		活動に	標達成協定 61協定 おける体制 達成協定 49協定
成果	度から若 しかしる農 また、 の営農体	干減り 、農月 用地の 担い 制整係	いし、 月地管 り保全 手への 関係の	7,951,62 理目標は がなされ 作業委託	24㎡とだ 全集落 た。 や農業 業生産	なった 861協 後機械	にいった理由がた。 る定において達 成の共同利用が がにおける体制	達成され など、事	、中 I業を	山間地 通じて	域に 地域	実績値		活動に	標達成協定 61協定 おける体制 達成協定 49協定
予	算	額	決	算	額	国」	県支出金	財地	方	源債	内そ	σ	訳) 他	— f	股 財 源
	121,56	6,000		121,197,	,421	;	90,965,900	*E	/1	ig 0			13,407		30,218,114

06款 農林水産業費 01項 農業費 03目 農業振興費 事 業名 野生鳥獣害防止対策事業費 単位:円 野生鳥獣による農作物被害の発生及び増加防止を目的に、遠野市鳥獣被害 ニホンジカ捕獲計画 対策実施隊を中心とした捕獲対策や農家等が行う防除対策に対し、必要な対 1,200頭 ツキノワグマ捕獲計画 策を講ずる。 10頭 カラス捕獲計画 1,000羽 電気柵導入 60件 事 計 業 画 内 容 値 ニホンジカ対策では、鳥獣被害対策実施隊を中心に、平成29年度鳥獣被害 ニホンジカ捕獲(有害) 対策優良活動表彰を受賞した捕獲応援隊制度を活用し、農地周辺部における 1,425頭 わなによる捕獲を強化するとともに、遠野地方有害鳥獣駆除協議会が行う事 ツキノワグマ捕獲 業と連携しながら計画を上回る頭数を捕獲し、生息数の増加防止に努めた。 22頭 また、平成29年度に引き続きICT技術と組合わせた新たな捕獲技術「ド カラス捕獲 ロップネット」の実証捕獲を行い、新たな捕獲方法の検討を進めた。 ツキノワグマは、目撃、出没情報が多発し人的被害や農作物被害等の増加 761羽 電気柵導入 が懸念されたが、遠野テレビを活用し周知に努め、さらに適切な対策や捕獲 42件 を行い被害防止に努めた。 また、カラス対策についても、市内6カ所に設置しているわなを活用した 捕獲により目標を下回ったものの、農作物被害の減少に努めた。 防除対策では、電気牧柵の設置支援を継続し、特にも3戸以上がまとまっ て広範囲の農地を防除する取組を奨励することにより、食害による新たな農 実 作物被害の発生防止に努めた。 績 果 値 財 源 訳 予 決 算 算 国県支出金 地 債 般 財源 他 373,015 20,614,000 19,701,313 0 19,300,000 28,298

06請	款	農林水	産業費				01項	農業費			03目	農	業振興費		
事	業	名	農地等	等災害行	复旧支援	事業	費								単位:円
								:め、災害に。 する経費の2					被害箇所		10カ所
事												計			
業内												画			
容												値			
		突風						、8月のゲ! 記等の災害復					被害箇所		10カ所
成	-		所 1	0力所	(小友町3	3 力戶	沂、宫 '	守町7カ所)				実			
												績			
果												値			
予		算	額	決	算	額	国「	県支出金	財 地	源	内 そ	0	訳 D 他	— f	投 財 源
		2,00	0,000		1,793,	311		0		0			0	,	1,793,311

06	款農村	林水産業費	t		01項	農業費			03目	農業	美振興費			
事	業 1	ろ わさで	び生産振興	事業費					<u>"</u>				単位:	円
事業内容						1生産規模の約4 た取組を行う		を図るほ	1	計	根わさび 畑わさびの わさび苗	生産量年間販売	1 売額 5,0007	' '
成果	で推り、おけば、おけば、おけば、おけば、おけば、これが、これが、これが、これが、これが、これが、これが、これが、これが、これが	多したこ。 つさびにで 7 %減少し 行や販売が こあり、り 入遠野わる	とにより、 しいては、 した。 販売 もが確びび さび公社で	販売額は 夏場のい 額にいる まれての需要 では知わさ	約温てこ拡び用となり	%減少した。 は は は は は は は は は は が い は が り は が り は が り は が り ま れ が り ま れ が り ま れ が り ま れ が り ま れ が り ま れ が り ま れ が り ま れ が り ま れ た れ た れ た き き も し た き き き き き き き き き き き き き き き き き き	から生産量が てしまった。 産希望者が このことが	が前年度 ただし 方内外で いら、一	より 、栽加 般社 00本	実	根わさび 畑わさびの わさび苗	生産量年間販売	18. 売額 6,7337	· · · 5円
予	算	額	決 算	算 額	国!	県 支 出 金	財地方	源債	内 そ	の	訳他	— #	ひ 財 湯	原
	13	738,000	13	,597,946		0		0			900,000		10,697	

06	款 農林水	産業費			01項	農業費			03目	農	業振興費			
事	業名	経営所	所得安定	対策推進	事業費								単位	: 円
事業内容	がら、農 農業者	業者/ の農業 市農業	への支援 業経営第	爰を実施す 日定対策等	る。 に係る事	の維持のため 務手続を正確 進活動や要作	確かつ円滑!	に実施す	るた	計画値	水田にお 主食用 転作作 経営所得 転作作	水稲物 物安定対	1,7 1,2 策申請	787ha 250ha
成果	申請受付助 助し、農 米 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	大農 ^は 業者の見 が廃」 が廃」	他の現場 の所得研 を を を を を 対策	也確認、対 建保と農地 すわれ、平 たが、大き 等事業費補	象作物の の多面的 成30年度 な混乱も 助金の「	所得安定対策 の販売実績確認 の機能維持に を がら米の生産 がなく作付が終 業務効率化対 で で で で で で で で で で で で で	忍などに必 寄与した。 全数量目標 多了した。 対策費」を 対策費」を	要な経費 と米の直 活用し、	を補接支	実績値	水田にお 主食用 転作作 経営所得 転作作	水稲物 物安定対	1,7 1,2 策申請	749ha 234ha
予	算	額	決	算 額	E	県支出金	財地方	源債	内 そ	0	訳 O 他		般財	源
	8,65	7,000		8,657,00		8,657,000	/ ر تام	0			0		נא אניו	0

06款	農林水産業費		01項	農業費		03目	農業扱	長興費	
事	業名農業次世代		事業費	İ		•			単位:円
度 8	を	しでされた。 たいはれた。 たいはれた。 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 大きな、 、 大きな、 大きな、 、 大きな、 、 大きな、 、 大きな、 、 大きな、 、 、 大きな、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	付給農 自つ 心 年 合いす付業 営経 と 間 や場る金の 対営 な 、 交合	。 会」と とし は 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	<u>:</u> 。 うこと。(基準所得	がを	計画値	付経営体	14経営体
全	安定化を図ることが また、遠野普及や 合等の各担当者とは なの実情に合った技	ができた。 サブセンター、 今同でほ場巡回 指導が行えた。 複合経営品目の 農者もいること	花巻農営	農業協同組合、 常状況確認等の マッチなどによ 関係機関との	: り経営計画との非	協同組		付経営体 夫婦(継続) 単身(新規)	18経営体 2 経営体 14経営体 2 経営体
							值 		
予	算額 決	算額		県 支 出 金	財		値 	訳 他 —	般 財 源

06	款	農林水	産業費				01項	農業費			03	目農	業振興費			
事	業	名	農地口	中間管理	里事業費						•	•			単位	: 円
					プランを 寸する。	実現	するた	めに、農地館	表積への	協力者	に対して	-	経営転換		0戸(3	30ha)
事業	機 1		転換	協力金	5 TT							計				
内	2	耕作	者集和	漬協力3								画				
容	3			ĵ 5 <i>=</i> 協力金	千円 / 10	a						値				
		2 割 8 割			0千円 / 8千円 /		、 5 害	月超8割以下1	4千円 /	′10 a 、						
								めに、農地賃	集積への	協力者	・地域に	-	経営転換	協力金 47戸	(33.3	24ha)
成	-	横集積			正飞又门	UIC	0					実	耕作者集		È	´
את	1	経営	転換	協力金				a) 8,310					地域集積	協力金	`	´
	3	地均		真肠刀含 多力金	È 22戸 3地		2.27ha 0.81ha	4,339	,800円			績		3 地区	(30.8	31na)
果		計						13, 263	,300円			値				
予		 質		; th		安百			財	源		_ <u></u> 内	訳			
ア		昇	計	決	算 ———	額	国	県 支 出 金	地	方 債	1	2	の 他	— 舟	ひ 財	源
		14,36	3,000		14,264,	379		12,618,300			0		,000,000		64	6,079

06	款	農林水産業費		01項	農業費			03目					
事	業	巻 名 米産り	也戦略推進事業費									単位:	円
事業内容	1 2 3	るに な付り 売ー組す 係 (1) の組 化の体に00 て地増べ法 推者き 他野の組 化の体に00 て地増べ法 推者き 他野の (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では (1) では	地化によるカメムシ り確立を図る。等が行 で対して で対して で対して でがして でがいたがいたがら でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがい でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる でがいる で	よ の的う 求いて相 交販 議り 集に団 め作、当 流路 会 で 負 で で で で まん かんしょう かん かん かん かん かん かん かん かん かん かん かん かん かん	農業者の所得 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	辞確 と で で で で で で で で で で で で で で で で で で	心 こ米し 」はをて しと等、 の、、花での10 出力集巻	び 果稲当 ・ト営補く 的作た 販リ農助	計 画 値	対象が田野の大田の大田の大田の大田の大田の大田の大田の大田の大田の大田の大田の大田の大田の	組割合	15. 面積	化一 .0% 20ha
成果	3	15組織 用	(2,888,862F	の減 拡5と (わ代大 P 議が 支管に 、っ者府し 負	で図られた。 接【1,590,1 体94トンの仕 体助し、作 力産地を よと京 た。 担金 2,580	66円】 出荷に係る 計面積の確 を巻、全 を に 計16人 が 計間し、現	カントリめ 半 手生 乗 子 31	ーた 部出年販	実績値	対象水田斉防除いわてっ	組割合	15. 面積	化一 .6% 29ha
予		算 額	決 算 額	国!	県 支 出 金	財 地 方	源 債	内 そ	0	訳 O 他	— j	般 財 汐	源
		8,208,000	8,032,614		353,000		0			500,000		7,179	,614

06	款	農林水	産業費			01項	農業費			03目	農業	業振興費		
事	業	名	農地和	训活用推	進事業費								単位	辽:円
事業内容	成(1	のため 併せて	、農 [‡] 、耕作	也中間管 下放棄地	理事業を消	舌用して	選進する地域 で中心経営体 は、発生を防き	集積を図	る。		計画値	再生面積	3	3.00ha
成果	荒廃農地解消 3 件、1.22ha (松崎町 2 件1.02ha、上郷町 1 件0.20ha)										実績値	再生面積	1	.29ha
				‡0.07ha 56円に3		助金62 ⁻	1,000円を交付	けした。 財		.				
予		算	額	決	算 額	国	県支出金			内 そ	0		 般 財	源
		3,32	8,000		2,870,986	6	0		0		2	,870,986		0

06	款農林水	産業費				01項	農業費			03目	農	業振興費			
事	業名	集落當	営農育成	支援事	業費					•				単位	: 円
事業内容	農林水産振興ビジョン(タフ・ビジョン)の『7つの目指すべき姿』 実現に向けて、関係機関との連携及び協力体制のさらなる強化を図る。 また、各種重点課題への取組のため、専門的農業知識や農業振興に豊富 経験を有する人材を確保することにより集落営農の組織強化及び新たな担 手農家の育成支援を促進し、一層の農業振興を図る。 集落営農支援アドバイザーを雇用し、平成30年度に新たに組織化した2 織に対して、重点支援活動を行った。									豊富な	計画値	集落営農認定農業		23 335稻	B組織 経営体
成果	織に対し 新たな な経営を 地域の	,て、 集落 目指し)担い	重点支援 営農組織 して、関 手である	受活動を 我の法人 関係機関 認定農	行った 化の板 と連携 業者の	こ。 検討に 携した D現状	平成30年度に 至る組織はない 研修会等を は維持に向け、 は、20経営体が	なかった [。] 実施した。 アドバ・ が辞退と ⁷	ものの、5 イザーの記 なった。	安定的	実 績 値	集落営農認定農業		2 [·] 321紹	1組織
予	算	額	決	算	額		県支出金	財 地	源 方 債	内そ		訳 D 他	_	般 財	酒
	4,14	4,000		3,936,	193		0	. ن-				,500,000			6,193

06款 農林水産業費 01項 農業費 03目 農業振興費 業 名 アスト加速化事業費 事 単位:円 遠野の特色を活かした農産物の生産振興及び遊休施設等の有効活用を図る ハウスの再利用導入等 ため、意欲のある農業者や農業団体が所得向上のため実施する事業に対し支 13棟 援を行う。 こだわり農産物栽培推進事 3 団体 ・ハウスの再利用導入等に関する支援 ・こだわり農産物栽培推進事業への支援 契約栽培導入支援事業 ・契約栽培を導入する事業への支援 60 a ・内水面の生産性の維持事業への支援 内水面生産性維持事業 稚魚 80,000匹 ・山菜等生産拡大事業への支援 ・基幹品目の生産性の維持及び担い手確保事業への支援 山菜等生産拡大事業 ・生産性向上のための新技術導入事業への支援 40 a ・繁殖牛の生産拡大への支援 新規ホップ生産者(担い手)の確保 2人 元気アップチャレンジ事業 事 計 5件 業 繁殖牛パワーアップ事業 画 2件 内 容 値 平成30年度は、米の生産調整が廃止されることに伴う園芸作物の拡大(例 ハウスの再利用導入等 えば、加工用タマネギなど)を想定し予算の増額を行ったが、米価の低下も 5棟 中古ハウス なく園芸作物への品目転換も想定したように進まなかった。 内水面生産性維持事業 また、現場のニーズに合わせて取り崩し、各事業へ充当することのできる 稚魚導入 65,000匹 「産業振興基金」により、意欲ある農業者や農業団体の取組に対して、確実 販路拡大 1件 な支援を行うことができた。 山菜等生産拡大事業 ・元気アップチャレンジ事業等 21事業への支援を実施 40 a フキ 新規ホップ生産者(担い手)の確保 元気アップチャレンジ事業 7件 繁殖牛パワーアップ事業 3件 成 実 里山放牧 績 果 値 財 源 訳 予 決 算 算 国県支出金 地 債 財 源 他 10,000,000 3,405,700 0 0 3,000,000 405,700

06	款農林水	産業費		01項	農業費		(03目	農業振興費		
事	業名	耕畜调	直携ネットワーク	'推進事業	費						単位:円
事業内容	と活り と活としず と が が 経 補 が も り り は き り り り り り り り り り り り り り り り り	を慰。定象目りない。		平成28年 加対象要件 管連携農業 〔たばこ、	度から3カ年に該当する素 による堆服 ホップ、その	計画で実施 #種農家に対 型の有効活用 の他の園芸作	。販売を し補助金 と園芸作 物)で、	E目 会を 手物 言 10	交付対象 計	面積	71.4ha
成果	農家の堆 ・平成30 JA野 ホップ	肥の消年度 年度 菜部 発 農協	誰肥消費を促し、 消費動向の傾向を E績 15.22ha(前: 12.48ha(前: 会 24.17ha(前:	を捉えるこ 年度比: + 年度比:	ことができた。 0.19ha)、59 2.17ha)、45	4.5t・延べ 9.5t・延べ	97件 17件		交付実績 JABプ ホップ たばこ 責 直	菜部会 農協	15.22ha 12.48ha
予	算	額	決 算	額	目士山ム		源	内	の他	K	小 叶 海
	5,000	000	3,631,1		見支出金 0	地方	<u>債</u> 0	そ	の 他 0	<u> </u>	<u>段 財 源</u> 3,631,100
	3,000	,,000	3,031,1	00	0		U		U		3,031,100

06詩	款農	林水産業	費		01項	農業費			03目	農業	美振興費			
事	業	名中L	」間地域	いきいき	暮らし活動]支援事業費							単位	: 円
事業内容	と暮らせる地域を目指し、地域のアイデアを活かした集落ぐるみで行う取組 を支援する。 計											施設整個		50 a 1 点 力所 1 件
成果	した		見発し、	地域活性			山間地域の	実現の可	能性		なたね栽 なたね油 交流活動 お宝マッ	の商品 施設整		50 a 1点 力所 1件
予	j	草 客	頁 決	算	額	県支出金	<u>財</u> 地方	源 ī 債	<u>内</u>		<u>訳</u> 他	— #	设 財	源
		400,00	00	400,		400,000	<u>۴</u> ٣ /.) <u>良</u> 0	ر	0)	0	Į P.	IX ∺/J	<i>//</i> 示 0

06款 農林水産業費 01項 農業費 03目 農業振興費 業 名 アスト重点推進品目栽培支援事業費 事 単位:円 これまで「アスト加速化事業費」として取り組んできたほうれんそう、ピ 重点品目の栽培推進事業 ・マン、ニラ、アスパラガスの4つの重点推進品目等について、取組をより ほうれんそう遮光資材 明確に位置付けるため、「アスト重点推進品目栽培支援事業費」として予算 6棟 を新たに起こし、重点推進品目の産地化と農業所得の向上につなげる。 ピーマントンネル資材 ・重点推進品目の栽培推進事業への支援 10セット ニラ 60 a ・花き栽培推進事業への支援 ・伝統野菜の生産拡大への支援 アスパラガス 90 a 花き栽培推進事業 50 a 伝統野菜生産拡大支援 20 a 葉たばこ立枯病予防対策 533 a 事 計 業 画 内 容 値 4つの重点推進品目を中心に園芸品目の栽培推進を図ることができ、農業 重点品目の栽培推進事業 者の所得向上に貢献することができた。 ほうれんそう遮光資材 産業振興基金により、意欲ある農業者や農業団体の取組に対して、確実な 11棟 支援を行うことができた。 ピーマントンネル資材 ・ほうれんそう 6人(遮光資材5人・11棟・25.4a、土壌消毒剤1人) 4セット ・ピーマン 5人(新規3人・15a、増反2人・20a) ニラ 30 a ・ニラ 15人(新規1人・1 a、改植14人・29 a) アスパラガス 57 a ・アスパラガス 7人(新規2人・14a、増反5人・43a) 花き栽培推進事業 238 a ・栽培指導、営農研修等への支援 葉たばこ立枯病予防対策 ・「アスト通信」の収録、放映(毎週水曜日 遠野テレビ) 303 a 成 実 績 果 値 財 予 決 算 算 国県支出金 地 債 の 般 財源 他 4,067,821 12,381,000 10,708,821 0 5,200,000 1,441,000

06	款農林水	産業費			01項	農業費			03目	農業	業振興費			
事	業名	産地/	パワー	アップ事	業費								単位	: 円
事業内容	ル文化の 栽培を始め、農林)を活用 また、	創造が産り	を目的「遠野」当の産業の手段の新り	に、ビー <i>が</i> パパロン パパワー 時用高規 品種の導 <i>が</i>	ルのおつさ 」(スプ事学 格ビニー人 入、機械(は、ホップして は、水ップとして は、水のでは、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 は、では、 と、では、 と、では、 と、では、 と、では、 と、では、 と、では、 と、では、 と、では、 と、では、 と、では、 と、 と、では、 と、では、 と、では、 と、では、 と、では、 と、では、 と、では、 と、では、 と、では、 と、では、 と、では、 と、では、 と、では、 と、では、 と、では、 と、では、 と、では、 と、では、 と、では、 と、では、 と、では、 と、と、 と、と	て約6年前7 ウ)の産地1 度政府補正 構を支援する 図ることを	から市内 化を進め 予算 447 る。	での るた '億円		遠野パド 規格ビニ ホップ栽	ールハ 1 培ほ場	ウスの カ所・	整備 70 a
成果	の周年栽 なった。 新しい	培用語 事業質 ホッフ	高規格 貴につけ プ栽培!	ビニール ハては、 ⁻	ハウスの塾 一部前金技 備について	必要になった。 整備は、令和 ないをしている ても、資材の	元年度に繰 る。 呐品が遅れ <i>ז</i>	り越すこたため、	とと 令和	実績値				-
予	算	額	決	算	額国	県支出金	財 地 方	源 債	内 そ	σ.	<u>訳</u>) 他		般 財	源
	193,33	2,000		70,300,	000	0		0			0		70,300	0,000

06	款農村	林水産業費	Ì			01項	農業費			04≣	畜	産業費			
事	業名	3 畜産技	辰興総 6	含対策事	事業費					•	·			単位	ኔ : 円
事業内容	格安定	[支援、	死亡牛妇	処理施 詞	殳の運	営支援	染病予防対策 、各種協議 与する。				計画値	農業生産乳用牛群養豚出荷ブロイラ	検定 競数	361 普及定 16戸・ 25	390頭 ,800頭
成果	な生産	音体制、 可家畜保 全 186千日	恵野産育 令保管が	畜産物の 施設(3	の普及 金ケ崎	推進等 町)の	でき、畜産原を図ることが 供用開始に係 、平成30年原	ができた 半い、同	施設の管頭の死亡	管理運営	実績値	農業生産乳用牛群養豚出荷ブロイラ	検定 頭数	409 [:] 普及定: 14戸・ 25 苛羽数	千万円 着化 260頭 ,745頭 ,641羽
予	算	額	決	算	額	国!	県支出金	財地	源 方 債	7		訳 D 他	_	般販	T 源
	5,	333,000		4,148	3,363		382,203		. 3 150	0		143,000			23,160

06款 農林水産業費 01項 農業費 04目 畜産業費 事 業名 馬事振興ビジョン推進事業費 単位:円 遠野市の馬事文化を貴重な地域資源と位置付け、馬産の安定化に対する支 30頭 馬生産頭数 援や、馬事イベントの開催による地域振興や観光振興につなげる。 乗用馬市場取引金額 乗用馬生産関係支援 2,350万円 まちなか馬車運行、全国やぶさめ競技遠野大会の開催 まちなか馬車乗車者数 農用馬の種付助成及び出産奨励金給付 10回・80人 遠野馬の里施設長寿命化への支援 事 計 業 画 内 容 値 遠野市乗用馬市場は上場頭数29頭のうち11頭が売却され、売却率37.9% 馬生産頭数 19頭 という、過去ワースト4位の結果となってしまった。 乗用馬市場取引金額 まちなか馬車運行は天候不良により計画実施回数よりも2回少ない実績 1,115万円 とはなったが、7月14日から土・日曜を中心に計8回実施し、計62人の乗 まちなか馬車乗車者数 客を楽しませることができた。 8回運行・62人 全国やぶさめ競技第12回遠野大会は7月22日に宮守町柏木平特設会場で 行い、全国から集まった27人の出場者が、 2,500人の観衆を魅了した。 平成30年度の馬の生産頭数は19頭で、内訳は乗用馬が14頭、農用馬が5頭という結果となった。平成30年1~2月の馬鼻肺炎の発生による流産が 要因で、今後、同じような事故が続かないよう、予防接種の実施等、防疫 活動を強化している。 馬事施設長寿命化支援として、覆い馬場南側壁、乗用馬施設ボイラー設 置、クラブハウス宿泊棟解体、競技用馬場柵の4カ所の修繕を行った。 実 公益社団法人日本馬事協会から優良血統種雄馬を借り受けたほか、凍結 精液保管設備を整備してもらい、生産体制の充実を図ることができた。 績 果 値 財 源 訳 予 決 算 国県支出金 地 債 の 他 般 財源 18,196,000 0 17,212,880 17,212,880 0 0

06	款 農林水	産業費	1		0)1項	農業費			04目	畜	産業費		
事	業名	遠野馬	馬の里	運営事業	業費									単位:円
事業内容	市内外σ	乗馬愛の伝える。 一条を引動を 日本を 日本を 日本を 日本を 日本を 日本を 日本を 日本を 日本を 日本	愛好者 好と付 は 付 は 補 事業	に親しる 展に寄り る。 金 補助金	まれる拠 与する「	点施	野の馬産の扱 設(ホース <i>)</i> 野馬の里」の管	(一ク)と	して、遠	野の	計画値	乗用馬預乗用馬市ホースパ	場上場	
成果	(1) 預 (2) 市 2 ホー なり低 (1) ふ (2) 乗 3 防疫	話場スパル 馬利に はいまれる まれる まれる まれる まれる あいま しん まん まん まん まん まん まん まん まん しん しん しん しん しん しん しん しん しん しん しん しん しん	†15頭メート 15頭数事な験11い	…育f 29頭 業は、f っ引馬 5人(よ、f ては、f	成3頭、 1歳馬 前年度よ 利用者数 標:500	休18頭も (人)り	i種イベント等	55頭、越ジ にったが、i :5,100人	冬6頭 [°] 計画より)		実績値	乗用馬預乗用馬市ホースパ	場上場	
予	算	額	決	算	額	国	県支出金	財地方	源債	内そ	0	訳 D 他	— f	段 財 源
	44,04	2,000		42,45	7,786	<u> </u>	0	- 7,	0			0		42,457,78

06詩	款農林水	産業費			01項	農業費			04目	畜產	主業費		
事	業名	肉用华	増産対	対策推進事	 業費								単位:円
事業内容	和種子 2 「遠 るため 進する 3 生産	・牛の 野生 シ、肥育 。 規模を	を拡大しています。	を図るとと 遠野育ち」 中の地域内 し、競争力	もに、市 を基本と 保留を追 の高い畜	i素牛の優良化 が場取引価格の とした「いわっ した、品質の高 を農家を育り 施設等の生産	の安定化に で遠野牛」(高い遠野産 ⁴ 成するため、	つなげる の産地化 牛の生産 、担い手	を推集を援を	計画値	出荷数 優良素	繁殖 子牛 肥育 牛導入 牛導入 等補助	牛 2,730頭 1,880頭 牛 1,400頭 数 230頭 数 100頭
成果	画な頭い 2 なの 3 援 3 援 3 援 3 変 3 変 3 変 3 変 3 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	で回復 104戸で 大も で 1559 1559 1559 1559 1559 1559 1559 15	夏で放子に す、し牛な見大 い は り い し っ 込 り た り た り の の り の り の り の り の り の り の り	ことができ 直用素となって 大沢音となって でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 でき	な取て出模 等、からが付いて出模 の現では の現な 整在の	を書による農家による農家による農家にま産戸数は、 このいては、 まごしており、 な まについては、 前については、 の飼養頭数40頭	は、前年度。 多している。 前年度より 今後も1,000 宮守町の名	よりも16 こともあ も約 100 0~1,200 生産団体	戸り頭頭に支	実績値	出荷数 優良素	繁殖子牛 肥育牛 牛導入 牛導入	牛 2,427頭 1,590頭 牛 959頭 数 192頭 数 100頭
予	算	額	決	算 額	[財	源	内		訳		
	26,03	3,000		19,770,68		県支出金 4,320,000	地方	债 0	そ	σ,) 他 0		般 財源 15,450,680

06	款農林才	(産業費				01項	農業費				04目	畜	至業費			
事	業名	畜産な	7ラス [,]	ター推進	事業	費									単位:	円
事業内容	め、同物 繁殖自主	対野の打 E事業に	旨定管: こ対し	理者であ	る一 平成	般社団 28~30	の「市営牧野 法人遠野で 分年度)の なげる。	声畜産振	興公社	が行う	和牛	計画値	支援団体	 数	1 豆]体
成果	てもがだした。 たってもでだした。 でだこれでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	ことが こ。 た。同な を い独 は 間の 度 8年	がでて、 ド社で は社で は社で ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	た。これ 、黒毛和 所有牛を	に牛こか 76	り、利 増頭以上増 以上増 、 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	で、 対 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	に れこャし 03 でがルと 頭頭 (まとり) ほう	と同額 できた。 センタ 判断す 2,076	に抑え。 一の利 る。 千円)	るこ	実績値	支援団体 繁殖雌 子牛販	牛飼養! 売実績		3頭
予	算	額	決	算	額	用!	果 支 出 金	財地	方	源債	- 内 そ	0	訳)他	— f	设 財 源	5
	10,00	00,000		10,000,	000			0	/,	0			0		10,000,0	

06款	常農林水産業費	Ī	01項	農業費		O	6目 農	地費		
事	業 名 県営	ま場整備事業費				<u> </u>	•			単位:円
	荒屋地[(2) 県営農 金取地[高野・f 2 岩手県農 担い手農	業農村整備事業計画 区 受益	面積: 調面積: 調面積: 業地利用	32.3ha 総事 係る経費の5 38.2ha 総事 60.3ha 総事	事業費:689 5割を負担で 事業費:23 事業費:30 営を確立する	7,000千円 する。 5,000千円 0,000千円	地 計画値	負担金業務委託	26,	000,000円
成	工を実施 行う。 荒屋地[(2) 県営戦地 高野・(2 岩手県 農地織育 生産組織育	117,00 業農村整備事業計画 区 : 現況語 8,64 以田貝地区:地形図1 1,80 業経営高度化支援 業集約化活動を実産こ 成強化集積88%を達	基 100 調査の行業ス農成で 円 査、円、 100 業ス農成 トラック 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100 乗り 100	× 0.1 = 11,70 一画検討業務 × 0.5 = 4,32 現況調査、計 × 0.5 = 90 減化を図るだ 減化を図るだ	こ繰り越し ¹ 0千円 0千円討 0千円 0千 で し で し 、 農地 に し	流動化調整 中間管理事	を 実 績	負担金業務委託		920,000円 1件
予	算 額	決 算 額	国」	県支出金	<u>財</u> 地 方	源 債	内 そ (訳 の 他	一 舟	ひり 財源
	26,300,000	17,220,000		165,000	7,0	000,000		0		10,055,000

06請	款 農林水産業費		01項	農業費	06目	農地費	
事	業 名 多面的	 的機能支払事業費		<u> </u>			単位:円
事業内容	農業用水・農道 並びに非農業者 らに、老朽化か う取組に対して 交付金の負担	≦等の保全向上に関 ≦・子どもを含めた が進む農業用用排水 ご交付金を交付し、 旦区分・割合は、国	する維 多様な 路等の 総合的 2分の	は保全と資質向上を図るため、農 注持活動、地域ぐるみでの共同活動 は参画者による農村環境保全活動 の長寿命化のための補修・更新等 的に支援する。 の1、市4分の1、市4分の1と が、市から各活動組織に交付金を	話動、 か、さ ぎを行 なっ	共同 長寿 協定農用地面積 供 持 長寿 長付金額 交 維持 50 45 50 45 50 45 50 45 50 45 45 50 45 45 50 45 45 45 50 45 45 50 45 45 50 45 45 45 45 45 45 45 45 45 45 45 45 45	70活動組織 53活動組織 41活動組織 254,149 a 208,170 a 152,374 a ,476,250円 ,337,090円 ,678,480円
成果	た。 共同活動では 修繕活動、老人 した清掃活動、 れた。 また、平成3 があり取組農用	は、地域資源の質的 (クラブなど地域住 水質調査等が行わ 0年度は1組織が新 目地(田)の面積が	向上を記れ、 規減し	1、耕作放棄地発生防止に効果が を図る活動として水路、農道等が 診加した植栽活動や小・中学生も 農業用施設及び農村環境の保全が ことなったが、農地転用や廃農用 した。 ・率は、田59%、畑9%となった	を設め加います。 お参りである。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	共同 長寿命化 協定農用地面積 共同 長寿 長子 交付金額 (7) 47 47 47 47 47 47 47 47 47 47 47 47 47	73活動組織 57活動組織 42活動組織 260,438 a 216,229 a 160,232 a ,628,275円 ,916,684円 ,154,220円
予	算 額	決 算 額	玉	財源	内	訳の他一一	般 財 源
	152,859,000	152,443,686		114,452,150 0			37,907,454

06款 農林水産業費 01項 農業費 07目 六次産業費 事 業名 単位:円 |遠野ローカルベンチャー事業費 総務省の「地域おこし協力隊制度」により、都市部の若者等を地域おこし 地域おこし協力隊 19人 協力隊員として受入れ、地域資源(ホップ、どぶろく等)を活用した起業家 旧上郷中学校担当 1人 を最長3年間の期間内で育成し、産業振興及び市内への定住を推進する。 起業特化型 18人 内発型、外発型の起業家育成 4件 起業支援補助金 農業を基本に据えた六次産業の振興による市全体の総合産業の底上げ 観光と交流人口の拡大と首都圏等からの移住・定住の促進 事 計 業 画 内 容 値 活動中の地域おこし協力隊員14人の継続支援と、新規隊員5人の活動支援 地域おこし協力隊 19人 旧上郷中学校担当 を行った。 1人 活動コーディネート業務を支援機関へ委託し、隊員活動及び生活面の支援 起業特化型 18人 を行ったほか、隊員・支援機関・行政の3者で定例会を行い活動状況や課題 起業支援補助金 3件 等の把握に努めた。また、「広報遠野」で活動状況を紹介したほか、10月に 交流会を開催して関係団体等との連携強化を図った。 自立・定着に向けた支援としては、支援機関や商工会等と連携して隊員の 起業相談に対応し、起業支援補助金を3件(地域コンサルタント業、ビール 醸造、ビールの里プロデュース業)交付した。 平成30年5月には遠野醸造がオープンし、遠野産ホップを原料としたクラ フトビールを発信し好評を得ており、その他にも隊員の企画力、実行力によ って、遠野物語を基軸としたツーリズム組織(to know)が立ち上が ったり、「小友ようかん」が復刻したりするなど地域資源を活用した新たな 実 付加価値が創出され、地域活性化、交流人口の拡大につながった。 績 果 値 財 源 訳 予 決 算 国県支出金 地 債 の 他 般 財源 0 59,479,401 63,193,000 59,479,401 0 0

06款 農林水産業費 01項 農業費 07目 六次産業費 事業名 単位:円 |六次産業化・地産地消推進事業費 [地方創生推進交付金事業分] 六次産業化関連効果額 地域の農林水産業と商・工業等の産業間連携の再構築を図り、農林水産物 1,730百万円 等の地域資源を活用した新たな付加価値創出に向けた施策を推進するととも (内訳) に、地域資源の利活用による地産地消の取組を促進し、地域産業の振興を図 農産物直売所売上額 る。 580百万円 六次産業化推進 特産品販売額 690百万円 (1) 遠野市六次産業化・地産地消推進協議会 製造品出荷額 440百万円 加工品出荷額 20百万円 遠野市六次産業化推進戦略に沿って、商談会の開催等販路拡大に取り 組む。 盛岡商圏への農産物の配送 (2) 地域資源活用商品開発 176回 調査結果報告書 :走 地域資源を活用した新商品の開発を支援する。 地産地消推進 安心安全な農産物の販売や学校給食への地元食材供給に向けた取組を推 事 計 進する。 業 画 [産直ネットワーク事業分] 内 東北横断自動車道の全線開通によるストロー現象により、遠野風の丘をは 容 値 じめとする市内農産物直売所の売上げの減少が危惧されることから、県内最 大の商圏である盛岡圏域の販路拡大を目的に、配送体制の構築、市場ニーズ 調査等について2年間の実証事業を行い、遠野産品の販売強化、維持、向上 の可能性を探る。 [地方創生推進交付金事業分] 六次産業化関連効果額 六次産業化については、商工会や金融機関と連携した新商品開発や商品改 1,821百万円 良の相談に対応したほか、市内事業者の商談会や物産展への出展など、国内 (内訳) の販路拡大に努めた。 農産物直売所売上額 地産地消の推進については、遠野市産直連絡協議会や遠野市産直給食会を 602百万円 通じて、地元産野菜の使用割合の向上や栽培管理における安心安全対策に取 特産品販売額 632百万円 り組んだ。 製造品出荷額 400百万円 とおののもの・こころ海外経済交流プロジェクトについては、平成29年度 加工品出荷額 187百万円 に引き続き台湾と米国において、遠野産品による物産展を開催し好評を博し 盛岡商圏への農産物の配送 た。 176回 盛岡商圏での販売額 [産直ネットワーク事業分] 47,837千円 平成30年7月から盛岡への配送車両を1台から2台に増便し、配送システ 調査結果報告書 一式 実 ムの構築に向けた実証事業を開始した。市内の農産物直売所では高速道路開 通によるストロー現象への危機感はあるものの、その影響が顕在化していな 績 い段階であることから、全体的な産直間連携の構築までには至っていない。 また、9月26日には「産地ネットワーク促進研修会」と題し、宇都宮市内 値 で道の駅やアンテナショップを運営するコンサルタント会社の代表による講 演会が行われ、農産物を中心とした地域ネットワークについて学んだ。 財 源 訳 予 決 算 国県支出金 地 債 の 般 財源 他 21,804,000 21,587,213 0 5,500,000 7,317,500 8,769,713

06請	款 農林:	水産業費			01項	農業費				07目	六	欠産業費			
事	業名	六次產	産業チャ	レンジ応援	事業費	!								単位:	円
事業内容	との連 金を交 ・遠野	携による 付する。 市六次	る共同研 産業チャ		による 事業費						計画値	新商品開販路開拓産学官連計			石 1 件 2 件 1 件 4 件
成果	ーゲッ また 本漬け	トにし <i>1</i> 、平成2	た販路開 9年度に Nわて特	拓の支援を ⋮支援を行っ	行うこ た遠野	間内をはじめ流されてきた。 できた。 「味噌醤油有阿 は品部門におい	見会社 <i>₫</i>)「青:	なんば	: - -	実績値	新商品開販路開拓計			拓 2 件 2 件 4 件
予	算	額	決	算 額	国」	県 支 出 金	財地	方	源債	内 そ	0	訳 D 他	— f	般 財 汐	源
	2,7	62,000		2,159,097		904,000	*E	7.1	0	ر		0		1,255	-

06	款 農林水	產業費			(01項	農業費				07目	六)	欠産業費				
事	業名	どぶる	ろく特区	活性化	事業費	ţ									È	単位:	: 円
事業内容	波及効果 コンラ の意欲を	等に: -スト開 :高める	ついて意 開催によ る。また	意見交換 こり品質 こ、表彰	を行い ほ及び製 彡者を報	1理解 製造技 設道機	で製造の状況を深める。 対称の向上に資 関に公表し、 対活性化を図る	資すると 一般の	ともに	、製	造者	計画値	どぶろ <			2 卜出	00人
成果	ができた で大会に る ・ 基 調 調 部 コ ン ラ	。 全性化 精演 表 ・ ス フ フ フ	国1818日 1818日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819日 1819	野県55事 県55事 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会	事業者の 業者相 数野明の で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	び 返 の が 間 田 さ 流 1 3 1 4 1 4 1		が参集し された。 口浩氏 日陽子氏 1843本の	、どふ	、 るく 、 あり、	により	実績値	平成31年 ・遠野市 どぶろく ・あえりく	5民セ (研究)あ遠	ンタ 大会 野	ー 参加 2 ト出	者 20人
予	算	額	決	算	額			財地	源	責	内 そ		訳) 他		άЛ	D+)E
	2,70	0,000		2,700	,000	四	果支出金 1,800,000	地	方 化	0	て	σ.	<u>기</u> 면 0	_	刀艾	<u>財</u> 900	》 ,000

06請	飲農林水	産業費			01項	農業費			07目	六	欠産業費			
事	業名	ビール	レの里づ	(T K	プロジ	ェクト)事業	費						単位	: 円
事	み、生産の里」を 遠野産 や開発、	者、1 目指し ホッン 畑見等	E業、市 っていく プ使用ビ 学等のツ	ī内関係者、 。 ゛ール、クラ ・ーリズム、	行政と フトヒ ビール	特産を活用し 連携し「ホッ ニ連携し「ホッ ニール、ビー川 関連各種イへ 内外に発信し	プの里」か いに合う遠野 いとの開催	ゝら「ビ 発産食の	宣伝	計画値	遠野ホッ	プ収穫		l者)00人
成果	プロジュラ (1) (1) (2) (2) (3) (4) (5) (5) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	ク商は域 市が 付 の	関行委員に 「たは ないでは ないで こうない こうない こうない こうない こうない こうない こうない こうない	会」が発足 てホップー で、キリンピを締結し、 金融機関の なされた。	12年目 番搾り イベン 出資に	ル㈱の地域活を迎え、また」が発売15度以東日本旅客が入れて変換されていた。 より、東日本旅客がより、東日本旅客がある。 はいたの旅客がある。 はいた、大規模ないた。 に周知されて	、遠野産ホ 日年となった 芸鉄道株式会 選送や商品開 はホップ生産	マップ使 こ。 注社盛岡 引発に取 い施設	用の 支社 り組 園芸	実績値	遠野ホッ 平成30年 蔵の道ひ 参	8月25	日、26	
予	算	額	決				財	源	内		訳		6Л Д→	धक
	2 00	0,000		2,000,000	国!	見支出金 0	地 方		そ	0	D 他 0		般 財 2 000	<u>源</u> 0,000
	2,00	0,000		2,000,000		0		U			0		2,000	,,,,,,,

06	款農林水	産業費			01項	農業費			07目	六次	欠産業費			
事	業 名	遠野口	コーカル	ベンチャ	一事業費	(繰越明許費	i)						単位	: 円
事業内容	ールのホ	゚つまみ	⅓開発な	ど六次産	業の振興	プを中心とした。 を担う人材、 はし確保する。			取り	計画値	地域おこ	し協力	隊	5人
成果	一組へ エ込 5の人託の根、板 5の人託の根、 6板 7の人託の根、 6板 8の人託の根、 7板 9の人託の根、 7の人託の根、 7の人託の根本を表する。	おけんの 観点 できる いっこう いい いい いい いい いい いい いい いい いい いい いい いい いい	け開す隊原成参の 開す隊源成参の 日間の 日間で 日間で 日間で 日間で 日間で 日間で 日間で 日間で 日間で 日間で	どめ人力募(候し六、のと集東補た次地募活活京者。産域集動動)の	業 か を い ま き や 行 人 告 な え り い 、 ま を り い 、 し た り 、 し 、 し 、 し 、 し 、 し 、 し 、 し 、 し 、 し 、	プを中心とし を担う人材、 品力隊の募集が た。 がいを感じ取る 熱等しいで 熱けて、 で がいま がいきある人が が がいま がいま がい で がい で がい で がい で の の の がい の の で がい の の で い で い で い で い で い が い の の の の の の の の の の に の に の に の に の に	ビアツー! とび選考業系のでもられる。 なの確保に多い。 よる最終面積	リズムに 傍を支援 ようなプ 啓めた(取り機関の原理を関する。	実績値	地域おこ	し協力	隊	5人
予	算	額	決	算 額		県支出金	<u>財</u> 地 方	源債	<u>内</u> そ	σ	訳	- 1	设財	源
	1,96	6,000		1,965,60		0	- 0 /)	0			0	,		5,600

06	款農林水	産業費			01項	農業費				08目	地紅	語調査費		
事	業名	地籍記	査事	業費										単位:円
事業内容	確化を図 地籍調 るととも	図るため 関査の 記に、 注	り、国	全並びにその 土の実態を科 、土地に関す に送付され、 理や事業等の	学的か る諸旅 不動産	へつ総合的に記 5年の基本資料 1登記の記載が	周査する 4として が改めら	事業で	である く活用	され	計画値	一筆地調査 閲覧	K _I	1.30km² 0.96km²
				調査)は、上 隣接者と立会						所有		一筆地調音	<u>*</u>	1.30km²
成	また、 原図とサ	平成2 地籍簿3	9年度 を作	に一筆地調査 成し閲覧を行 送付すること	を行っ った。	た上郷町の- 閲覧後は国及	一部 0.	96km²l	は、地		実績	閲覧		0.96km²
果											値			
予	算	額	決	算 額		県支出金	<u>財</u> 地	方	源 債	<u>内</u> そ	σ	<u>訳</u>) 他	— f	
	23,25	6,000		23,041,409		12,900,000	地	_ Л	1頁 0			0		10,141,409

06	款農林水	産業費			02項	林業費			02目	林美	Ě振興費			
事	業名	市有村	木造林	事業費									単位	: 円
事業内容	充実、災 を図る。	害復	日その 第一	他特別な事 種市有林 種市有林	等件に要す 1,964.0ha	をでき、産業の る経費に充す a a 計 2,067.	てるため、		造成		植栽 下刈 間伐 作業道整	備	14 25	.00ha .98ha .94ha 8力所
成果	の公益的 できた。 特にも	り機能で い間伐の 後能を高	を増進 の実行 高めた	させるとと により、二 うえ、 960	こもに、村上酸化炭素	返し、的確に系 林業従事者の原 素の吸収や土碌 すを搬出し販う	雇用の創む 少災害の[出を図るこ 防備等、森	とが 林の 収益	実	植 栽 別 伐 業 選 割 削 護 割 前 護 養 散 護 養 散 養 養 散 養 養 養 養 養 務 養 養 養 養 養 養 養 養 養	布	6 25 1,	.40ha .19ha .16ha 500m .36ha .00ha
予	算	額	決	算	額	県支出金	財地	源	内 そ	σ	訳) 他		ひ 財	源
	27,83	0,000		27,582,1		月 17,473,332	<u>, 16 '</u>	7 頃 0	-ر		, 233, 988	_ <u></u>		源 4,800

06	款農林水	産業費				02項	林業費			02目	林訓	業振興費		
事	業名	国土仍	呆全森林	対策事	業費									単位:円
事業内容	るため、 的な間伐	森林原 の実施 には、	所有者等 施及び造 国・県	による 林・保 の間伐	森林 育の(等補!	整備に 促進を	zめ、また、テ 対して助成る :図る。 (本の高上げる	を行い、総	合的かつ	集中	計画値	除間伐事 造林事業 間伐材搬	実施面積	面積 300ha 責 50ha 3,000m3
成果	より、水 された。 の再とが すこらに	源かん 植栽促され で初り	ん養、土 面積が平 生された た。 胡保育と	:砂流出 ² 成29年 :結果で :して重	防止ののあり、要な	等森材 46.38 次世 下刈に	取び間伐材の はの有する多面Bhaから増加し は代へ森林・村 こついても平原 こる森林整備が	面的な機能 っている。 木業のプラ ^{ሺ29年度の}	が維持・ これは皆 スの効果 173.32ha	増進 伐後 を残	績	植 栽 別 伐 育打 伐 選 殊 出 材 が 着 が が 者 が が 者 が が り り り り り り り り り り り り	布	55.33ha 202.57ha 3.30ha 21.13ha 3.73ha 6.66ha 66.89ha 3.99ha 3,987m3
予	 算	額	決	算	額			財地方	源	内		訳	ŕ	л e+ :/5
	27,92	3 000	,	27,925,	304			地方		そ	0	O 他 0		<u>段 財 源</u> 27,925,394
	21,92	5,000		21,920,	334		U		U			0		21,325,394

06	款農林	水産業費	t		02項	林業費			02目	林訓	業振興費		
事	業名	松くし	1虫対第	等業費									単位:円
事業内容						N虫の被害地域 た場合には∮				計画値	駆除処理 広葉樹林		640m3 1.0ha
成果	により おと およな まな 本 な 本 な 本 な 本 な 本 な また 葉	看視体制のである。 初まれている。 である。 である。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般を表現る。 一般	制を強化 り、釜石 る。 著しい ^均 事業を到	とし、被害の □市への被害 也域において 『施した。敷	早期発拡大を 、森林 地内の	は林組合及びできまれる。 発見に努めた。 をできまれています。 はづくり、早民を でいまする。 はいままれています。 はいままれています。 はいままれています。 はいままれています。 はいままれています。 はいままれています。 はいままれています。 はいままれています。 はいままれています。 はいままれています。 はいままれています。 はいままれています。 はいままれています。 はいままれています。 はいままれています。 はいままれています。 はいままれています。 はいままれています。 はいままれています。 はいままれています。 はいままれています。 はいままれています。 はいままれています。 はいままれています。 はいままれています。 はいままれています。 はいままれています。 はいままれています。 はいままれています。 はいままれています。 はいままれています。 はいままれています。 はいままれていままままままままままままままままままままままままままままままままま	東部から を遠野市内 党を財源と マツを伐採	の徹底駆 で抑え込 するアカ して広葉	除を ん マ 樹 。	実績値	駆除処理広葉樹林		630m3 2.4ha
予	算	額	決	算 額	国	県支出金	<u>財</u> 地 方	源	内 そ	σ	訳 O 他	— f	投 財 源
	20,9	96,000		20,735,333		18,033,172		0			0	,	2,702,161

06	款農林水	(産業費			02項	林業費			02目	林訓	業振興費			
事	業 名	森林の	りくに	振興事業費									単位	:: 円
事業内容	前金の負けること	負担を せて円 注は、 こで で に で に で に で に で に で に に に に に に に	圣減す 骨な事 事業完	るため、遠野 業実施を推進 了後に県から	予地方≉ ≛する。	森林所有者の 森林組合に対し 地方森林組合し	して補助村	目当額を貸	た時	計画値	森林整備	面積	209.	.52ha
成果	間伐作業 林業の	美員のR O中でも	皇用に	よる地域山村 負担の大きい	dの振興 1植栽や	ことができ、 関と活性化を 下刈の事業に ことができた。	図ること <i>た</i> こ対して貸	ができた。	こと	実績値	森林整備	面積	202	.07ha
予	算	額	決	算 額	国!	県支出金	財地フ	源	内そ	0	訳)他		般財	源
	25,00	00,000		25,000,000		0		0		25	,000,000			0

06請	款農	林水	産業費				02項	林業費				02目	林爹	Ě振興費		
事	業	名	里山美	美林推進	事業費										単位	位:円
事業内容	の森	林づ	くりか		を活用	し、	小学生	:づくり県民 和 :に対して森林					計画値	県民参加 事業参加		り促進
成	打ち を対 造工 実	作象野程際に	、木二 木工教 学校の 見学を 自分が	□団地工 教室を実 D児童44 と、木工	場見学 発した 4人に対 教室を な験した	を実 :。 けして :実施 :り、	施した は、学 した。 作業を	に、原木きの。 。また、青色 校に納品となっ することでき	望児童ク はる木製 学習の理	ラブの机の	の児童 と椅子 深め、	12人の製	実績値	県民参加 事業参加		り促進 ベ143人
予		算	額	決	算	額		見 支 出 金	<u>財</u> 地		源	内 そ	σ	訳 他	般頻	財源 源
		240	6,000		235	,578		206,000	<i>ت</i>	/1	0		0,	0	ל אנ <i>יו</i>	29,578

06	款農林	水産業費			02項	林業費			02目	林訓	業振興費			
事	業名	原木し	しいたけ	·生産振興事	業費								単位:	: 円
事業内容	による 継続を	影響では 図るため	出荷が規 か、遠野	制された原 作しいたけ	木栽培 産業指	, グス(株)福島 らいたけの、 き進協議会に対 な向上と生産終	早期の出荷 すして、原オ	専開と	生産けの	計画値	椎茸振興 生産者へ 原木しい	の助成		1回 25人 .5t
成果	者る くき 産付は生椎、、原者しまた	人者振質いし人。 増も興、たいのの のの ののの ののののののののののののののののののののののののののの	て31人を り、会と を と 後 で 会と を を を を を と 後 と を を と を た を と を た を り た り た り た り た り た り た り た り た り	なった。された。された。 はに向けて明 いても予定 では では では では では では では では では では では では では	らる らる らる り は は は は は は に に に に に に に に に に に に に	機関の連携に原木しいたに 原木しいたで 関催することが の中、37品ので 37品ので 36もしている 301,240個に対 より は は は は は は は は は は は は は は は は は は	け栽培を拡え いできた。 気 いできを受け をた。 ま 動 ま ま も も も も も も も も も も も も も も も も	えりよう 気象条件 けること ついては 8,896円	とがが、を	実績値	椎茸振興 生産者へ 原木しい	の助成	延べ	
予	算	額	決	算 額	国	県 支 出 金	財地方	源債	内 そ	0	訳 D 他	— f	设 財	源
	6,0	22,000		6,014,496		0	, , ,	0			0	,	6,014	

06	款	農林水	產業費			02項	林業費			02目	林	業振興費			
事	業	名	緑のご	ふるさと	協力隊受	多入事業	# #							単位:	円
事業内容	れり	」、 農	林業等	等の活動	加体験や均	地域住民	こ大きな関心 との触れ合い 青報発信し、	により五感	で感じ得	た遠	計画値	受活 (情) (景) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表	間4月~ 公開 と通信	24 ~ 3月〕 4	1 人 10日) 15回 2 回 2 回
成果	存活され	舌動へ 生化か また、 イト	、の参加 で で 活動で で、	ロなど、 1た。 を通じて 市内タ	積極的に こ知り得な トに情報を	に住民と1 と「遠野 を発信し	うイベント等 触れ合うこと 」をインター た。 「遠野」の情	で地域住民ネット(で	や各種団	遠野。	実績値	受活 (情報 では では では では では では では では では では	間4月 ⁻ 公開 と通信	23 ~ 3月〕 5	1人88日)
予		算	額	決	 算	額	県支出金	財地方	源 ī 債	内そ		訳 D 他	— 4	分財	源
		2 65	9,000		2,490,3		<u> </u>		<u>) 頂</u> 0	7		D 他 ,000,000	— <u>拘</u>		,316
		_, 50	-,000		_,,							, 550, 550		.00	, 5.0

06	款農林水	産業費	Ì		02項	林業費			02目	林	業振興費			
事	業名	森林塾	整備地域	找活動支援事	業費								単位:	円
事業内容	計画的が 1/4)が 活動(ソ 具体的 者による	、つ適t 、森林型 フレは、 で面的な	刃な森林 整備地域 事業 () を まとま	k整備の推進	を図る 付金を 。 る森林 作業路	されるよう、 ため、国(1 交付すること 休所有者又は系 経網や森林の保 成促進」の活	/2)、! とにより な林経賞 R護に関	県(1/4))、地域に 宮の委任を 関する事項	市(おける 受けた も含む	計画値	森林経営	計画作	或面積 30.(- 1
成果	認や情報なお、	収集等 本事 内に	等の現地 業により 間伐を行	b調査に要し)森林経営計	た実費 画が作	計画を策定す に対し、交付 成された森林 の、間伐の推進	対金を交 林につい 生と林業	を付した。 Nては、森 等 事業体の	林経営	実 績 値	森林経営	計画作	成面積 31.4	
予	算	額	決	算 額	田	県支出金	<u>財</u> 地	源 方 債	内 そ		訳 D 他	— #	ひ 財 i	源
	1,14	0,000		1,140,000		855,000	→ Ľ)		0	ניו		,000

06	款農林水	至業費		02項	林業費			02目	林美	美振興費			
事	業名	菌床しいた	け生産資材導	入事業	費							単位	: 円
事業内容	害による 懸念され このこ 通じて生	消費の落ち るようにな とから、国 産用資材へ	電所の事故の 込みが見られった。 ・県の補助事 の支援を預い 農業生産額の	、これ 業を活 生産量	による生産者 新し、遠野菌 の維持を図る	首の意欲低 7 5床しいた1	下、離農 ナ生産組	等が 合を の減	計画値	生産額		20.5₹	万円
成果	数で 世和 で で で も、 こ 平 成 28 平 成 29	し年基で年年年年て度盤の度度度度いまの実	度の生産額 2 とから、補助事・回復につな 額 18.8千万万額 21.0千万万額 24.9千万万額 23.5千万万額 21.9千万万	は達が続けたい。生活の生活があり、生活の生活が、生活の生活が、生活の生活が、生活の生活が、生活の生活が、生活の生活が、生活の生活が、生活の生活が、生活の生活が、生活が、生活が、生活が、生活が、生活が、生活が、生活が、生活が、生活が、	されている。 続く予定である 1。 産量 206 t 産量 254 t 産量 271 t 産量 269 t			継続		生産額 生産量 生産資材		績	-万円 246 t 800個
予	算	額決	算 額	国	県 支 出 金	財地方	源	<u>内</u> そ	σ	訳他	_	般 財	源
	23,925	5,000	23,924,400		23,924,000		0	,		0	,	- KJ	400

06	款農林水產	E業費		021	頁 林業費			02目	林美	業振興費		
事	業名	森林・	山村多面的機	態能発揮対	策事業費							単位:円
事業内容	整備を行いて利用した 森林組織	ハ山の 地域内 合等の)環境整備を追 Pでの木材利用 O林業事業体か	^重 める。ま 月を促進す が行う森林	活動団体を事業 た、伐採した る。 経営計画をもる 整備を行い、 ^は	間伐材等は、 とにした大規	薪や炭。 現模な間の	として酸成	計画値	環境整備 1 活動 2 里山 3 森林	を推進 推進 株 7 年 後 1 の 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	本・86.4ha 月 ・148.5ha
成果	里山林を対は目の届が	対象 d かなし こつし	こした森林整備 N環境整備を実	^{⋕を行うこ} ፪施するこ	とにした大規材 とによって、 ½ とができた。 § 縮小したこと	小規模な森林 実績について	k等、行i は、森	政で 林資 画値	実績値	2 里山3 森林	資源利戶 12団位 研修活動	本・67.8ha 月 本・62.9ha
予	算	額		額	3 18 + 11 4	財	源	内		訳	ф	
	2,809	000	2,808			地方	債 0	そ	σ.	0 他	— 舟	2 財源 2,808,250
	2,009	, 000	2,000	,200	0		U			U		2,000,230

06	款	農林水	産業費			02項	林業費			02目	林業	美振興費		
事	業	名	森林資	資源好術	香環加速化	事業費								単位:円
事業内容	点 が、	プロシ 燃料用 熱の	ェク チップ 需要タ	トとして プの供約 も確保 <i>が</i>	て位置付け 合体制、チ	ている。 ップ利用 っている	言に存在するだけである。 引のためのボージをとから、 から 引を促す。	イラー整備で	を行って	きたボイ	計画値	市内燃料	用チッ	プ消費量 5,000m3
成果	備を	を実現 また、 工事も	する <i>†</i> 遠野の 見込ま	こめ、 ^玩 建康福社 まれる 3	環境省補助 止の里の馬 ことから、	事業を活 辺には2 チップが	が健康福祉の場所を受ける。 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 の	務を実施し <i>1</i> 数あり、老材 か地域熱供 した。	た。 汚化によ 洽の可能	る改 性を	実績値	市内燃料	用チッ	プ消費量 2,115m3
予		算	額	決	算 額	国	県支出金	<u>財</u> 地 方	源債	<u>内</u>	の	訳	— <u>;</u>	般 財 源
		4,11	5,000		4,098,80		0		0		1,	587,000		2,511,800

06請	款	農林水	産業費				02項	林業費			02目	林美	業振興費			
事	業	Ě 名	林業絲	Z営体育	成対策	事業領	費								単位	: 円
事業内容								行のある林美 前助金を交付す		こ対し、高	高性能	計画値	高性能林 ーチグラ ス導入支	ップル		リー
成果					とにより とができ		業経営	体の経営環境	竟改善、 [;]	管内にお	ける森	実績値	高性能林 ーチグラ ス導入支	ップル	/)1台	
予		算	額	決	—————————————————————————————————————	額	国」	県支出金	財地	源 方 債	内そ	σ			般財	
		9,36	0,000		9,360	,000		9,360,000		C)		0			

07款 商工費 01項 商工費 02目 商工振興費 事 業名 単位:円 |ふるさとの街賑わい創出事業費 遠野市中心市街地活性化事業費補助金 町家のひなまつり展示箇所 遠野商工会が実施する中心市街地活性化を目的としたソフト事業に対し 数及び中心市街地の空き店 補助金を交付する。 舗数 町家のひなまつり展示箇所 (1) 意欲ある町衆育成事業(講習会・イベント等の実施) (2) 遠野賑わいプロジェクト事業(中心市街地活性化協議会の運営、情報 65力所 発信事業等の実施) 中心市街地の空き店舗利用 (3) 遠野町家のひなまつり事業 2店 国土交通省都市局との意見 (4) 商店街等活動助成事業 (s) 街角ギャラリー推進事業 (個店の魅力向上) 交換及び要望活動 (6) 空き店舗改修費助成事業 (7) 空き店舗家賃助成事業 (8) ファサード改修費助成事業 中心市街地活性化推進協議会 事 計 中心市街地の活性化に係る国への要望、他市との情報交換、職員の研修 業 の場として、全国規模の組織である中心市街地活性化推進協議会に参加す 画 内 容 値 商工会を通じて商店街等の支援を行うことによる市民協働のまちづくりの 町家のひなまつり展示箇所 促進と、中心市街地の賑わい創出を図った。 55カ所 中心市街地の空き店舗利用 遠野市中心市街地活性化事業費補助金 8店 数 (1) 意欲ある町衆育成事業 国土交通省都市局との意見 町家のひなまつり講習会(2回)、みずきびな作成講習会(2回) 交換及び要望活動 (2) 遠野賑わいプロジェクト事業 メールマガジン(毎月1回)、通行量調査(1回、2日間) 中心市街地活性化事業アンケート調査の実施(1回、1日間) (3) 遠野町家のひなまつり事業(来場者 21,166人、参加 55店・団体) (4) 商店街等活動助成事業(8団体8事業) (S) 街角ギャラリー推進事業(8回) (6) 空き店舗改修費助成事業(0件) 成 実 (7) 空き店舗家賃助成事業(8件) (8) ファサード改修費助成事業(0件) 績 中心市街地活性化推進協議会 (1) 遠野市中心市街地活性化協議会開催(2回) 値 (2) 遠野市中心市街地活性化協議会運営委員会開催(2回) (3) 遠野市中心市街地活性化協議会ワーキンググループ会議開催(5回) (4) 中心市街地活性化推進協議会総会(山形県山形市) 財 源 訳 予 決 算 国県支出金 地 債 の 財源 他 4,707,000 4,617,109 0 0 3,690,000 927,109

07	款。商工費	Ì				01項	商工費			02目	商	工振興費		
事	業名	遠野書	まちな た	・再生	事業費									単位:円
事業内容	遠野 せて、 推出 で 遠野	形まちた 観光 そるため その屋で では である。	・商業排 か、中心 を活用し	上地区第 表興及で い市街場 シ「遠野	第 2 期 び	都なきャ店 おか家ャ店	生整備計画 発住による中心 利活用検討ル パス」を実施 、自治会とい	込市街地の 及び第三の もする。	D賑わい創 D教育の場	出を とし	計画値	遠野才	フキャ	パスの実施 ンパス 1回 報紙作成 3,250部
成果	旧三 都市と 様 また を 発行 2 服日	三田の名 (日本) 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	学生や研 器設置を 動をまる 且を市民 関催	」「遠野 研究された を その たの に の と に に た に た に た に た に た に た に た に た に た	野オど。報し 方が 紙た 針	キャン 参加し 「He 。	パス」を実が、旧三田屋の iipres	D建物修結 s s (へl	善(路地及 ルハプレス	び雨 .)」	実績値	遠野オ	カキャ	パスの実施 ンパス 1回 報紙作成 3,250部 6回開催
予	——— 算	額	決	算	額	田	県支出金	財 地 7	源	内そ	σ	訳 D 他	— f	般 財 源
	4,62	27,000		4,56	5,071		. 文山立 0		<u>」 頃</u>	-2	U.	<u>り 記</u> 0		攻 蚁 邶 4,565,071

07詞	款商工	.費			(01項	商工費				02目	商	L振興費			
事	業名	3 遠野東	業工事	団地整備	事業費										単位	江:円
							ルて、現道拡射 が測量設計業系			きとなる	こと		市道拡幅 市道測量	_	务	1 路線 1 路線
事												計				
業内												画				
容												値				
成果	がら整 現地 【整備	5備し、重 2精査に。 5路線】	車道拡 よる設	幅、歩道	設置に 伴い、	より 一部	類は造成工場 の大安全性や利 ででは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	间便性:	が向上	した。	りな	実績値	市道拡幅市道測量			1 路線 1 路線
予	 算	——— 額	決	———— 算	額			財地	方	源	 内 そ		訳	<u> </u>	л 📭	- 15 - 15
	127,	324,000		68,807	,160	国	果 支 出 金 0	地		債 00,000	て	σ.	ਹ <u>ਜ਼ਿ</u> ਹ			t 源 07,160

07票	款 商工費	01項	商工費		02目	商	工振興費	
事	業 名 ものづくり産業振興事業	 費			•			単位:円
事業	地域経済の活性化を図るため、 を促進する。 1 遠野市事業所設置奨励条例等 中小企業・小規模企業者の事 企業の設備投資及び雇用確保に の優遇措置を講じる。 2 遠野市中小企業振興資金融資 市内金融機関と連携し、各種 企業・小規模事業者の資金需要 とにより負担軽減を図り、市内	に業対 あ制に対し つ度が	く支援 、生産力向上 税の減免措置 ん条例等に基 金による融 するほか、利	を促進するため 、事業用施設の づく支援 あっせんにより 子補給金を交付	、市内 貸与等 、中小	計画値	法人資産総額 製造品出荷額(H 事業所立地奨励 件数(新設・増 企業懇談会の開 金融支援新規あ 貸付総額 金融懇談会の開	28)404億円 支援措置等 設) 1社 催 1回 っせん件数 70件 350百万円
成果	1 遠野市事業所設置奨励条例等 [奨励措置] 固定資産税 民間施設の 2 遠野市中小企業振興資金融資 (1) 遠野市中小企業振興資金 新規あっせん 71件 (2) 岩手県制度資金利子補給 小規模小口資金 新規あっせん 6件 商工観光資金 新規あっせん 10件	の貸あ 新新	等 12社 1社 ん条例等に基 融資額 456,	236千円			法人資産総額 製造品出荷額(H 事業所立地設の 所立地設のの開 企業懇談会の開 金融支援新規の開 の開 金融の開	28)578億円 支援措置等 設) 13社 催 1回 っせん件数 87件 5.9億円
予	算額決算額		果支出金	財 源 地 方 債	内	0	訳	般財源
	418,674,000 400,695,941		0				,552,714	58,143,227

07詞	款商工	典			01項	商工費			02目	商	[振興費		
事	業名	商店往	封街路 灯	LED化	2.促進事業	費							単位:円
事業 内容	街地に 遠野市 ギー導 D化を	市民や勧 新エネノ 入施策I	観光客を レギーヒ こよる好 るため、	呼び込 <i>み</i> ジョン (『循環型ネ	y、にぎれ (平成26年 t会の構築	Z成28年3月記 DNあふれる記 E11月策定) Eの一環として ED化整備語	まちを目標 & こおける遠野 て、商店街街	とするほ 野型新工 街路灯の	か、 ネル LE 率	計画値	L E D化街団体等		業実施商店 1団体
成果	安心で ること 商店	きる環 ^り ができ <i>が</i> 街街路り	竟整備及 た。 汀等 L E	び環境負 D化整備	負荷の低洞	輔助金の交付Ⅰ 域等地球環境/ 輔助金交付実終 基	、配慮する耳	収組を推	進す	実績値	街団体等		業実施商店 1団体
予	算	額	決	算	額 国	県支出金	<u>財</u> 地 方	源 	<u>内</u> そ	σ.	<u>訳</u>) 他	— f	
	2,0	000,000		1,257,0		0	· ·	0			0		1,257,000

07宗	次商工費		01項	商工費			02目	商	□振興費			
事	業名ふる	さと応援推進事業費	į								単位:	: 円
事業内容	を行う。また 1 (1) (2) (3) (3) ふ 首 と で (3) な 音 さ さ さ さ と で (1)	附金(個人版のるるのでは、インターのののできた。 のできたいののでは、インターのののできた。 のできたができた。 ののでは、イングラットでは、大大では、大大では、大大では、大大では、大大では、大大では、大大では、大	せび が で れ い に に に に に に に に に に に に に	5圏を中心とし を送付する(返れ なと納税 事集を行い、移 も	た P R 活動 L品割合 住交流等を	かを行う 30%以序 を促進す	。 勺)。 ˙る。	計画値	個目(ウ・型災 人の とり とり とり とり とり とり とり とり とり とり とり とり とり	7 ドファン 援代理 1 合	1,000 ノディ 1,000 5附型 0,000	千円 ング 円 円 以下
成	年度 寄附金額 事務社品額 事務ウト ふるする 3 災害支援		(25%) (39%) ふるさと 資補助金 ニ納税	平成29年度 54,933千円 13,312千円(2 28,667千円(5 :納税 会(交付件数	59,2 4%) 13,2 2%) 28,7 1件)を3		49%)		(内訳) ・クラウ 型 ・災害支	56件 5 ドファン 39件 援代理 14件 合	9,223 ノディ 1,321 导附型 9,879	ング 千円
予	算 額	決 算 額	国	県支出金	財地方	源債	内 そ	σ	訳) 他	— 舟	3 財	源
	48,221,00	39,965,093		0		0		39	,965,093			0

07請	款商工費					01項	商工費					02目	商	工振興費		
事	業名	遠野記	まちな :	か再生事	業費	(繰越	明許費)								単位:円
事業内容	市有 の館が 2 また 中心	地と3 設駐車 なかい か市街は	交換し 車場等 回遊に 既	店 院 岩 し プ あ 出 に る に る に つ	行遠野 用する 共施	野支店 るため 設やホ	、仮造/ ぱケット/	成工事 パーク	を行う を楽し	う。 シみな			計画値	工事		店跡地仮造 ップ作成 11,000部
成果	市有 の館(M また 対策) 2 また 中心	地駐車 は設に を は い 市街 は は は は は は は は は は は は は は は は は は	交車三せ回と 換場田て遊に が大車で変に がある。		行遠野に対しています。	- 野支店 るため 雨漏り ひかか)、仮造/) 、電気i パケット/	成工事 設備、 パ ー ク	を行: 通り: を楽し	った。 上間屋 _ン みな	屋根及び	防寒	実績値	岩手銀行 工事 まちなが		店跡地仮造 700㎡ ップ作成 11,000部
予	算	額	決	算	額	国」	見支出:	金	財地	方	源債	内そ	0	訳 O 他	— <u>-</u>	般 財 源
	13,34	5,000		13,343,	, 940			0			0			0		13,343,940

07	款商	商工費				01項	商工費				02目	商	L振興費			
事	業	名	遠野東	巨業工事	地整備	事業費(糹	燥越明許費)								単位	:円
						周辺の3 を実施する	見道拡幅が必 る。	要なこと	こから	、平成	30年		市道測量	設計業	務	1 路線
事												計				
業内												画				
容												値				
	言	十画ビ	おり1	引量設計	+業務を3	完了した。	 令和元年度	に丁事を	宇実施	 する。			 市道測量		——	1 路線
		·一一 殳計路		U— IA	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		(1.75 / 2		- / \	, ,				_	.,,	
成		声道土		郎線								実				
												績				
果												値				
								財		源	 内		訳			
予		算	額	決	算	額 国	県支出金	地	方	債	ハ そ	σ.		T - :	般 財	
		8,424	1,000		8,413,2		0			0,000			0			13,200

07第	飲商工費					01項	商工費			03目	観	光費		
事	業名	まつ!)振興	事業費										単位:円
事業内容	市街地の ・遠野さ ・馬力大 ・柏木平 ・遠野糾	活性イ くまい くまい はいかい いっぱん こうしん いっぱん いっぱん いっぱん いっぱん いっぱん いっぱん いっぱん いっぱ	化を りませい とう とう とう とう とう とう とう とう とう とう とう とう とう	る。 野大会 ドまつり		曽加を	目指すととも	らに、郷土	芸能伝承	か、	計画値	まつさ馬リ花遠み遠りくカバ火野や野の	ま会 サつつり つ イリリリ祭り	11,000人 6,000人 2,000人 10,000人 36,000人 2,000人 24,000人
成	今年度断なる 明のと後にしている のでは のである ののである ののである ののである ののである いっぱん いっぱん いっぱん いっぱん いっぱん いっぱん いっぱん いっぱん	は、近金がは、近金では、近金では、近金では、一つでは、一つでは、これでは、一つでは、一つでは、近くでは、近くでは、近くでは、近くでは、近くでは、近くでは、近くでは、近く	道の駅 の駅田の ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	遠野風の 線の全線 整備が進 議会の戦 内容の魅	丘開ん 略力に 会ア取り	≹20周 こと こと にプ	P市街地の活性 年感謝祭イク 340号線立丸 あり、 総括・ いて、総括・ 図るとともに など、 P D (、シャック では かいま いっぱい いっぱい かいい かいい かい かい かい かい かい かい かい かい かい かい	施や、東ルの供用で目標を いの関係を でいる戦けいでは でいる戦	開始上回略を域と	実績値	まった。までは、またのでは、またでは、またでは、またでは、まままでは、まままでは、まままでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	ま会 サつつり つ イリリリ祭り	12,000人 6,200人 2,000人 12,000人 35,000人 2,200人 28,387人
予	算	額	決	算	額	国し	県支出金	財地方	源	内 そ	0	訳 D 他	— #	しまり りょうしょう しょうしゅう しょうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅう
	20,48	8,000		20,261,	052		0		0			,200,000	,,	2,061,052

07宗	飲商工費					01項	商工費			03目	観	光費			
事	業名	観光·	交流	施設整備	備保全	事業費	Ì							単位:	円
	整備を行	いな <i>!</i> たして	がら、 ^ま ている)	老朽化等	等によ	り景観)、観光客等 見を阻害した 1、利用者が	り、観光	客や利用	者等に	計画値	遠野物語 工事 柏木平レ 改修工事	イクリ	ゾートi	1件
成果	施し、観 【実施工 ・たかむ	光客等 事】 ろ水シ	等の利金	便性向_ 能館浄(上と施と槽・	設の長 温泉シ	注方針に基づ 表寿命化を図 イステム更新 東)外壁塗装	工事		事を実	実績値	遠野物語 工事 柏木平レ 改修工事	イクリ	ゾート i	1件
予	算 38,265	額 5,000	決	算 23,818	額 8,114	国!	県支出金 0	財地	源 方 債	内 そ 0	0	訳) 他 ,800,000	— f	设 財 18	源 ,114

07第	飲商工	費			01項	商工費			03目	観シ	光費		
事	業名	i めがオ	2橋周辺	賑わい創出	事業費								単位:円
		ね橋周辺			長興及ひ	が地域活性化に	こ資するため	か、賑わ	いを		観光客入	込数	334,500人
事										計			
業内										画			
容										値			
				たイベント 化が図られ		したことに。	 より、観光習	客等の集	客や		観光客入	込数	300,329人
成		ト開催回			¥ (40 🗆	100 🗆 🔾				実			
				なし」事業 り」事業(128日) 6日~3月3日	∃)			績			
果										値			
予	——— 算	額	決				財	源	内		訳		
⁷	异	合 貝	 次	异 积	国」	果 支 出 金	地 方	債	そ	σ.) 他	_	般 財源
	;	562,000		334,000		0		0			300,000		34,000

07票	飲商工費			01項	商工費			03目	観光費		
事	業名	企業3	を援によるかやぶ?	き屋根再	生事業費					単位	注:円
事	市にとっぶき屋根の世界図るとと	て、 の家」 を具む もに、 事】	トのふるさと遠野 もしい自然環境の の形態を残す貴 見化する観光資源 改修を通じて伝 と村「弥十郎どん	中で育ま 重な財産 であるこ 統的かや	れてきた南部であり、柳日とから、未来のぶきの技能で	部曲り家は、 田國男の著書 来に向けて保 を継承する。	「伝統か 「遠野特 存・活月	かや 勿語 用を	かやぶき 計 画 値	屋根改修工	事 1棟
成	実施し、 ておけい。 な実施し、 てかたな実施工	観光道市今後に	市伝統かやぶき屋 資源維持と施設の からのかやぶき葺 はより一層方針を 「事の財源として と村「弥十郎どん	長寿命化 き替え依 踏まえて 「企業版	びを図った。 収頼が、市内の のつ、かやの料 がふるさと納利	のかやぶき師 犬態も考慮し 说」を活用し	に届き始 、事業で た。	始め を進	かやぶき 実 績 値	屋根改修工	事 1 棟
予	算	額	· 决				源	<u>内</u> そ	訳	6 Л D-	+ 2F
	36,54	7,000	31,839,48		<u>支出金</u> 0	<u>地方</u> 26,80	債 0.000	て	の 他 5,000,000	一般販	<u>打源</u> 39,480

07請	款商工費			01項	商工費			03目	観光	ć 費		
事	業名オー	ル遠野で観光	きまちづ	くり推	進事業費							単位:円
事業内容	市内の観光 るため、遠野 会及び釜石線	市観光推進協	協議会を	はじめ		易プロジェク	ト推進	委員。		入込数 売上額 遠野風	6 ² の丘年	880,000人 10,000千円 間計画
果	金をちによる 特に 6月30日 して 30日 た。 遠ラの丘の 月30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30日 で 30	観年の光で通等路 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	双) によな できない できない いいこう できない できない できない にが 一が災 ん野を、よ図ク進復	だ風皮記るらをん興の切念市れよだプ	レモニーや リイベント よう、 大きにすること はにおいて、 ロになったや ロン・ になったやも	そが年間を通います。 そのでは を を では で で で で で で で で で で で で で で で	が が が が が が が が が が が が が が	催さイの隣 策の		入込数 売上額 遠野風		885,187人 97,267千円 間実績
予	算 額	決 算	額	国!	県支出金	財 地 方	源債	内そ	の	訳他	— f	段 財 源
	24,824,000	24,8	23,400		4,060,000	-	0		9,	000,000		11,763,400

07制	飲商工費				0.	1項	商工費			03目	観決	光費		
事	業名東	東北勧	光復興	対策事	業費									単位:円
事業内容	による海外	トプロ	ヨモーシ	ョン、	受入環	境の	少が続いてに整備、滞在 3 光客入込数の	コンテンツ	ソ充実化に		計画値	外国人観	光客人	入数 2,400人
	在台な「ア請だ」と、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 な	ノきり ファスリン (利用) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	をアイだメ、でら市化な。デカのれもで、イナンが	図り、ロッグリップの アダリ のの アダン のいない かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう アダイ かんしょう かんしょう アイ・スター アイ・スター・スター・スター・スター・スター・スター・スター・スター・スター・スター	面モ レイや 受 入び 環	光ョ アびろ 境	プロモーショ よる外 に加え、 中国、 では、 中国、 造りの見学な 備を中心とし いく。	見光客入i トエージ: 香港、/ /ドなどの iどを通し	A数増へ向 cント招請 ドトナムな D新聞記者 して、各国	けて事どを招める	実績値	外国人観	光客入	<u>入数</u> 2,832人
予	 算	額	決	算	額	国児	県支出金	財地	源	内 そ	σ	訳) 他	— f	设 財 源
	11,617,	000		6,377,	130		5,100,000	/	0			0		1,277,130

07	款。商工費				01項	商工費			03目	観シ	七 費		
事	業名	インノ	バウント	対策強化	事業費								単位:円
事業内容	の来客が 2020オリ ウンなと 観光協会	ば リンピッ !、今(! ホー)	している ック・/ 後多くの ムペーシ	ほか、ラ パラリンヒ) 訪日外国	ゲビーワ ピック競技 I人が来遠 I化、多言	(客をはじめる) リールドカップ 大会のごとがう 意することがう 語観光パンプ	プ2019釜石会 インドサッカ 予想されるこ	会場及び ローホス ことから、	東京ト市・主要		市観光協 言語化 看板多言 多言語パ	語化 ンフレッ 英言 繁体写	3ページ多 6カ所 フト増刷 語 3,000部 ド 3,000部 ド 1,000部
成果	伝承なた、 (なた、 ななななななななない。	車場記 す々に3 平成2 ・市観3	秀導看板 もわかり 8年度に 本字)版 七協会オ	を英語表)やすい表 でがました での内容を マームペー	記及びと 表示に努め :多言語パ :更新して :ジ多言語	3ろ水光園、新 2クトグラム。 3クトグラム。 3ンフレットの 1増刷対する。 1繰り越した。	(絵表示)を	を追加し [・] 語及び中国	五語更新	実績値	看板多言	ンフレッ 英記 繁体 5	6 力所 以下増刷 語 3,000部 子 3,000部 子 1,000部
予	算	額	決	算 額	額	県支出金	財地方	源債	<u>内</u> そ	σ	訳	— á	
	17,26	9,000		6,181,7		0	ار تا ^د	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		U.	0	193	6,181,766

07詞	款商工	男				01項	商工費			03目	観シ	七費		
事	業名	観光	・交流が	記整備	保全	事業費	!(繰越明許費	隻)						単位:円
事業内容	整備を	図りな <i>が</i> きたして	がら、 き ているが	き朽化等 施設等の	によ	り景観)、観光客等の 見を阻害したり 可的に行い、利	り、観光習	字や利用者	等に	計画値	ター距表新光石駅の一部では、おります。	更修 板 校	ント標識 9カ所 1カ所 3カ所 2カ所 2カ所
成果	市街地 た。 【実施	標識等の工事】	の補修コ		施し	、観光	き方針に基づる 光客等の利便↑	生向上と長	長寿命化を	図っ	実績値	距離変補 表新設案 観光石 報 石 駅 前 版	更 修 板 交換	ント標識 9カ所 1カ所 3カ所 2カ所 2カ所
予	算	額	決	算	額	国	県支出金	財地	源	内 そ	σ	訳) 他	_	般財源
	4,6	36,000		4,635	,360		0	-0 /	0			0		4,635,360

07款	7 商工費		01項	商工費			04目	交流推進費
事	業 名 連携交	 流推進事業費						単位:円
	う。 2 地域間で を対けるでは を対けるでは を対けるでは を対けるでは を対けるでは を対けるでは を対けるでは では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	創りカレッジを拠 推進事業 との市民との相互 が主催するイベン 藩事業 かりのある平成・	童交流 事業 ト等に 南部 ^落	記及び物産交流 新ででである。 お構成市町との	流を推進する −の受入れる の交流事業を	るため、た を行うとも を行う。	友好とも	交流事業参加者人数 3,000人
成『	1 は で で で で で で で で で で で で で で で で で で	米れ、も野売 藩藩開南 との施の相鷹す 10的の を互れ・P 業立し事 が、東京では を互れ・P 業立し を が、事 が、事 が、事 が、事 が、事 が、事 が、事 が、事 が、事 が、事	者 周好文が府も 上成に でと 年都化深市に 経状向 構	「民の 事のびれらいでは 事のびれらいで 事のではいいで を で を で で で で で で で で で で で で で で た に で り で れ ら で の で れ ら で れ ら で れ い い い い ま ま ま ま 。 で れ れ い に れ い ま れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ	図 RR と YR とを生	れち 占を 平直ノ 総 蔵交く 、め ・を化 に 野鴻り 遠た 南行を に 遠	市事や 野 「 部八図 「 野民業郷」市 「 藩、っ 「 市	交流事業参加者人数 3,838人 【内訳】 1 交流人口拡大推進事業 78人 2 地域間交流推進事業 3,080人 3 平成・南部藩交流事業 433人 4 遠野郷人会事業 247人
予	算 額	決 算 額	国	果 支 出 金	財地方	源債	 内 そ	
	5,243,000	4,683,856		0		0		0 4,683,856

07	款商工費				01項	商工費		04目	交	流推進費			
事	業名	で・	くらす遠	野定住促	進事業費	Ì			·			単位	: 円
事業内容	2 で・ 3 「遠	くら3 野市3	す遠野市 ≧き家ノ	で民制度の ベンク」を	運営と位	での協働による な報誌「で・くけったのでは ではないでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	くらす遠野」(の発行。	計画値	定住者世(平成18で・くら	年度~	累計)	. 🗆 📗
成果	里・暮 平成30 2 に遠報 人た。 3	ら年誌の総 家の	ト マ い り せ い せ く 発 を を を を 者 る 者 る る る る る る る る る る る る る	ノークをは 511人遠野」 ましし、 ま がら は がら は がら は がら は がら は が は が は が は に し に し に に が に に に に に に に に に に に に に	じめ関係 住年3 をたで があっ があった	1を心掛け、記機関と情報を 1発行し、全国の友好都市民 1の支援野市民制 1、空き家物件の 1、空き家が件の 1、できないかに1	共有しながらず 国ので・くらで この交流事業が 別度」のPR の現況調査なる	対応した。 す遠野市民 や「遠野郷 活動を行っ どを市内不	績	定住者世 (平成18 で・くら	年度~	累計)	
予	———— 算	額	 決	 算	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		••••		<u> </u>	訳			
Ė						県支出金	地方	債 そ		<u>カ 他</u>	<u> </u>		源 240
	۷,38	3,000		2,128,3	40	0		U		2,000,000		128	3,340

07第	飲商工					01項	商工費				04目	交流			
事	業名	遠野り	ソーリス	(ム交流:	推進事	業費									単位:円
事業内容	. — . •	恵野早 オ	也峰ふる				野ツーリズ <i>は</i> りした事業にご				也域	計画値	農家民泊	戸数	160軒
	理由に。	より減り 早池峰の	り傾向で ふるさと	である。 :学校は	、リヒ	ピータ	へれた。受力 7-の定着やE 5県外 1,064カ	団体利用	の増れった。	などに。	よ り	実績値	農家民泊	戸数	136軒
予	算	額	決	算	額	国し	見 支 出 金	<u>財</u> 地	方	源 債	<u>内</u> そ	σ.	訳 他		般 財 源
	3,4	40,000		3,037,	329		0		,,	0			,000,000		37,329

08	款 土木費				01項	土木管理費				01目	土:	木総務費			
事	業名	道の馬	沢魅力で	7ップ事業費										単位	: 円
事業内容	振興の取れ、ことが る。また、 新たな出	組なる 27年 ら、 混雑 取入口	どが認め こは該 当該施 寺にあか を含めた	かられ、平成 F県広域防災 役のさらなる ける来場者及	26年に 拠点施 機能強 び周辺	特の後方支援派 全国モデル 配設としても位 館化と魅力アッ 型地域の交通領 場の拡張及びご	「道の! 位置付! ップに! 安全の?	駅」と けられ 取り組 確保を	して認 た施設 むもの 図るた	定でで め、	計画値	用地買収 物件移転 駐車場拡 一部建物 仮設店舗	補償 張工事 解体工	_	3 1件 1件 1件 1件
	了し、施数が増加た。 また、果、入退	設恵し、入出リスの人出リスト	則に駐車 駐車場 出路等勢 を含めた	国場を整備し 場工事の一部 登備の必要性 七工事を岩手	たこと は計画 を岩手 県で施	かための用地関 により、混雑 で変更に伴い、 「県に説明し、 「東工することが 「計画の見直し	性時の 令和 整備 が決定	安全確 元年度 支援を した。	保や駐 に繰り 要請し	車台越した結	実績値	用地買収 物件移転 駐車場拡	補償		3 1件 1件
予	算	額	決	算 額	围	県支出金	財地	方	源債	内 そ	0	訳 D 他		般 財	源
	124,41	4,000		56,118,601		29,861,000	- 25	23,90				0	,		7,601

08	款	土木費					01項	土木管理費				01目	土	木総務費			
事	業	名	道の馬	R魅力:	アップ	事業費	(繰越	明許費)								単位	:円
事業内容	改 值	修基本	・実放	色 设計,	、駐車均	昜拡張	工事を	子供い、平成3 実施する。					計画値	施設改修 駐車場拡	張工事	Ī	1 件
	l .				の見直し 台数が [‡]			本設計のみる	を実施し	<i>っ</i> た。	駐車場	拡張		施設改修 駐車場拡			1件 1件
成													実				
													績				
果													値				
予		算	額	決	算	額	用	県 支 出 金	財 地	方	源債	内 そ	0	訳 D 他	_	般 財	源
	3	33,54	5,000		19,289	9,880		7,753,000	705		00,000		<u> </u>	0			86,880

08	款 土木費				02項	道路橋梁費			02目	道	路維持費			
事	業名	橋梁長	長寿命	化整備事業費									単位:	円
事業内容	計画(橋 通を確保 老朽化 たことか	長15r する。 が著し ら、 ^エ	n以上 しい瀬 平成30	ょうの老朽化)に基づいて 内橋、菖蒲沢 年度は修繕工 計画のために	計画的 !橋、 事を実]に橋りょうる 5田橋の補修記 18施する。	を修繕し、设計を平の	安心安全 成29年度に	な交	計画値	瀬内橋修 菖蒲田橋 りょう	修繕 繕	N = N = N = # N =	1橋 1橋
成果	菖蒲沢 米田橋 さらに	橋は は河/ 早瀬	JRと 占用 喬、関	た橋桁部分を 費用負担協定 協議のために 田橋、愛宕橋 事へ工程を進	を締結 、修繕 、宿橋	もした。 第工事を令和す 第の補修設計で	元年度にを繰越予なった。	・ 繰り越した 算と合わせ	-	実 績 値	瀬内橋修菖蒲沢橋	修繕	N =	1橋
予	算	額	決	算 額		県支出金	財地	<u>源</u> 方 債	内そ	0	訳 D 他	<u> </u>	设 財 :	活
	60,29	7 000		16,236,800		宗 又 山 並 9,910,000		力 <u>1貝</u> 3,900,000	7		ン 1世 0	— #	文 <u>邦</u> 2,426	
	00,23	,,000		10,200,000		3,310,000		3,300,000					۷, ۶۷	, 500

08	款土木	典				02項	道路橋梁費			02目	道距	烙維持費			
事	業名	道路村	講造物 源	定期点検	事業貿	 費								単位	: 円
事業内容	たこと ・橋長		点検業 5m以.	務。 上50橋	構造物	物の 5	年に1度の定	期点検が	誘付け	·6ħ	計画値	橋りょう	点検	N =	57橋
成果	うはな ・橋長		が、今行 5m以.	後も継続 上51橋			*業務を行った。 ・ていく。	判定区分	か の橋	ຳປົ <i>ະ</i>	実績値	橋りょう	点検	N =	59橋
予	算	額	決	算	額	国!	県支出金	<u>財</u> 地 方	<u>源</u> 債	内 そ	σ.	<u>訳</u>) 他	_	般 財	源
	10,1	55,000		10,154,	400		6,199,000		0			0		3,955	5,400

08請	款 :	土木費				02項	道路橋梁費			02目	道距	路維持費		
事	業	名	市道領	宇管理費	遺 (繰越明	許費)								単位:円
							・登記案件でる 務委託を実施 [・]		町下鱒沢	地区		調査業務 測量業務		8.6ha 8.6ha
事											計			
業											画			
容											値			
	;	測量実	 『施し#	こ箇所の	分筆登詞	己が完了し	 ル未登記案件?	 が解消とな	った。			調査業務 測量業務		8.6ha 8.6ha
成											実			
											績			
果											値			
予		 算	額	決	 算	額	旧士山人	財	源	内		訳	ي.	
-							金出支具	地方		そ	σ.	-	— f	股 財 源 7 952 690
		8,41	1,000		7,852,6	080	0		0			0		7,852,680

08	款 土木費	İ				02項	道路橋梁費				02目	道距	洛維持費			
事	業名	橋梁長	長寿命	化整備事	業費((繰越	明許費)								単位	: 円
事業内容	計画(構 通を確り 今後の 施する。	喬長15r 保する。 ○修繕	n以上 Ľ事の)に基づために、	がいて言	計画的 喬、関	できているが 可に橋りょうる 可田橋、愛宕村 で記計を現年	を修繕 喬、宿 ⁷	し、安	·心安全 · 修設計	な交 を実	画値	橋りょう			
							「能となった。						11-5 2 0 2	111111111111		- 11-3
成												実				
												績				
果												値				
予	算	額	決	算	額	国!	県支出金	財地	方	源 債	<u>内</u> そ	σ.	<u>訳</u>) 他		般 財	源
	28,00	0,000		28,000	,000		17,248,000		10,70	00,000			0		5	2,000

08	款 土木費					02項	道路橋梁費				02目	道距	烙維持費			
事	業名	道路標	講造物 第	定期点検	事業賃	費(繰	越明許費)								単位	: 円
事業内容	道 と た を 橋 長 L	伴う。 = 14.	5枚業 5m以	務。 上50橋	構造;	物の 5	年に1度の定	期点検	が義	務付け	5h	計画値	橋りょう	点検	N =	57橋
成果		^った <i>†</i> = 14.	が、今 5m以	後も継続 上51橋			業務を行った ,ていく。					実績値	橋りょう	点検	N =	59橋
予	算	額	決	算	額	国リ	県支出金	<u>財</u> 地	方	源 債	内 そ	σ	訳) 他	_	般 財	源
	23,87	1,000		13,030,	, 155		8,026,000			0			0		5,004	

08	款 土木費	02項	道路橋梁費		03目	道路新設改良費
事	業 名 安心安全な道づくり事業	費				単位:円
事業内容	1 生活に対するでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	る。こう さいく は経にして はのして	これらの市民生活 事業計画(第5期 三劣化及び通行車 登繕していかなけ 「計画的に整備す	fの基盤づくりを]:平成29年度∼ □両の衝撃で舗装 −ればならない。 −る。	推令面線を調整を表現します。	生活は 2 1 件 件件 件件
成果		で 高 で で で で で で の の の が に に に に に に に に に に に に に	でいる。 1腰巡線は令和元 1腰巡線は、快通 1間ででででいる。 1でででででいる。 1でででででいる。 1ででででいる。 1ででででいる。 1でででいる。 1でででいる。 1でででいる。 1でででいる。 1でででいる。 1でででいる。 1でででいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいるではいるではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではい。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではいる。 1でではい。 1でではいる。 1でではいる。 1ででは、1ででは。 1でではは、1ででは、1ででは。 1ででは、1ででは。 1ででは。 1ででは。 1ででは	年度に繰り越し な道路を整備し い創りカレッジ 地区区画整理事	て整た。	生活は 2 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年
予	算額決算額	国		<u>財</u> 源 地方債	内そ	訳 の 他 一般財源
	193,831,000 141,395,119		28,861,000	86,800,000		0 25,734,119

08	款 土木費					02項	道路橋梁費			03目	道道	路新設改良費				
事	業	名	安心多	安全な	<u></u> 道づく	り事業	費(繰	越明許費)			1	ı			単位:円	
	2	当路を 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	は 備 が い 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	大星「こ 屋の 大なれ生基 車の市	いる状 に身近 いて整	し、集 況にあ な道づ (備して	る。こ くり事 いく。	在しているだれらの市民会 ま業計画(第1 要なる利便性	生活の ? 5 期: ³	基盤づくりを 平成29年度 ~	を推進 ~ 令和		生活に身近な 道路改良] 他事業関連 道路改良]	_事	1件	
事業内容												計画値				
Et.	2	きまず と こ揮平整光 他歩利整のさ成備興 事道便備	事れの年月30路寺 業に性が	は主度)の 連雪句) 生民は 山 連装上 番い	利便性 り越 L = を設置	な道路 た 1 B2 . Or するこ	寄与し 線を整 n	前する事業でで っている。 経備した。 市役所周辺で				±	生活に身近な 道路改良] 他事業関連 道路改良]	_事	づくり事業 1件 1件	
成果												実績値				
予		 算	額	決	 算	額	国	県支出金	財地		内そ		訳 D 他 -	— f		
	8	35,302	2,000		75,6	54,200		10,298,000		55,300,000			0		10,056,200	

08請	款 土木費					03項	河川費			(02目	水品	各費			
事	第 業 名 安心安全な水路づくり事業費														単位	: 円
事業内容	いる。さ な影響を そのた	ら 与 に あ に 基 に 線)	小断(ている。 生活に づき、	面のため。 身近な水 市民生活	に豪	雨時に 備事業	新排水が流力 は水路から起 計画(第4月 これらの水品	越流し、 別:平成	市民生	活にメ	でき 113 i	計画値	八幡水路	 改修工	事	1 件
				し、安心 して整備			らを整備した。	また、	日影の	2 水路	各を		八幡水路	改修工	事	1件
成	(整備路 八幡才		L = 25	5m								実				
果												績 値				
										_						
予	算	額	決	算	額	国!	県支出金	<u>財</u> 地	方	京 債	<u>内</u> そ	σ,	訳) 他		般 財	源
	26,92	0,000		10,218	,960		0			0			0		10,21	8,960

08詞	款 土木費	ţ				03項	河川費					02目	水	路費			
事															単位	立:円	
事業内容	整備が必要になってきている。 そのため「生活に身近な水路整備事業計画(第4期:平成29年度~令和3 中 年度)」に基づき、市民生活に密着したこれらの水路を整備する。										計画値	平野原力	〈路改·	修工事	1 件		
	下記 1	水路。	を改修	し、安心	安全	な水路	を整備	した。						平野原才	、路改 [·]	修工事	1件
成	(整備路 平野原	系線) 東水路	L = '	199m									実				
													績				
果													値				
予	算	額	決	算	額	E 1	目士山	4	<u>財</u> 地	方	源 	内		訳 D 他		. фл. п	+ 酒
	17,34	0,000		16,954	,920		県支出	0	地	Л	1貝 0	<u> </u>		ا ن ر 0			才源 954,920

08	款 土木費				04項	都市計画費			01目	都市	『市計画総務費					
事	事業名 空家等対策事業費											単位:円				
事業内容										計画値	空き家相	談会の	開催	2 回		
成果	専門家(建築士、司法書士、宅地建物取引士)の協力による空き家相談会を2回開催し、計23組の相談に応じた。空き家バンクへの登録や解体に向けた手続きなど、空き家所有者等が抱えていた課題に対し道筋をつけることができた。 また、危険な状態にある3カ所(6棟)の空き家について、法に基づく立入調査を行い、特定空家等の認定を行った。								向け とが く立	実績値	空き家相	談会の	開催	2 回		
予	算	額	決 算	額	F 1	目士山ム	財 地 方	源	内		訳		іл в→	酒		
	20	2,000		115,428		<u> </u>	地方	i 債 0	そ	0) 他 0	<u> </u>	<u>设財</u>	<u>源</u> 5,428		
	39	2,000		110,420		U		U			- 0		11	5,420		

08	款 土木費				04項	都市計画費			01目	都可	 計画総務				
事	a 業 名 都市計画変更事業費(繰越明許費)											単位:			
事業内容	見直しを また、	行う。 都市記	十画マス		たつい	計画道路に)て、平成30 ²)改定する。			たな	計画値	都市計画都市計画定			ン改	
成果	都市計画決定から長期間未着手の都市計画道路について見直しを行い、一部廃止2路線、全線廃止4路線を都市計画決定した。都市計画道路の総延長は、見直し前の41.14kmから見直し後33.04kmになり、未着手区間延長は、それぞれ9.04kmから2.38kmへと短縮した。また、都市計画道路を廃止することにより当該区域の建築制限が無くなり、土地利用上の自由度が高まった。また、都市計画マスタープランを改定し、東北横断自動車道釜石秋田線の整備等による都市構造の変化を考慮し、拡大した現行の都市計画区域、並行して行ってきた用途地域、都市計画公園及び都市計画道路の各種都市計画変更にも対応したマスタープランとなった。								延、こ。線並の行	実績値	都市計画 一名線 全線 東 都市計 定	止 止	2 ¦ 4 ¦	路線ンンン	
予	算	額	決	算 額	国	県 支 出 金	財 地 方	源	内 そ	0	訳 O 他		般財	源	
	7,85	7,000		7,798,920		1,000,000		0	_		0		6,798		

08	款 土木				04項	都市計画費			02目	±‡	也区画整理	事業費		
事	業名	稲荷	下第二 ⁵	地区土地[区画整理事	業費							単位	: 円
事業内容	生活環境 び公園で 【全体権 施行面	意の悪作 を計画的 既要】 所 を を を を を を を を を を は で を を は で を を を を	化をも 内に配 A = 19 平成12: 都市計 区画道	たらし、有 .7ha .7ba ~ 平 単 単 単 単 部 単 部 単 の の の の の の の の の の の の	いることが 効的な土 ⁵ 成34年度 W = 9.0~ 1.5~10.0	は宅地化が進行 から、良好な住 也利用と健全な 12.0m L = 1 m L = 3,525 建物移転戸数	環境を形成ますがくり まちづくり 834.3m 5.7m	対する道	る。		換地計画 換地処分 道路台帳			
成果	引き渡る 平成3	ため、 0年 3 月	道路	台帳を作	成し、引き	を備した市道及 を渡した。 したことに伴い			徴収		道路台帳 清算金(清算金(交付)		156者 89人
予	算	額	決	———— 算	額	県支出金	財 方	源債	内そ	σ	訳	_	般財	源
	101,19	93,000		100,536,		是又山玉 0	地刀	1貝	-ر-		,280,671			·/宗 i5 , 947

08票	次 土	木費					04項	都市計	画費					02	±	地区画	色理事	業費		
事	業	名 ;	稲荷丁	第二地	区土地	区画塾	整理事	業費((繰越	明許	費)				·				単位	: 円
			板設置 実施で		、換地	処分で	を踏ま	えて	実施す	るた	め、	平成	30年周	度に繰	!	案内看	板設	置	2	2 力所
事															計					
業内															画					
容															値					
	仮:	換地:	処分に	こより新	iたにな	った化	主所・	地番(の案内	看板	を設	置し	た。			案内看	手板 設	置	2	2 カ所
成															実					
**															績					
果															値					
											<u></u> 財		酒		<u> </u>	<u></u>				
予	Ĵ		額	決	算	額	国!	県 支 出	出金			方	源 債	7	<u>为</u> :	<u>訳</u> の 他		_	般 財	源
	1	,500	,000		1,382,	,400			()			0)			0			2,400

08	款 土木費	İ			04項	都市計画費			03目	公	司費		
事	業名	鍋倉公	公園緑化	再生事業費									単位:円
						公園内樹木の個 公園内の環境		・図ると	とも		鍋倉公園 等管理	北側の	樹木の伐採
事										計			
業										画			
容										値			
成	んでもら また、	える。 園内(ような環 D案内板	境づくりを 及び標柱等	進める	は住民や観光? うことができか さい腐朽が目3 うものに交換し	た。 立っていたで	ことから	、塗	実	樹		面への桜植 22本 標柱の整備
13%		いい、	利用者に			楽しんでも			備を	績			
	進めると	- C /J· ·	C & /C.										
果										値			
予	 算	額	決	 算 額			財	源	内		訳		
J'	异	台共		井	国	県 支 出 金	地方	債	そ	0) 他	— f	段 財源
	2,00	0,000		1,996,531		0		0		1	,500,000		496,531

08	款	土木費	Ī				05項	住宅費				01目	住	宅管理費			
事	業	€ 名	生活評	再建住	宅支援	事業費										単位	: 円
事業内容	る災	借者補のおうでは、これではある。	れの内容を表現した。 の内は 本本では を なります。 は は は に は に は に は に に は に に に に に に に に に に に に に	務建	る利子、 新築住 ² 工事	、被災宅に要 事・リー対	住宅等 に に に に に に に に に に に に に に に に に に に	型期復旧のため 第の復旧工事に 費に対し、 報 5年間分の和 対象経費の1 対象経費の1 面積に応じ4	三要する 朝助 子補 編	る を 会 か か つ し し し し し し し し し し し し し し し し し	置及び沿 けする。 ニ限30万 ニ限60万	岸被	計画値	利子補給 被災住宅 災害復興	補修等		13件 10件 二事 1件
成			×大震∮ ○復興↓			した市	民の住	E宅の復旧並て	がに市り	りに新	「築する	沿岸	実績	利子補給 被災住宅 災害復興	補修等	_	7件 9件 事 1件
果													値				
予		算	額	決	算	額	国	県支出金	<u>財</u> 地	方	源	内 そ	0	訳 D 他	_	般財	源
		5,00	00,000		3,23	0,000		3,230,000			0			0			0

08款	九十木費	Ì				05項	住宅費			(01目	住写	它管理費		
事	業名	快適位	主マイル エマイル	レ応援事	業費	(繰越	明許費)								単位:円
		≬修工፤	事を終え				を の技術者が かいたたく)越	計画値	住宅リフォ- 住宅水洗化	- Д	9 件 7 件
							により市民の 商店等の経済				整備		住宅リフォ - 住宅水洗化	- <u>L</u>	9 件 7 件
成												実			
												績			
果												値			
予	算	額	決	算	額	国!	県支出金	財地	方	源 債	内そ	σ.	訳) 他 ·	— 舟	ひり 財 源
	2,59	7,000		1,778,	000		0			0			0		1,778,00

08請	款 土木	費				05項	住宅費				02目	住写	主建設費			
事	業名	3 災害2	公営住3	宅整備事	業費										単位	: 円
	東日を整え		災によ	り被災し	た被	災者σ	ため災害公営	首住宅	を建設	とし、住	環境		災害公営	住宅(稲荷下	5)
事	を置え	. බං										計	(長屋: 戸建:3l			-,
業												画				
容												値				
			L\± m7 n	nT . /// c	- /\ \\	/ <u>`</u>		- 4 		VII — 7%			/// 	· / / ·	1×++	
	した。	令和元年	F度へ	繰り越し	て実	施する					汪		災害公営			5戸
成	令和	l元年 7)	目の完成	成を予定	 [し、]	災害么	《営住宅建設]	[事を	完了す	てる。		実	(長屋: 戸建:3			棟 戸)
												績				
果												値				
予	算	額	決	算	額	F	目士山夕	<u>財</u> 地	+	源	<u>内</u> そ		訳) 他		向几 H→	·唐
	140,	459,000		65,356	,400		県支出金 50,596,000	ᄪ	<u>方</u> 13,6	1貝 00,000	て	σ	<u>り 1世</u> 0		般 財 1,16	<u>源</u> 0,400

08	款 土 ź	大費				05項	住宅費				02目	住日	它建設費			
事	業	5 災害	公営住	宅整備事	業費	(繰越	明許費)								単位	: 円
事業内容	東[を整力		災によ	り被災し	った被	災者の)ため災害公割	営住宅を	を建設	し、住			災害公営 (1LDK 外構工事 敷地内通	〔6戸・ (稲荷	2LDK 2	8戸
成果	平成3 災割 する3 ま	0年9月 『公営住 ことがで	より <i>入</i> 宅を建 きた。 元年度	、居を開始 設したこ E繰越事業	もして ことで	いる。 被災者	棟8戸を4 <u>元</u> が安心して原 近している災害	居住でき	きる住	まいを	提供地の	実績値	災害公営 (1LDK 外構工事 敷地内通	(6戸・ (稲荷	2LDK 2	8戸
予	算	至	決	算	額	11111111111111111111111111111111111111	県支出金	財地	方	源債	内 そ	σ	訳) 他		般 財	酒
	283	,116,000		232,943	3,414		184,780,000	* ° °	23,10			υ.	0		25,060	

09詩	款消防費				01項	消防費			01目	常信	備消防費			
事	業名	職員都	效育訓練	等事業費	•								単位:	: 円
事業内容	1 消防 2 県消 3 救急	大学村 前防学村 取命:	交教育訓 交教育訓	練 練 格、技能 ^I		教育訓練等				計画値	消防 救急養就気無難 就気 養 就気 養 養 就 気 美 運 業 務	士 程研修 研修 管認定 育		10人 1人人人 1人人人 6
成果	救助和 2 救急 人、求 3 消防 玉掛け	半等の 取象 対急 対急 教 発 発 発 発 表 き き き き き き き き き き き き き き き	専門課程 上養成課 命士生涯 資格とし	に派遣し、 程研修に 教育に10。 て、大型E 防技術検疑	消防技 1 人、就 人を派遣 自動車免	でを火災 を術の向上がな は業前研修及で し、救急活動 を許、小型移動 を許るでする。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	なされた。 が気管挿管記 かの技術向 」 か式クレーン 双得し、 災害	忍定養成 上を図っ ノ運転資 害現場に	に 1 た。 格、 おけ	実績値	消防学校 救養就無難 有	士 程研修 研修 管認定 育		9 人 1人人人 10人 人
予	算	額	決	算 額		県支出金	<u>財</u> 地方	源債	<u>内</u> そ	σ	訳 O 他	— 舣		通
	5,10	2,000		4,778,570		0	رر ن-	0			0		4,778	

09詞	款消防費	Ī			01	項:	消防費			01目	常信				
事	業名	救急救	效助費											単位	: 円
事業内容	円滑化を	E図る。 比又は耐	耐用年数	対経過	した資格	幾材	に点検するこ を更新整備す				計画値	医療用機救急・救			11台
成果	救命活動 老朽(カが図り と又はず	られた。 耐用年数		した資格	幾材	合等が解消さ を更新整備し た。				実績値	空気ボ		購入 ハーネ	11台 1台 5本 スット
予	算	額	決	算	額	国県	見支出金	財地	源 方 債	内	0	訳 O 他	— f	设財	源
	6,20	5,000		5,710,			0		0			0			0,332

09	款	消防費		01項	消防費			02目	非常	常備消防費			
事	詳	能 名 消防区	团出場管理費	•								単位:	円
事業内容	1 2	非常勤職員 旅費は消除 時及び演習、 消防団員の 公務災害補 また、消防	である消防団員へ(高報酬は年額で定) 「関係を整備するでででででででででででででででででででででででででででででででででででで	かている こおける 送事した る。 団傷等し	5報酬を四半期 5教育訓練に 5場合に支給 「退職した際」	朝に分けて3 支給し、費用 する。 こ退職金を3	月弁償は	災害	計	消現う報 旅費 消負 補防有ち 酬費 用 耗 担 助団団機 弁品 金金員員能 償費	H30.4]団員 24, 14, 4, 23,	.1) 892	2人 0円 0円 0円 0円
成果	3	け 課導 訓 行入 食材 (1) で (1) で (2) で (3) で (3) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4) で (4)	費用弁償 交で行われる消防に 知識を習得し、災 災、水害等の出動が で費用弁償を支給 要来時には、災害 団員の被服一式を と士気が高揚し、	団害 ひし付 構組 合職場 含明 人。及 し活 がた かん かん かん かん かん かん かん かん かん かん かん かん かん	科教育に消防師 科教育に消防師 科教育に消防師 科教育に消防師 一教 の	団員が入校し事等で地元消 お盆特別警戒 ・	うり 戏 を 放び (る各団 び 施 び30 3 よ 4 う	教の 各 た 防度) 補育指 種 。 団新 助	実績値	報旅費(火そ演防予消)負(補酬の費用延災の習災防に耗り担市の助い、日本で、他、訓活の品の金町の金のは、一、日ののでは、一、大ののでは、一、大ののでは、一、は、一、は、一、は、一、は、一、は、一、は、 こ は、 こ は、 こ に は かいこう は いい は こ は いい は いい は いい は いい は いい は	12, 12教そ 被 合 団 12, 12, 14, 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15 (14) 15	867 1,892 川練 532 川練 532 (明練 532 (明練 532 (明練 532 (明練 532 (明練 532) (明練 532) (明神 532) (明神 532) (明神 532) (明神 532) (明神 532) (明神 532) (明神 532) (明神 532) (明神 532) (明神 532) (明神 532) (明神 532)	0円 0円 1,72,27,7 3円 1,3円 1,3円
予		算 額	決 算 額	国国	県支出金	財地方	源債	内 そ	σ	訳	— 舟	ひ 財 源	
		68,611,000	65,447,63		0		0			236,872		65,210,	

09款	消防費	01項 消防費	02目 🕸	非常備消防費
事	業名 消防団消防操法事業費	,	•	単位:円
1 2	2 遠野釜石地区支部消防操法競	諸経費等(隔年実施) 技会に係る諸経費等(隔年実施)		遠野市消防操法競技会 6月17日(日) 遠野釜石地区支部消防操法 競技会 7月1日(日) 岩手県消防操法競技会 7月29日(日)
事業内容			富田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	<u> </u>
1	5地区支部代表として出場した。 1 遠野市消防操法競技会 遠野市消防団全11分団33個部 2 遠野釜石地区支部消防操法競 遠野市消防操法競技会の上位 ポンプ車の部 5分団4 小型ポンプの部 5分団2 3 岩手県消防操法競技会	技会 各3個部が出場した。 部、9分団2部、7分団1部 部、10分団5部、10分団3部 技会で優勝した各2個部が出場した。 部 13位 出場数14台 部 8位 出場数14台	支野釜 第 循	
予	算額決算額5,975,0004,659,013	財源 国県支出金 地 方 債 0 0	内 そ	訳 の 他 一般財源 0 4,659,013

09詞	款	消防費	İ				01項	消防費				03目	消	方施設費			
事	業	〔名	消防耳	巨両更	新事業	費										単位	: 円
					ため、 生活の			置している消 図る。	方ポン	プ自動	車(1	台)		消防ポン	′プ自動፤	Į.	1台
事													計				
業内													画				
容													値				
	市	民生活	の安心	全安公				加車(1台)を 防災力の充実				IJ、		消防ポン	, プ自動!	——— 車	1台
成			発用先 】 1第19		3 部	新穀町							実				
													績				
果													値				
		~~	ė.	\ <u>_</u>	<i>^</i>	ėπ			 財		 源	 内		訳			
予		算	額	決	算 ———	額	国	県支出金	地	方	債	そ	σ.		一 舟	设 財	源
		21,65	6,000		21,57	0,840		6,000,000		14,10	00,000			0		1,470	0,840

09款	次消防費	01項 消防費		03目 消	的施設費
事	業名消防防災施設等整備事業	弗貝		<u>.</u>	単位:円
	1 消防団活動の拠点施設であるるため、消防団活動の活性化とりの確保に努める。2 消防水利が不足している地域水利の充実強化を図る。また、が障害となる地域の移設整備を	地域防災力を強化 に消火栓及び耐震 一般住居等の整備	(し、安心安全な地域 性貯水槽を設置し、	消防	宿・湯屋地区コミュニティ 消防センター 用地不動産鑑定業務 不動産鑑定評価業務 用地測量業務 建築設計業務 消火栓新設 2基 耐震性貯水槽新設 2基
事業内容				計画值	i
成果	1 宿・湯屋地区コミュニティ消 評価、用地交渉及び建築設計業 業を進めた。 消防団活動の活性化と地域防 保につなげた。 2 消火栓及び耐震性貯水槽を計 が解消され、消防 【消火栓設置箇所】 青笹町赤羽根地区、小友町 【耐震性町小出地区、土淵町谷地 附馬牛町小出地区、土淵町谷地	務が完了し、令和 災力を強化し、安 画的に整備したこ 化を図ることがて 地区	元年度の建設に向け 心安全な地域づくり とにより、水利不便	の確	
予	算額決算額	国県支出金	財 源 地 方 債	内 そ	訳の 他 一般財源
	24,010,000 21,442,320	5,386,00	15,000,000		0 1,056,320

09詞	款消防	費				01項	消防費				03目	消	防施設費			
事	業 名	消防団	団待遇向]上事業	費										単位	: 円
				全確保 〈衣一式			、機能性、氵	舌動性に	優れ	た新基	準の		消防団員	防火衣·	一式	96着
事												計				
業内												画				
容												値				
							(衣一式を機能 関員の安全面の						消防団員	防火衣·	一式	96着
成	た。						計画しており					実				
	【過去	完了し <i>†</i> の配備数	汝】									績				
果		28年度 29年度										値				
			l					財		 源	 内		訳			
予	算	額	決 	算	額	国!	果 支 出 金	地	方	債	そ	0		— f	设 財	源
	9,3	376,000		9,331,	200		0			0		9	,000,000		33	1,200

09	款消防費	ŧ. ₹				01項	消防費				03目	消	防施設費			
事	業名	消防的	5災施	設等整備	事業	費(繰	越明許費)								単位	: 円
事業内容		肖防団》					ティ消防セン Jを強化し、 5					計画値	松崎町第消防セン			
成果	域自治:	会活動の こ、水原	D場と 方倉庫	しての施 を隣接す	設活 るこ	用が見 とによ	こより、地域(見込まれ、地域 こり、台風等(「ることができ	或力の の水防	句上が	「図られ	た。	実績値	松崎町第消防セン松崎町水	ター	\ = = =	ティ 1棟 1棟
予	算	額	決	算	額		県支出金	財地	方	<u>源</u> 債	<u>内</u> そ	σ	<u>訳</u>) 他	— f	设 財	源
	56,7	08,000		55,241	,800		0			00,000			,103,600	-	21,838	

09割	款 消防	曳				01項	消防費			03目	消	防施設費			
事	業名	通信技	旨令装置	貴等管理	費(糹	喿越 明	許費)							単位	:: 円
事業内容	してい し、無何 線の発 ^見	る水準で 亭電電源 着信をで	を維持し 原装置を 可能にす	ンたまま E設置し	デジ′ なく。 もに、	タル電 とも停 国産	フルIP電話交換機を 電時にNT 機器を使用 。	使用した T回線か	:システ <i>.</i> が切断さ	ムに更新 れず内外	計画値	電話でである。電話では、一手では、一手では、一手では、一手では、一手では、一手では、一手では、一手	多機能 活 コード)		1 3 27 4 台台台 名台 名台 名台 名台
成果	と組み	合わせる	ることに	こより設	置台	数を洞	表示も操作 (少すること はが可能とな	ができた	こ。また、	災害時	績値	電停の場所である。電話電機のでは、では、できる。では、できます。これでは、できません。	多機能 活 コード)		1 台台台 275 台 8 台 8 台
予	算	額	決	算	額	用!	県支出金	財地	源 方 債	ウ		訳 D 他		般 財	源
	5,9	73,000		4,104,	000		ж <u>ушж</u> С		/J [5	0		0			4,000

09	款	消防費				01	項	消防費				04目	防	災諸費		
事	業	€ 名	防災対	寸策事業	費											単位:円
事業内容	1 2 3	の修正 非常	を行いて	N、防災 構蓄を行	é会議及で ī う。	び協議会	会を	計画、市水に 開催する。 !点への配備=					計画値	地域防災 防災会議 国民保護 非常食の 市が資機	の開催 協議会の 備蓄	年1回以上 年1回以上 の開催 年1回以上 /3の1食分
成果	2	画の修	正を行 で 食の保 資機材	〒った。 備蓄を勇 オ整備と	更新し、多	災害に係	構え	·画との整合を ·た。 ·を購入し、 ^は					実績値	水防資機	の開催協議会の 備蓄 人口の1/材の整	1回 1回 の開催 1回 /3の1食分
予		算	額	決	算	額	围山	県支出金	財地	方	源債	内 そ		訳 D 他	— f	般 財 源
		2,12	7,000		2,058,0			0	- 5	/,	0	,		0	ı.	2,058,081

09	款消防費	01項	消防費	04目	防災諸費
事	業 名 まちまるごと防災事業費				単位:円
事業内容	市民の「生活の安全確保」を図という連帯意識を持ち、地域の住ため、自主防災組織の育成、強化防災意識の高揚と地域防災の向	民が多 を図る	そ全で住みよいまちづくりを構築 。	する oる。 	全結 合
成果	所運営訓練を開催し、意見交換 2 遠野市土砂・浸水ハザードマ修会を開催し、過去の浸水範囲認し、地域防災について浸透を 3 チャレンジ防災スクールに市験・防災マップ作成等の学習力げた。 4 市総合防災センター及び総合	等 ツ、図 内リ 運演の とを プ緊っ のキ 動会向 し通 を急た 小コーグ、上 て	をもとに、市内11会場で地区別防 は時の避難行動、地域の避難場所 はラムにより、防災意識の高揚に はラムにより、防災意識の高揚に は関を会場に、遠野わらすっこま 救助展示、煙体験、放水訓練、 を図った。 で急手当普及員を2人養成し、 が応急手当普及員が講師を務め普	。 災を 所つ の初 自 日 日 の の の の の の の の の の の の の	自主防災組織結成率 97.8% 地区別防災研修会参加者 99人 チャレンジ防災スクール 2,000人 わェア もらすま 2,000人 た急手当普及員資格者 57人
予	算額決算額	国	財 源 県支出金 地 方 債	内 そ	訳の他 一般財源
	2,312,000 2,149,400		0 0		0 2,149,400

09蒜	次消防費				01項	消防費			04目	防	災諸費		
事	業名	防災教	效育推進	事業費									単位:円
事業内容	取の 速1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	だ祭災切支本意協定経過に	うるが発活 うるが発生 が実動 で き が き が き が き が に が き が に が に り に を が に り に り に り に り た も が と が と が と が と が と が と が と が と が と が	s動と教訓 なを なを ま行 な を ま行 り に る る る る る と き る る と き う し を と う し を も し と も し と も る し と り に と り に と り に き り に き り き り き り き り き り き り き り き	を	遠野市が官民 国に発信し、 いがある場合に 講演依頼等への と 防災の集い」)実施によるジ	これからの は、関係機関 D対応 の開催	の防災・	減災 し迅	計画値	防災の集	い参加を	者 150人
成	2 3 締集 ン 総	れ大大は、に対して、大大大は、大大は、大大は、一人は、一人は、一人は、一人は、一人は、一人は、一人は、一人は、一人は、一人	ら震震与一帝山本との の災災識般結等部の 防犠災者社都に緊連 が出る。	そ・ ・ は を は に は に は に は に は に は に は に は に は に は に は に は に は の し あ の は の は の は の は の は の は の は の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に に の に に に の に に に に に に に に に に に に に	舌す部レみ京図班炎 いた話すいかうの がいいい ただった さいいいい かいがん かいまん がんしょう かいがん かいがん かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい	を対している。 対している。 対している。 対している。 対している。 対している。 対している。 対している。 対している。 対している。 対している。 対している。 対している。 対している。 がしている。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はい。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 といる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。	受所本庁舎は 対授のお講察とし 手を保催として 二県南足して 田の活動研修	こ設ででは、 こ設ででは、 このででは、 このでできる。 このでは、 このでできる。 このでは、 このできる。 このでは、 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このできる。 このでも。 このでも。 このでも。 このでも。 このでも。 とのでも。 とのでも。 とのでも。 とのでも。 とのでも。 とのでも。 とのでも。 と。 とのでも。 とのでも。 とのでも。 とのでも。 とのでも。 とのでも。 とのでも。 とのでも。 とのでも。 とのでも。 とのでも。 とのでも。 とのでも。 とのでも。 とのでも。 とのでも。 とのでも。 とのでも。 とのでも。 とのでも。 とのでも。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。	た。協災。イ・手県	実績値	視察対応 講演出向 防災の集		l(329人) 6回 者 180人
予	算	額	決	算 額		県支出金	財地方	源	<u>内</u> そ	0	訳 D 他	— #	ります。 という という という という という という という という という という
	5,11	4,000		4,997,068		6 人 山 並	<u> </u>	0			626,270	T <u>i</u>	4,370,795

09詞	款消	方費			01項	消防費				04目	防災	災諸費			
事	業	ら 同報	系デジタ	タル防災行		坚備事業費(約	^{操越明許}	費)						単位	:円
				アナログ隊隊を実施す		無線をデジタ)	ル防災行	政無約	線に更	新す		実施設計	業務		
事業											計				
内内											画				
容											値				
						可け、電波伝掘 数の調整及で						実施設計	業務		
成						5災行政無線(実				
											績				
果											値				
							n.i.		\ \			±n			
予	算	[額	決	算	額国	県支出金	財地	方	源 債	<u>内</u> そ	σ,	<u>訳</u>) 他	_	般 財	源
	12	726,00)	8,907,8	340	0		8,900	0,000			0			7,840

10詞	款 教育費	İ			01項	教育総務費			02目	事	務局費			
事	業名	地域孝	效育文化	振興事業費									単位:	: 円
事業 内容	じめ、リ	童生征	き 等を対	象に、様々	な教育	:図るために、 記課題に応じた 注の健全育の	上学習機会	会を提供し		計画値	家庭教育 家庭教育 家庭教育	ゼミナ・	-ル参	14回
成果	年度に する てに 2 子 で う そ う で う で り で り で り で り で り で う で う で う で	t - Rt で で で で で で で が で で が で で を の で で で で で で で で で で で で で で で で	交と地を 「て家たのめ」・活教庭講教た 地動育	・地域にお 演を うの向 。 域に る 。 域 に 会」 と ま え の の も と の の も と の の も は る も も も も も も も も も も も も も も も も も	いて大くと子とろう。 践活動	を教育できた。 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、	なっている 交・家庭 な成長を位 事例発表で 馬に向けが	る「情報モ ・地環境 と を で で で で で り 組 の に れ り れ り れ り り り り り り り り り り り り り り	ラル 携り でに	実 績 値	家庭教育 家庭教育 家庭教育	ゼミナ・	-ル参	14回
予	算	額	決	算 額			財	源	内		訳			\
ļ.					国!	県支出金	地	方 債	そ	0	,,,	— 舟	ひ 財	源
	22	20,000		119,039		119,039		0			0			0

10	款 教育費					01項	教育総務費			02目	事	務局費	
事	業名	外国語	吾指導	助手招~	い事	業費							単位:円
事業内容	られている 英体験し こと こと	1る。 牧育は、 大な中川 あのきない	小 い い と は 達 選 き い き に き に き に り に り に り に り に り に り に り に	校では、 ミュニ? たコミ: に向け、 に外部(英 英 ラ ニ 教 人 の 人	を用 ョン ョ の 確 保 を 活 用	がすることだけでする。 でコミュニット の素地をでいる。 でおりませる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。	ケーション 養うこと、 とが目標と 上だけでに	/を図る楽 中学校で :なってい t十分対応	しさ は身 る。 する	計画値	派遣学校派遣回数	14校 480回
成果	となり、 児童5	小学材 生徒が対 する能力	交段階 英語力	から生 の 4 技能	きた英 能のう	語に触 ち、「	校にも定期 れることが 聞く」「話 力を育み、	できた。 す」のコミ 英語力の向	ミュニケー 別上を図る	ショ	実績値		
予	算	額	決	算	額	国」		財 地 方	源	<u>内</u> そ	0	<u>訳</u>) 他	 般 財 源
	12,17	71,000		12,170	0,840		0		0			0	12,170,840

10詞	款教育費	Ī			01項	教育総務費			02目	事	络局費			
事	業名	特色a	ある学校	づくり事業	········· 養								単位:	円
事業内容	児童生 め、生命 ぞれ企画	と徒一/ おと体 る 国・立刻	人一人の と心を育 案した事	学習・生活 む教育の身 業計画をも	舌の基礎 具現化を らとに地	震施する事業。 を対の充実及で で図るため、市 地域の歴史・ダ が地域理解学習	5内各小中等 な化・伝統・	ዾ校では 特徴を:	それ	計画値	実施学校	数		14校
成果	て歴史、 の伝承注 事業で	文化、 動や 通じで の愛着 る	自然等 農業を通 て、遠野 と誇りを	を学ぶ活動 じた食育派 に伝わる(かを積極 舌動に取 云統や文	各校の教育目 極的に展開し、 なり組んだ。 な化に触れるこ なとともに、 ^対	多くの学校 ことで、児 ゴ	で郷土	芸能	実績値	実施学校	数		14校
予	算	額	決	算 額	围	県支出金	財地方	源債	内 そ	σ	訳) 他	_ 1	般 財	源
	1,40	00,000		1,268,970		0	7.1 تا*	0			0		1,268	

10	款教育費					01項	教育	総務費				02目	事	務局費		
事	業名	平成	・南部藩	寺子屋	交流	事業費									単 [′]	位:円
事業内容		部氏の 団生》 もに、 見つ	の縁でつ 舌を通し 八戸市 か直すこ	ながる がて、コ の歴史 ことを通	青森 ミュ や文 して	県八戸 ニケー 化の学	市児 ·ショ ·びか	ら「遠野	交流のF や、リ- 野」の歴	- ダー を史や	シップ 自然の	を高良さ	計画値	遠野市参 八戸市参		26人 42人
成果	いの郷土 学校と てのあり 的とする 1 受 <i>入</i>	の歴史は大大	史や両市 はる集団 学ぶとと か育成を 7月29	iの文化 iの中で :もに、 :図るこ 5日から	につ い い る が 7 月	いて学 ミュニ さと遠 できた 27日ま	ぶこ ケー 野 :	ションの	きた。 の取りが 自ら振り 見童42 <i>)</i> 見童26 <i>)</i>	うやリウ り返り が が で が 交	ーダー 、事業 遠 流	とし	実績値	遠野市参 八戸市参		26人 42人
予	算	額	決	 算	額				財		源	内		訳	40 r	ц <u>,</u> Е
	63	5,000		566	, 100	山	県 支	出 金	地	方	债 0	そ		D 他 (般!	財源 566,100

10詞	款 教育費				01項	教育総務費			02目	事	務局費		
事	業名	特別国	支援教育	育推進事業	業費								単位:円
事業内容	小中学 学校生活 助等を行 要支援 講師を配	校の近たおりたける。 できる できる できる できる できる できる できる できる できる できる	通常学術 する介別 対表 対表 を を で で で で で で で で で で で で で で で で で	級に在籍 助及び学 教育支援 対する指 籍する外	し、個別に 習活動にお 員を配置す 導の充実を	実施する事業に特別な支援を行る支援を行る。 と図るため、並	を必要とする すうため、担 巡回指導を行	担任教諭 テう学習	の補指導め、	計画値	特別支援 学習指導 日本語指	講師の	
成果	要成 2 3 語う 学の外のこ補校は 学の外のこ補校に	援と指導人熟で器口をと導が児指、やジャ	ラも講実童 算見人 マン こくのさ 徒行生内タ	と持巡れがう徒耳ッで、支援導童すも心用ク で別の、在とがを表ス	知教に7るにししリ・育よ人小、ててーを充、こう学校校騒マインをを持ちます。	を	スがこ及りにといいた。 ときじす講ケでがいるというでのでののでののでののでがまかいがいた。 ないのでがいるがいるがいるが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのでは、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないいのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのいのが、 ないのいのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのが、 ないのいのいのが、 ないのいのが、 ないのいのいのいのは、 ないのいのいのいのは、 ないのいのいのいのは、 ないのいのいのいのは、 ないのいのいのいのいのいのいでは、 ないのいのいのいのいのいのいではいいいのいではいいいいいいいいいいいいいいいいい	記 立 立 立 で し 支 立 で し 支 童 支 が 置 ン 、 に を う で し 支 の に を う に で し を 、 で し を 、 に を 、 に を 、 に を に を に を に を に を に を に を に を に に に の に に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る る に る に る に る に る に る に る る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る 。 に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る 。 る 。 る 。 る 。 る 。 る 。 る 。 る 。 る 。 る 。 る 。 る 。 る 。 る 。 る 。 る 。 る 。 る 。 る 。 。	を とた日を いす	実績値	(小 (中 学習指導 (巡回指 日本語指 (小	学校104 学校 17 講師の 導数	校 1人) 配置 1人 6校14人) の配置2人 校 1人)
予	算	額	決	 算	額	県支出金	財地方	源	内 そ	0	訳 D 他	— f	股 財 源
	21,91	3,000		20,934,		<u>並此文</u> 0	/J	0			<u>ی او</u> 0		20,934,730

10請	款教育費					01項	教育総務費			02目	事務	络局費			
事	業名	遠野ね	つらすっ	こ「夢	の教	室」事	業費							単位	: 円
事業内	心身の いること 他 O B に を児童に ることの	健ろの伝大年	は発達に プロジェ 等がとと きを きを き ま、 遠野	向けて : クト! : たと、 : たらでの : の	、夢と持を業事	益教てつ行実財室、こう施(実施する事業 注人日本サ、 を活用し、サ でア素晴らして の素晴らして の本目となるで	ッカー協会 現役スポー 情神や助け さ、夢に向	-ツ選手、 t合いの重]かってタ	その i要性 B力す	計画値	実施校数 実施回数			6校 17回
成	徒が生 将【が平、を自来実・自成今対分を施遠青	の年度に夢え況小小学をはからる。	来よ え目き 交交 をり事「標っ ((で で で り り り り り り り り り り り り り り り り	- 3小始教のと 6 生 ・ 6 生 ・ 6 生	かけ510を 510を こった)	づ・ 目施に	リア教育の の一つとなる 生を対象と見えたことを こ。 で努力する 小学校(5 「中学校(25	るよう取り して事業を 契機として ることのメ ・6年生))組んだ。 実施して 、中学校 、切さを学	できた で2年	実績値	実施校数 実施回数			6 校 17回
予	算	額	決	算	額	田口	県支出金	財地方	源 . 債	内そ	σ	訳 他		设財	酒
	2,40	7,000		2,050	,000	四 2	0	<u> </u>	<u>」 頃</u>	-		,000,000	1),000

10	款 教育費				01項	教育総務費			02目	事	務局費		
事	業名	幼稚園	園応援事	業費									単位:円
事業内容	及び補助 的とする また、	金を3 。 子育っ るため	を付し、名 て世代にお か、特別は	幼児教育の おける生活	振興及 ・就学	法人に対し、 なび児童の健全 が形態の多様化 一時預かり事	≧な育成る とに応じた	図ること 保育サー	を目 ビス	計画値	対象私立 幼稚園定 特別保育	員	1 園 45人 1 事業
成果	私立 提供及 2 私立 私立 し、保 3 特別	幼稚園の 幼稚園の 幼稚園 独議 は お は は ま で は ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で は で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い ま で い	D円滑なう 園就園奨版 園に就園「 別経済的! 事業 就労形態!	費を負担す 運営をも 動費補助の 動力を軽減 負担を軽減	した。 保護者 した。	によって、タ ばの所得状況に 類かり事業」を	に応じて京	忧園費用を	助成	実績値	年 全 は は は は は は は は は は は は は	費補助	4 人 12人 17人 11人 44人 1 人
予	算	額	決	算 額			財	源	内		訳		
ļ.,					国	県 支 出 金	地力	5 債	そ	0	D 他		り 財 源
	34,77	1,000	3	4,115,628		20,709,440		0			0		13,406,188

10詞	款教育費			01項	教育総務費			02目	事剂	8局費			
事	業名	高校魅力化り	ナポート事業	費								単位:円	
事業内容	期遠な(継広な)とは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	間(平成28年 経高校の実現を 経済を 経済を 日本と 日本と 日本と 日本と 日本と 日本と 日本と 日本と 日本と 日本と	F ~ 平成32年 を存続こせる けるとがでいる ででの での での での で で で で で で で で で で で で で) にまか 地域の 的 両内内 で で で で で で で で で で	3年3月2日 月高年3月2日 日本 3月2日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本 3月21日 日本	E校とされれ 質の維持とで I化アクショ 目に対する行 民護者、市 E徒の保護	た遠野高 中学プラ 手 子 子 子 子 子 き き く 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	校多ン策ら に、	計	平成31年 情報 (ラン 高 で で で で で で で で で で で で で で の で の で の	科への <i>)</i> 力化アク 値)	、学者数 20人以」 フションフ	こ 上 プ
成果	1・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	「しい『遠野特 アートフォンを 接、機関等で で で で で で で で で で で が が が が で が で が で	野業 大 変 変 変 変 が い 語 活 が ま が に が に が に が に に が に に が に に に に に に に に に に に に に	オプロン 学出 費と生生 生生	が学園祭チララジェクト」 ジェクトラン ででは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	カ支援(遠野 暖、資格取? で) こ。 成 丁)	野高校)	検定	実績値		校 科 (対 唐 (対 (対 (対 (((((((((((((124 <i>)</i> 前年 16 35 <i>)</i> 前年 ± 0 23 <i>)</i> 前年 + 1	(3) 人()人()
予	算	額	算 額	雨	県 支 出 金	財地方	源債	<u>内</u> そ	σ	訳	— 4 4	」 財源	\exists
	7,90	7,000	6,825,652		0	- 0 /1	0	,		194,000		5,631,65	52

10	款	教育費					01項	教育総務費			03目	教育	育研究所費
事	業	業 名 学	力向.	上対策	事業費	ŧ							単位:円
	置知題	児童生徒 する。 市内小中 間能検査を に向けて	等 学実のに関	学 (す査す かる、る の で で で で で で の で の で の の の の の の の の	活に閉っての記式である。	関する 3) 3) 3 果 3 そ 5 そ 7 そ 7 そ 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	教育相 対象に を た い、そ	正置付けて実 記談等の担当 こして、標準 こ各中学校区 へ、各学校へ での成果は学	として、 学力検査 で研究部 還元する	教育相談員 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	及び、課		標準学力検査及び知能検査 の実施 1回 教育相談員の配置 4人 教育研究発表会等の開催 2回 学校公開研究会の実施 2校で各1回
事業内容												計画値	
成果	々し修 な員 察に のへ徒	の、等平がでまりつ遠教の実小に成ら情たたな野育支態中取30「報、りげ市相援を学り年遠共先、た教談を	も校組度野有進外。育を行、とのんに市を的部の研通っ学	に連でお学図に講 究した、携きい力っ研師 所て。中にたて向た究を 及不ま	学よ。は上。を招び安た、下進へ、市や、下が、	区受 こフ かい 内図適ご業 れシ 、し 3み応と改 まョ 実た 中の指	の善 でン 践研 学解導学 成ラ てを にに室	に改り、果ソーバ実、教努をうっの教、課を、県す、相る置とてた員、題作、内る、談としも明めの、成、小な、員と、に	の「 児し 中ど をも学 「一 童、 学し 配に校 で、 しず で、 しず	つの視点」を 一授の現学 はの でででである。 ででである。 ででである。 ででである。 ででである。 ででである。 ででである。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 でき	設価 ま全 を向 護教な定研 え教 視上 者員生	実 績 値	標準学力検査及び知能検査の実施 1回教育相談員の配置 4人教育研究発表会等の開催 2回学校公開研究会の実施 2校で各1回
予		算 19,160,0		決	算 17,233	額 3,725	国」	果 支 出 金	財地	源 方 債 0	内そ	Ø.	訳 0 一般財源 0 17,233,725

10	款教育費				01	1項	教育総務費				03目	教育	育研究所費	Ì		
事	業名	特定教	教科集中	対策事	業費										単位:円	9
事業内容	科実に学生がある。	式30年原 30年 30年 30年 30年 30年 30年 30年 30年 30年 30年	度の 「英会っ目で は向読語がて標数上むを実英達 のはではでは できる。	全)につい E目指す。 書く、「 事に付け をする実別 での向け でない。	いて、 聞る ま る に 支 語 に た え に た え に た え に た え に た え に た あ に た あ に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も に も る に も る に も る に も る に も る に も る に も る る る る る る る る る る る る る	チが検組と	置ム 」きのるてぶ しテ のる受環、場 のる受環、場の いま検境英の は で が は で が は は は は は は は は は は は は は は	ン 4 技ま 女 接す ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま	t個別 :バラ 具体 ここと	指導等 ンスよ 的に、 一	の充く伸し、人	計画値	特定教科 実用英語		援員の配 4 <i>/</i> 検者 226 <i>/</i>	시
成果	ム指 に 習 自	- 手援語 は 大 は は は は に に に に に に に に に に に に に	ブ実定とこだ手実に 家さ受で催 全を	選学習支記 は は き きた。 対 を対 を対 を対 を対 な を を を を を が を が の の の の の の の の の の の の の	援を行金額補助した。	う 助 対 、す	てと る て 検とが した さ ら A に た ら ら た 。	一人一人 中学3年 生徒が参 実施し、	、の実 =生の 参加し 生徒	態に応 多くが 、 英 で が	じた検定の学自分	実績値	特定教科実用英語		援員の配 4 <i>/</i> 検者 200 <i>/</i>	
予	算	額	決	算	額	国県	見支出金	財地	方	源債	内 そ	σ	訳 他	I — ;	般 財 源	=
	5,60	69,000		5,123,			0			0			0		5,123,2	-

10詞	款 教育費	ł				01項	教育総務費				04目	育	英事業費			
事	業名	育英事	業費												単位	: 円
事業内容	経済的 成する。 遠野市	由に。	より修 と対策	学困難な ・子育て	者に	対して総合計]学心に燃え :学資の貸与 計画「遠野お :等の採用も	っを行い、 つらすっこ	有能	な人材: ン」の	を育	計画値	うち高 継続奨学	学生等 校生 生数 学生等	数	35人 30人 5人 53人 48人 5人
成果	と合わt なお、 【貸付*	せて79/ 平成3 状況】 関学生	人に奨: 1年3 12,18 23,88	学金を貸	与し継続	た。	、の奨学生を そのうち28 <i>)</i>	人が貸与期	朋間を	満了し	<i>†</i> ⊏。	実績値	うち 高 継続 うち う う う う	学生等 校生 生数 学生等	数	26人 25人 1人 53人 48人 5人
予	算	額	決	算	額	国し	県 支 出 金	財地	方	源 債	内 そ	0	訳 O 他	— 1	设 財	源
	36,21	8,000		36,149,	568			0	/ 3	0			,149,568	,	·~ '\'.	0

10蒜	款 教育費	Ī			02項	小学校費			01目	学村	交管理費		
事	業名	小学村	交管理	費(繰越明記	午費)								単位:円
事業	り場の旧のおります。活解体が、大き解体が、特別では、対している。	用 予 す 事 落 小 り の は ち 学 平 契 の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	がなく ア成299 で成29年 校29年 約1度前:	なった旧附原 年11月からな からの実施。 年棟・屋内。 11月10日かり 75, 金払額 32,	馬牛小学 始と 重動場 動 330,000)年4月20日)円)円	高学年棟) 整地作業に 成30年度に	及び屋内	運動、土た。	計画値	解体床面积高学年基本物置物置物置	東 力場 計	1,337㎡ 603㎡ 20㎡ 1,960㎡ 3,108㎡
成果	解体征 完成 ^在	後の敷‡	也等は、	、砕石で敷き		図内運動場、特 駐車場とし ⁻				実績値	解体床面积 高学年極 屋内運動物置 物置	東 力場 計	1,337㎡ 603㎡ 20㎡ 1,960㎡ 3,108㎡
予	算	額	決	算 額		目十山ム	財地方	源	内		訳 O 他	— f	v. □→ :)百
	42 6:	30,000		42,630,000		<u> </u>	地方	i <u>債</u> 0	そ	σ	フロセ 0		<u>股 財源</u> 42,630,000
	72,00	, 000		72,000,000	<u> </u>	0		U			U U		TZ,000,000

10	款教育費	İ			02項	小学校費			02目	教育	育振興費			
事	業 名	通学效	対策費										単位:円	9
事業内容	境・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	をかかった。単のでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	る。 小友小、 対象に、 遠野北小 学する瀬 道4km以	附馬牛小、 スクールバ に通学する 内地区の児 上)から通	土淵学を 一	が、必要なi 、 宮守小、i 運行する。 REの児童を対 部を対象に、 ・ 別でのアウェン・ ・ アプロ・ ・ アプロ・ ・ アフロ・ アフロ・ アフロ・ アフロ・ アフロ・ アフロ・ アフロ・	室曽部小、鰡 対象に、定類 タクシーで こ通学費のほ	鱒沢小に 朝券を購 を運行す 助成をす	通学 入し る。 る。	計画値	スクール (ダクラ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	台、ワ 1台) 学費補	ゴン3台、	
成果	軽減と過 また、 通学費補 学校過	学時(遠距離 助金で で で で で で で で で で で で で で で で で の で で の で の で の で の で り で り	か安全を 離通学児 を支給し 必要な行	図った。 童(スクー 、保護者の 事や市主催	ルバス 負担の の各種	をおります。 特の利用者で 軽減を図った 事業等におり は活用を図った	を除く)に対 た。 ける児童のi	対して遠	距離め、		ス (夕 遠 支 え り う か 題 給 り 一 、 り り た れ り り の れ り り れ り り の り り り の り り り り り	台、ワ 1台) 学費補 数 バス特	ゴン3台、 助金 21 <i>)</i> 別運行	人 人
予	算	額	決	算 額	用し	県支出金	財地方	源債	内そ	0	訳) 他	— 1	般 財 源	
	19,70	7,000	1	8,648,324		0	, , , ,	0			0	-	18,648,3	

10請	款 教育費	Ì		02項	小学校費			02目	教育	派興費		
事	業名	教材整備費										単位:円
	パーソナ また、	- ルコンピ <i>=</i> 国補助を流	教育活動に必要 ュータの借上げ 5用し、実験観 に係る教材備品	を行い 察等を	N、教育環境の 通した効果的	の整備に資す	ける。	るた] ; 計 :	教材備品 図書リ パーザ 理科・算	ルコン	50品目 1,100冊 ピュータ借 392台 着品整備 4 校
成	た上パー活【ので行う、のをコたのな別をコたのな別を別を別を別している。	型書の 書った で で で で で で で で で で で で で	たな報育のは 大な報度が は30年と対析、 大教を 大教を 大教を 大学が 大学が 大学が 大学が 大学が 大学が 大学が 大学が 大学が 大学が	進た導備の用、路をに入しの容具デ実図借し、 よいもの	るためパーソ も上げ期間が た。 観察、実験 マット、さんで マット、流って でラルCO2・O2 でラット、流って	ノナルコンと けまっ 通し イカニ サラッショ 大の動き 大の動き	プロータの プロータの で に と と と き い で と き い に き い に の な り の な り の り の り の り の り の り の り の り	の借て、教育] , ; 実	上げ理科・算	ルコン	1,223冊 ピュータ借 392台
予	算	額決	算 額	国「	県支出金	財地方	源	内そ	の	訳 他	— f	り 財 源
	22,30	1,000	22,181,688		473,000		0			150,000		21,558,688

10款	教育費				02項	小学校費			02目	教育	育振興費	
事	業名	就学提	援助費					•				単位:円
	品費、新	f入学F	用品費、	校外活動費	、修学)保護者に対し が旅行費、通営 ル、義務教育 <i>0</i>	² 費、学校約	合食費、	学校		支給対象児童数 新入学学用品費 入学前支給児童 小学校就学予定 中学校入学予定 合計	t i数 i者 45人
事業内容										計画値		
	実国 【 学校修ク学学を助 ・	図は、頁間のでは、10/1 では、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日はのは、日はのでは、日はのでは、日はのは、日はのはのは、日はのは、日は	なお、 の)の対 支給対 59人) (159人) (30人) 責(4人) 責(380人) (156人)	下記のうち Rとして交付 象在学児童 1,758,67 292,31 777,52) 2,33 、) 343,29 6,482,86	被災児 数円 数円 55円 19円 15円 15円	語】 通学用品費(新入学用品費 通学費(2人 PTA会費(学校病医療通	t学援助費I 129人) (4人)) 112人) 院費(23人)	276,52 162,40 16,00 369,16 41,61	2円 2円 0円 0円 0円 0円		支給児童数 (対計画値 32 新入学学用品費 入学前支給児童 小学校就学予定 中学校入学予定	t 数 3者 28人
	学学用品	品費(/	小学校28.	人分1,416,	800円、	、学予定児童 <i>0</i> 中学校29人 義務教育の	分1,664,60	0円、合	計57	実績値		
	fe fer	ŹÄ	:h	台			財	源	内		訳	
予	算	額	決	算 額	国	県 支 出 金	<u></u> 地 方	債	り そ	σ.		般 財 源
	14,78	33,000	1	3,604,100		613,694		0			0	12,990,406

10款 教育費 02項 小学校費 03目 学校建設費 業名 小学校大規模改造整備事業費 単位:円 土淵小学校大規模改造工事の進捗状況に合わせて、教室等で必要な備品を 昇降口、給湯室、印刷室、 整備する。 職員室、校長室、保健室、 相談室、教具室、会議室 普通教室(2室)、職員更 衣室(男・女)、理科室、 家庭科室、図工室 計16室 事 計 業 画 内 容 値 土淵小学校校舎大規模改造工事に合わせて、下記教室等に備品を購入し学 昇降口、給湯室、印刷室、 習環境の充実を図った。 職員室、校長室、保健室、 また、当初予定されていた特別教室の工事を令和元年度に見送ったため、 相談室、教具室、会議室、 特別教室の調理台や実験台の購入を令和元年度に繰り越した。 普通教室(2室) 計11室 【主な購入品】 昇降口:下足入れ、傘立て、 給湯室: I Hコンロ、食器棚 印刷室:吊戸棚、キャビネット、作業テーブル 職員室: 川、楓、イドピネット、「F業ケーブル 職員室: 机、椅子、キャビネット、ホワイトボード、カーテン 校長室: 机、椅子、会議テーブル、応接セット、書棚、ブラインド 保健室: 机、椅子、診察台、収納式ベッド、カーテン、薬品庫 相談室:衝立 成 実 教具室:カーテン 会議室:会議用机、椅子、カーテン 績 普通教室:教師用机、椅子、教卓、給食台 果 値 財 源 訳 予 決 算 国県支出金 地 債 の 般 財源 他 4,806,032 19,447,000 11,065,032 0 0 6,259,000

10款 教育費 02項 小学校費 03目 学校建設費 事 業名 単位:円 小学校大規模改造整備事業費(繰越明許費) 昭和53年3月に建築された土淵小学校校舎は、築後39年を経過しているこ 校舎大規模改造(第1期)工 とから、大規模改造工事を実施し、施設の長寿命化を図る。 事 平成30年3月に国庫補助金の交付決定を受けたため、平成29年度内の大規 增築丁事 2 力所 模改造工事及び工事監理業務の発注が困難であることから、事業を平成30年 改築工事 1力所 度に繰り越した。 外構整備 1力所 大規模改造(第1期)工事の内容 工事監理業務委託 ・各教室(職員室、校長室、印刷室、保健室、教具室、昇降口、会議室、 普通教室2室、職員更衣室、理科室、家庭科室、図工室、廊下)の床、 壁、天井の改修 ・照明のLED化、防災盤の新設 ・低学年用トイレの新設、合併処理浄化槽の新設、FF暖房機器の更新 ・給食荷受室増築及び児童用昇降口増築工事 ・渡り廊下改築工事 事 計 ・昇降口前外構整備 業 ・業務委託(工事監理業務) 画 内 容 値 校舎大規模改造工事、給食荷受室増築工事、児童用昇降口増築工事及び渡 校舎大規模改造(第1期)工 り廊下改築工事を実施し、学習環境の整備を図った。 事 ただし、校舎大規模改造工事で、電気設備工事を優先することにし、特別 給食荷受室増築工事 教室(理科室、家庭科室、図工室)の改修を第2期工事に見送ったほか、昇 児童用昇降口増築工事 降口前外構整備工事は、屋内運動場からの雨水等の処理が未決定であったこ 渡り廊下改築工事 とから仕上げを第2期工事に見送った 仮設電気設備工事等 1 土淵小学校校舎大規模改造(第1期)工事 工事監理業務委託 工期 平成30年7月24日から平成31年3月8日まで 完成年月日 平成31年3月8日 建築工事 50,198,400円 機械設備工事 29,890,080円 電気設備工事 18,880,560円 2 土淵小学校校舎大規模改造(増築・外構)工事 成 実 大規模改造第1期(建築)工事と合併入札、分離契約 工期 平成30年7月24日から平成31年3月22日まで 績 完成年月日 平成31年3月11日 建築工事 43,272,360円 果 値 3 仮設電気設備工事等 2,758,666円 4 工事監理業務委託 委託期間 平成30年7月24日から平成31年3月26日まで 完成年月日 平成31年3月20日 委託金額 2,970,000円 財 訳 予 算 決 算 国県支出金 の 他 般 財源 方 債 0 148,044,000 147,970,066 99,200,000 31,335,000 17,435,066

10款	教育費	Ī			(03項	中学校費				01目	学村	交管理費				
事	業名	中学校	交管理費	』(繰越	明許費)									単 [·]	泣:	円
事業内容	カに調道 工事の	達する。 P容	ことがて	ごきない	ことか	ら平	、パネルラ: 成30年度に約 ジエーター:	燥り越し	った。			計画値	パネルラ	; ; ; ; ; ;	- タ ー	· 2	基
成果	遠野夏 工期 完成	₹中学村 月 平 _月 战年月日	交特別支 戊30年 7 日 平	5援教室	改修 (から平 8月1	〔機械 ² 成30	援教室の暖息 設備)工事 年9月30日ま		帯した			実績値	パネルラ	, ・ジエ−	- タ ー	. 2	基
予	算	額	決	算	額	国贝	見 支 出 金	財地	方	源 債	内 そ	σ	訳) 他	_	般!	讨 源	Į.
	76	3,000		717,	120		0			0			0			717,	120

10	款教育	費		03項	中学校費		0)2目 教	双育振興費		
事	業名	3 通学対	対策費								単位:円
事業内容	境の方の対域では、対域では、対域では、対域では、対域では、対域では、対域では、対域では、	実を図える。	中学校に通学する会 る。 通学する以下の生行 うち綾織小及び所見 のうち土淵小及び のうち小友小、達覧 6 km以上)から 前6 km以上の移動の まける生徒の移動の なを計画的に更新し	走を対象 馬牛小の 島郷小の 島学がある のため、	はに、スクール D区域の生徒 D区域の生徒 ひび鱒沢小の D S生徒を対象に スクールバス	レバス等を運行 区域の生徒 に通学費の助けるの特別運行	行する。 成をする を行う。	計画	台、遠野 遠距離通 支給生徒 スクール	6台、遠西中6台 学費補助数	野東中 6 ì)]金 10人
成果	軽減 e 学校 ルバス 遠野	:通学時(逐運営上) (等の特)	ス等の運行により、 の安全を図った。 必要な行事やクラフ 別運行を行い、有対 使用するスクール/ た。	ブ活動等 加活用を	における生紀 E図った。	走の送迎のため	め、スク	' — 実	台、遠野 遠距離通 支給生徒 スクール 許可件数	6台、遠西中6台 学費補助数 バス特別	野東中 6 i) i金 0人 J運行 168件
予	算	額	決 算 額		国 士 山 		源	内	訳の出	фЛ	마
	54	092,000	53,756,478		県支出金 3,340,000	<u>地方</u> 2 700	<u>債</u> 0,000	そ	の 他 0		<u>財源</u> 7,716,478
	54,	032,000	33,730,470	<u>' </u>	3,340,000	2,700	0,000			4	1,110,470

10請	款 教育費	t			03項	中学校費			02目	教育	育振興費		
事	業名	教材團	E備費										単位:円
	パーソナ また、	ールコン 国補即	ノピュー 力を活用	タの借上	げを行い 観察等を	付備品及び図書 N、教育環境の 通した効果的 計する。)整備に資す	する。	るた	計	教材備品入 図書開ソ パープ 理科・数	ルコン	600冊 ピュータ借 186台
成	ための図 借上げる てはまた、 活動のな理 【主な理	書の ま行 り で で は 理 実 の が 理 実 と に り コ 料 を し に り に り に り に り と り と り と り と り と り と り	構入、情 た。教数学 で教数さ 学教 が 教と が 教と が 教と が 教と が 教と が 教と が も の り り り も り も り も り も り も り も り も り も	報 新 30年 対 が が は で 品 き の を の を の を の の が の の の の の の の の の の の の の	推進を図にを図にたる。 備内容 備内容	、読書による るためのパー 借上げ期間が 導入した。 観察、実験等	- ソナルコン が始まった遠 等を通した写	ノピューグ 意野中にな	タの おい 教育	実	教材備品 図書購入 パーソ 上げ 理科・数	ルコン	637冊 ピュータ借 186台
	遠野東	中学村	交:真空	落下実験	器、電気	程開説明器 等 で記りと では では では では では では では では では では では では では	記池実験セッ リー等						
予	算	額	決	算 割	[国]	果 支 出 金	<u>財</u> 地方		<u>内</u> そ	σ,	<u>訳</u>) 他	— f	
	10,03	2,000		9,880,41	4	447,000		0			0		9,433,414

10高	款教育費	į			03項	中学校費			02目	教育	育振興費			
事	業 名	就学捷	援助費										単位:F	PJ
事業内容	品費、新	f入学F	用品費、	校外活動費	、修学	の保護者に対し 対旅行費、通覧 が、義務教育の	堂 学校	給食費、	学校	計画値	支給対象台	Ε徒数	115	込
成果	実国 【 対象	図った。 会(10/1 目費動行費医 大きでである。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	なお、 0)の対 5 16人) (116人 (48人) 貴(22)	下記のうち 象として交付 対象在学生徒 2,525,88	被災生 対され、 数円 5円 9円 9円 4円		(82人) 費(13人) 費(110人) (96人)	179,8 616,2 2,082,6 244,2	87円 900円 61円 900円	実績値	支給生徒数(対計画値		 120 人増))人
予	算	額	決	算 額	国	県 支 出 金	<u>財</u> 地 方	源 	<u>内</u>	σ,	<u>訳</u>) 他	— <u>f</u>	般 財 源	į
	15,62	20,000		15,443,955		1,138,777		0			0	•	14,305,1	178

10款	教育費				04項	社会教育費			01目	社会	会教育総務	費	
事	業名	学びの	のまち	づくり推進	事業費								単位:円
	る 1 2 3 こ	で学公開振振開 交夕、感き習民催興興す 流え公覚	るの館し、事こる、事一式をよく推単、「業係。」業が訪身う、進位多	に、芸術のを対して、芸術のをのをののをのののをののの。 殊のなる。 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ないまたいでは、 ない	振 対機 委 市るを しん おいま しん おいま しん おいま はい かいき はい かい かい かい かい かい かい かい かい かい かい かい かい かい	に は い は い は い は ら で 地 す の の を も の 、 住 り に り に り に り に り い り に り い り い り い り い	進を図る。 の希望に な発想に。 し、遠野(なじた生涯 よる芸術文 の文化を発	学習化事にはずいは、一体では、一体では、一体では、一体では、一体では、一体では、一体では、一体で	計画値	継続理学生の	講座の	4,800人
成果	しを1 2 2 ((() () () () () () () ()	を、学部涯少区齢振主海め少A民同野29野4交機民推国習委学年公者興事道ざ年L芸茶少回市回流関ー推図 語言注目 (4) (1) (1) (1) (2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	進祭 ・托習舌民大事業かま剝り村会手発民発事・本し交 し事動館学業 旅し場H祭、少表セ表業団とた流 た業サ事、 座ク A 舞女会ン会 体な	ほ事 事(ポ業郷 「ラ ! 台合のタの とか業 業国一 土 昭シ フ 合唱開一開 と、の 際ト 料 和ッ ラ 同隊催バ催 も関推 理事 理 のク ! 発 、レ等 に係進 解業 教 歌ス 八 表 各工 、係	団を 講(室 つin ワ 会 種ス 遠体図 座少 、 ン遠 イ 、 イタ 野とる 、年 つ サ野 か 総 ベジ 市 プランプ が ディー・ジャー・ジャー・ジャー・ジャー・ジャー・ジャー・ジャー・ジャー・ジャー・ジャ	5の贈り物」 3展示会 ノトへの出演:	市。 土発 等 華理探 等 事業 実	事業実行委 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	員会	実績値	継続学生のない。	講座の	5,033人
予	 算	額	決		頁	県支出金	財地	源	 内 そ	σ,	訳	— f	という という とうしょう とうしゅう とうしゅう とうしゅう とうしゅう とうしゅう とうしゅう とうしゅう とうしゅう とうしゅう しゅう とうしゅう かいしゅう しゅう しゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅう
	64,64	2,000		64,179,56		0		0	,		,232,990		38,946,574

10款 教育費 04項 社会教育費 01目 社会教育総務費 事 業名 若者と女性の活躍推進事業費 単位:円 社会教育関係団体として、青少年の育成に取り組む団体と女性団体に対し 補助金交付団体 補助金を交付し、活動を支援する。 (1) 青少年育成 2 団体 遠野わらすっこまつりを消防フェアと同時開催し、関係機関・団体による (2) 女性団体 1 団体 わらすっこの遊びや体験活動を支援する。 2 成人式対象者数 250人 また、新成人が主体的に式典を運営するために、成人式実行委員会を組織 し活動することにより、地域のために活動する意識の醸成を図る。 事 計 業 画 内 容 値 青少年の育成に取り組む社会教育関係団体である遠野市青年団体協議会 補助金交付団体 に補助金を交付し、スポーツ事業をはじめとした各種事業への取組を支援 (1) 青少年育成 2団体 (2) 女性団体 1団体 した。 成人式参加者数 215人 2 遠野市保育協会ほか関係機関・団体と実行委員会を組織し、遠野わらす っこまつりを開催し、わらすっこの学び、活動体験を支援することができ 女性の視点で地域と暮らしを支える活動に取り組む社会教育関係団体で ある遠野市地域婦人団体協議会に対し補助金の交付や助言・活動支援を行 い、活動の活発化を図ることができた。 新成人が主体的に式典を運営するため、成人式実行委員会を組織し、式 成 実 典の企画や運営を自ら行うことで新成人としての意識を高めるとともに 青年団体協議会の会員や前年度の成人式実行委員が活動を支援することに 績 より、青年同士のつながりの醸成と地域のために活動する意識の醸成を図 ることができた。 果 値 財 源 訳 予 決 算 国県支出金 地 債 財 源 他 0 1,919,000 1,209,556 0 240,000 969,556

10請	款教育費				04項	社会教育費			02目	公臣	民館費			
事	業名	小さな	\$拠点改	修整備事業	費								単位:	: 円
	進を図る	。)年度l	は鱒沢地	!区センター		うことで、地域 情に係る用地耳			契約	計画値	用地取得 物件移転 代替求移 民家 代替 既存建物	補償契約 備工事 補償調 地測量	約 查業務 業務	
成	また、 償契約網 記手続も 未取得	物件を結に付せる	多転補償 可けた手 て進めた っている	[≟] 続を進めた :。 o 2 件の用地	N、移転 こほか、 b取得手	た。 伝補償費を積り 代替地の測量 続きに時間を については、	量及び該当部 を要したため	部分の分 か、その	筆登 用地 越し	実績値	用地取得 民家移転 民家代替 既存建物	補償調 地測量	業務	
予	算	額	決	算 額		県支出金	財地方	源	内 そ	σ	訳 O 他		设 財	源
	51,11	0,000		5,813,600		. 文山並 0		1貝 0		U.	שו כ 0		5,813	<i>""</i> 3"

10	款教	育費					04項	社会	教育費				03目	文化	化政策費			
事	業	名	遠野	語り	部」1	1000人プ	゚ロジェ	クト	事業費								単位	: 円
事業内容	を遠 「食	野の 」「	大切な 生業」	よ人的 の 5	文化資	資源と位	置づけ 語り部	つ。 3」を	「昔話」 育成し、	なジャン 、「歴 で 、 遠野の	J	郷土芸	能」	計画値	語り部認	定者数		†)
成果	芸語 るどま	9りとてた、	、生 スク・ できた 認定者	★1上の上の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の大の)で、 グを に、 すの で で こっ で こっ で こっ で こっ で こっ で こっ た こっ た	累計者 開催し、生 でアは でおける	が数は93 新たな 業、組 パにも努 利活用	32人と 注語り 計芸 引力 引力、	: なった 部の発 能の語! 。 語り部:	型 史 1 人 感に努研 スポッつ スポにつな	、計 修を を 2	画値を 開催す カ所開	上回るな	実績値	語り部認	』定者数	-	†) 932人
予		算	額	決	算	額	国儿	見 支	出金	財 地	方	源債	内 そ	σ	訳) 他		般財	源
	1	,510	0,000		1,4	456,865			0		,,	0			0			6,865

10請	款 教	育費					04項	社会教	改育費				03目	文1	化政策費	
事	業	名	遠野戈	て化調	查研究	汽費		1				I				単位:円
	を見 に努 ま	据え める	た「a 。 出版物	きちづ	くり.	を推	るととも 進する <i>た</i> ォーラ <i>L</i>	:め、i	遠野のプ	文化に関	引する 記	間査・荷	开究		遠野文化研究もの参加者数 活動毎の参加者 平均 6 点以上	400人 ギアンケート
事														計		
業内														画		
容														値		
							信するた ことがて			よどを見	€施し、	多く(D参		遠野文化研究もの参加者数	797人
	1	日内容リカ	:平 _万 :遠里 部」詞	t30年 予文化 忍定証 Dか?	8月1 賞・6 交付、	^左 々木 遠野	日(土・ 喜善賞の 遺産事の 映画上明	表彰、 引発表、	、トーク	フライフ	ブ「なt	ごわり(ざ、遠野	か「野は		活動毎の参加者 平均8.45点	音アンケート (11段階中)
	2	市民		予学講	座、约	七人秘	話講座、	カッ	パ縁日、	森林詞	講演会、	文化。	まち 			
成		づく 開催	リネッ 回数:	ットワ : 8回	ーク3	交流会				446 L.L.M		- < 100		実		
	2			: 597,										績		
果	3	部)	学叢書	•			· 日記』: :300部	300部、	、『遠里	予のザミ	ノキワラ	ラシ 』3	900	値		
予		算 5,095	額,000	決	算 14,5	客 513,58		県支は	出金 0	財地		原 債 0	内 そ		訳 D 他 —	般 財 源 11,413,587

10款 教育費 04項 社会教育費 03目 文化政策費 事 業 名 「遠野市史」編さん事業費 単位:円 『遠野市史』『宮守村誌』は、いずれも昭和50年前後の刊行で、発刊から 各年度の事業進捗率 100% 40年以上が経過している。その後の市村合併を含め、市政の変遷をまとめた 下記4項目(1項目25%) 現代編や通史編の必要性が求められているとともに、歴史的資料や人々の暮 全てを実施した場合 100% らしに関わる資料の散逸、途絶なども懸念される。 と設定 「永遠の日本のふるさと遠野」として後世に引き継ぐべき資料を収集整理 市史編さん委員会開催 しながら遠野の歴史、文化を総合的にまとめるため、市史の編さんを行う。 資料収集、調査 令和元年度 現代編刊行 刊行のための実務作業 令和8年度 通史編刊行 教育普及・広報 令和9年度 民俗編刊行 遠野南部氏遠野統治400年イベントの開催 平成28年度~令和9年度 編さん委員会、資料調査、執筆作業、収集資料 を活用した講座などの開催による人材育成を進める。 遠野南部家資料、収集資料を収めた「資料編」は随時刊行する予定。 事 計 業 画 内 容 値 市史編さん委員会を開催し事業計画の審議等を行った。 市史編さん委員会開催 また、調査研究員等の協力のもと、資料収集や古文書解読作業を進めた。 資料収集、調査実施 現代編の刊行に向けては、現代編部会で方針を協議するとともに、調査研 刊行のための実務作業実 究員会議等で具体的な原稿の調整作業を行った。 施 人材育成として、市史編さん講座や古文書講座など、遠野の歴史や文化に 教育普及・広報活動実施 触れる学習機会を提供し、参加者アンケート結果はどの講座も高評価であっ 全項目の事業進捗率 100% た。 遠野市史編さん委員会 2 回 資料調查等 (1) 遠野南部家資料調査 2 回 (2) 通史編に関する調査 6回 (3) 遠野南部家所蔵『御用留書』解読会 23回 実 現代編 (1) 現代編部会 績 (2) 現代編担当調査研究員会議 7 回 (3) 原稿読み合せ会 5回、個別事項の聞き取り調査 果 値 人材育成 (1) 市史編さん講座 開催日:10/14 参加者:38人 (2) 古文書講座 (午前の部)開催日:7/26、8/2、8/9 参加者:延べ31人 (夜の部) 開催日:11/13、11/20、11/27 参加者:延べ32人 (3) 古文書整理ボランティア活動 登録者15人、活動回数12回 広報活動 市広報、ホームページ等 財 源 訳 予 決 算 算 国県支出金 地 債 般 財源 他 8,746,902 12,815,000 12,786,902 0 0 4,040,000

10	款	教育費	ŧ				04項	社会教育費	#		04目	図	書館博物館費	
事	業	名	図書館	官費										単位:円
事 業 内 容	と推しとめをが	施進図もる学図ま読貴設す書に。校りた書重賞る館、「図、、にた	登記 総利 書配分親の 合用 館架館し	列 青足 図(カ用 報進 読書宮る促 シに 書の守環	進 スつ ボ充ゆ境を テな ラ実うづ	図 なが ノなべい たん たん たん こうがい こうかい こうがい こうがい こうがい こうがい こうがい こうがい こうがい こうが	ヒ	自主活動 習書館業務 選紙、福祉 電車の対 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 でき	グ の か か な い か の な い の な の の の の の の の の の の の の の	字へ と等 のを館 適 、の 迅の 情推を 切 が援 化報 共す用 管 を を発 有るし 理	育成を図信と、ておいます。	計画値	図書館の利用である。 市民への図書館 移動図書館等の 学校図書館等の	15,800人 貸出冊数 71,100冊 D貸出冊数 11,300冊
成果	む 施 を絵 紅 し活 レ	読児し中移本活本ま子岩て動平書童、学動の用のたさ手開の成の生を手開のが25	環では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	是この交車からかとよ週本図こ供し利生をせきせのる間のっ引した用の巡ない体昔影の魅たき	た図促職回どて験話絵取力。続。書進場運の・ををの組を「きくいだります。」といい、これでは、「きょう」と紹介したますまと紹介した。	きにはする。 これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、	等望利プハミと独しち、皮 総及を用に・。をれ図う、害 合を受者館は、目た書「「を 学図しの内が、 的。館と「受	が、をへい ル 岩バ 書が とり かが、をへい ル 岩が 書が まま かま とり かかが まま かま とり かが かが かが かが かが かが かが かかが かかが かかが かかが か	ので図図の」 ト 手ト 資貸き書っ支を ガ 県ル 料 中」 をし。の。とー 在 部を 用	利 多解 てに の 育施 た動す ま 深 夏芝 絵 務な 習行 の 音が 会う	彰 た み、 演 とら 「を 。 期大 者 連読 図実 間型 「 携書 書	実績値	図書館の利用である。 市民への図書館 移動図書館車の 学校図書館等を	17,018人 貸出冊数 67,606冊 D貸出冊数 11,864冊
予		——— 算	額	決	算	額	国	県支出金	財地	源 方 債	内そ		訳 の 他 一	般 財 源
		23,02	6,000		22,8	62,923			0		0		13,344	22,849,579

10款 教育費 04項 04目 社会教育費 図書館博物館費 事 業 名 博物館費 単位:円 特別展や記念イベントを開催、市内外に情報を発信し、交流人口の拡大を 博物館入館者数 20,400人 図る。特別展「遠野物語と河童」や企画展「遠野のトイレの歴史」、遠野町 博物館講座等の受講者数 家のひなまつりに合わせた特別展「遠野のひな人形」を開催する。 950人 児童生徒を対象とした博物館教室を開催し、郷土愛の醸成を図り、豊かな 人間性を有する人材の育成に努める。 市民対象の展示解説会や教室を開催し、文化に親しむ機会を提供する。 博物館資料の充実を図りながら、資料の収集・整理・保存に努める。 事 計 業 画 内 容 値 特別展「遠野物語と河童」や企画展「遠野のトイレの歴史」を開催した。 博物館入館者数 18,226人 また、遠野町家のひなまつりに合わせた特別展「遠野のひな人形」を開催し 博物館講座等の受講者数 て、商工会と連携し中心市街地への集客に努めた。さらには、土淵地区セン 1,936人 ターで移動展「遠野領内図」を開催し、地区のニーズに対応した。 児童生徒を対象とした博物館教室等を開催し、郷土の歴史、文化、民俗な どの学習機会を提供し、市民の学習ニーズに応えた。 1 特別展「遠野物語と河童」(入館者数 6,720人) 会期 平成30年7月20日(金)~9月23日(日) 企画展「遠野のトイレの歴史」(入館者数 1,432人) 会期 平成30年11月2日(金)~12月28日(金) 特別展「遠野のひな人形」(入館者数 1,671人) 会期 平成31年2月8日(金)~3月10日(日) 成 実 績 果 値 財 源 訳 予 決 算 算 国県支出金 地 債 般 財源 他 0 0 11,069,000 9,978,344 5,945,458 4,032,886

10蒜	款 教育費		04項	社会教育費		04目	図	書館博物館	費	
事	業 名 ブッ	クスタート事業	費							単位:円
	お互いに幸せ ・生まれた時 ・ボランティ	まれた赤ちゃん を感じ成と触れ から、本 プにれ アグループの配 八れバッグの配	ための機会 あうことに る読み聞か	を作る。 より本に興味			計画値	読み聞か 対象者	せ回数	12回 160組
成果	配て・・・・ 進布配対1民対1を対2をはるでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1のでは、13・1の	相談時に配布 員による配布 する配布率 相談時に絵本等 ができた。 アグループによ	かった対象 138組 1組 100% の読み聞か る本の読み	者には、後日	、民生児童委員	員を通じ 利用の促	実績値	読み聞か 対象者	せ回数	12回 139組
		大切な時間とな 						<u> </u>		
予	算 額 			皇世生	地 方 債		0	- 10	— 舟	段 財源
	276,000	270,	,467	0		0		245,000		25,467

10	款教育	費				04項	社会教育費				04目	図	書館博物館	費		
事	業名	博物館	官映像等	等整備事	業費										単位:	円
事業内容	ドシス 遠野	テムを導	導入し、 勿館マ	受入態	勢の充	で実を	ため、遠野 ī :図る。 'ター用に新作					計画値	多言語ガシアター			
成果	語・日 運用を マル	本語) 開始し [*] チスク [†] 年4月1	こ対応 て、外[Jーン:	した多言 国からの シアター	語ガィ 旅行者 ·用に新	イドシ 針の受 折作ア	中国語・台湾記 ステムを導 <i>う</i> 子人態勢の充実 アニメ「ザショ アの展示の目日	し、平 星を図る トワラシ	成31 ² ことが 」を	年1月 ができ 制作し	から た。 た。	実績値	多言語ガシアター			
予	算	額	決	算	額	■Ⅰ	県 支 出 金	財 地	方	源 倩	内そ	0	訳 D 他	— f	设財	循
	31,	139,000		30,531	,600		6,660,000	ت ٠	/3	i具 0			,000,000		2,871	

10款	款 教育費		04項	社会教育費			05目 3	文化財調査保護費
事	業 名 文化則	 						単位:円
	を物語る貴重な 文化向上と郷土 また、郷土ま 必要な支援を終	材の調査・保護及び	の調査 進する	≦・保護、啓蒙 らため備品整備	活動を推進し	し、市目 の提供等	民等、活動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
成	キ のでででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででで	さと村にある国登録 駆除を実施した。 化財 の本尊、羽黒堂の掛 十一面観音菩薩)」 として指定された。 然記念物 の十王堂のカツラ」	仏「の 調 内、催 査 し備支	関査を実施し、 関型観音坐像 可かための 事のための 調を構造の 理整備費の 関整を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を行い、 関連を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	それぞれ「7 正躰」という に係る費用の などの作業を たの作業を である。	木う の を 横 た で 行 神 た い 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	音でを ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	
予	算 額	決 算 額	国	県支出金	<u>財</u>	源 債	内そ	訳 の 他 一般財源
	3,406,000	3,114,721		0	, -	0		520,000 2,594,721

10款	次 教育費	Ì			04項	社会教育費			05目	文化	化財調査保	護費	
事	業名	埋蔵	文化財勢	発掘調査費				•					単位:円
٦	の分布研 う本発护 また、	望認・記 理調査を 調査を	試掘・z を実施し 記録やb	本発掘の各種 し、発掘調査	톝調査を 函報告書	て化財の保護を 主実施する。 遺を作成する。 意理を行いなか	遠野東工業 [団地整備	に伴		掘・発掘 工業団地 査 発掘調査	調査等 整備に(報告書(か分布・試半う発掘調の作成資料台帳入
事業内容										計画値			
高匠石	に護団 礎 にで 該に地重情公、開ま 当努整要報開企催た、 関ま	ル)請でである。 たた予化収用展、「人 8 ここは 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で	件ま地千し児園査文の にたの葉た野野成土各 では、発家。 にに果器 では、	ハて、京 京年 京年 京の 京の 京の でで でで でで でで でで でで でで でで でで で	間査を行る調調を行るででででである。 ままま できまる はいい はいい はいい はい はい はい はい はい はい はい はい はい	ない いに いに 門し で は で は で り で り い い で も り い り で り い り い り い り い り い り い り い り い	能 を を を を を を を を の 保 の 保 の く に の の く に の の く に の の く に の く に の く に り た い し た ら く り た い り い り い り い り い り い り い り い り り り り	里蔵文化東 里のためを・ はキャン室」(財工 の と器 参の保業 基 も館 加普		データベ 1遺跡 企画展開 埋蔵文化	掘調査 報告書付 ース入 分 催 財教室	8件 1件 作成 300部 力作業 879件 1回
予	 算	額	決	算 額	国	県支出金		源 債	<u>内</u> そ	σ,	訳	— f	
	44.0	7,000		10,897,820		2,278,000		0			62,633		8,557,187

10請	款 教育費	İ			04項	社会教育費			05目	文化	化財調査保	護費		
事	業名	遠野道	貴産認定	事業費									単位	: 円
事業内容	野遺産のを市民協会をおいます。)保護活 協働課で を援を行 を援を行	舌用を支 欠世代に と連携し う認定し	援する。 守り伝え 、遠野道 た遠野道	ことにより え、活気あ 遺産保護団 遺産表示板	が遺産」として 、市内にある るの地域づくり はの活動に対 での設置、竿頭 発行して市内	る文化的遺産)を推進する 対する補助金 頁綬の作成を	E、自然 ら。 この交付 E通じ遺	遺産、助産のう。	計画値	認定件数ガイドブ			7件 000部
果	の山神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神	申仕一覧の一号 マイン 日本、里産をみ、月のでは、国産をみ、月ののは、日のでは、日のでは、日のでは、日のでは、日のでは、日のでは、日のでは、日	蘭55号をある。 55号を板たで南山産子ので東山東の東京で東山東京の東京で東京で東山東京の東京で東京で東京で東京では、東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東	# 主 は は は から は から	第153号 対楽、第156 計数が1577 ガイドブッ 発信恵野 登場56号 デ 前56号 町視	(旧胡四王薬 上宮守通水の 6号 湧ったの 2000年と作成産の 東半り、 東半野の 東半野の 東半野の 東半野の 東半野の 東半野の は、 東半野の で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	石碑群、第 仏、第157号 最遠野へは 動で現境・ 第59年 号がは の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	154号	・学 ・学 7件 宮、 5号	実績値	認定件数ガイドブ			7件
予	算	額	決	 算	額		財	源	内		訳	ŕ	л 🖦)E
	1,30	4,000		999,0		果 支 出 金 0	地方	债 0	そ	σ.	900,000		<u> </u>	源 9,035

10	京 孝	教育費		04項	社会教育費		05目	文化財調査保護費
事	業	名 重要文	文化財千葉家住宅整	· 怪備事業	費			単位:円
	を買作して	実施する。『 修理後により 民とともにst 千葉家旧蔵の	専門家委員会を開作 り良く活用を図る <i>1</i>	≝し助言 こめ、活 な書資料	を得て、工事 手用整備及び防	i災設備に関する計		主屋 内部造作解体 主屋石垣解体(103.6㎡) 土蔵 全解体 石蔵 全解体 整備事業記録映像 家財資料整理台帳作成 2,100点 古文書整理台帳作成 350点
事								
業内							i	画
容							1	値
	う 記	事を行った。 ヷグループマ 議を行いなカ	を解体、前面石垣の 重要文化財千葉® を1回開催し、地	家住宅仍 2分び構 2を進めた	R存活用委員会 構造補強につい こ。また、修理	土蔵、石蔵の半解ぎを2回、復原ワー で専門委員とのエ 江事の状況を公開 人が参加した。	キン 法協	主屋 内部造作解体 主屋石垣 解体(154.1㎡) 土蔵 半解体 石蔵 半解体 整備事業記録映像 家財資料整理台帳作成
		市民組織。		間査を実		「校生とともに、周 □、完成後の運営方		2,534点 古文書等整理 台帳作成 335点 記録翻刻 15冊
成		資料整理	鼓資料整理及び整体 は非常勤の専任職員	る配置	むて取り組ん	だ。千葉家から引	き継	実
果	言言	台帳作成を達 記録の解読作	售め、整理は概ね₹ 乍業を集中的に行い	記了した 1、復原	:。古文書等の (設計に必要な	景、繕いを行いな 資料は近代の建築 改修履歴を概ね把 記録を委託して実	改修 ['] 握す ,	値
予		算 額	決 算 額	国	県支出金	<u>財</u> 源 地方債	内 そ	訳 の 他 一般財源
	11	19,393,000	117,821,037	,	68,664,000	36,900,000		0 12,257,037

10詞	款教育費			04項	社会教育費			05目	文化	比財調査保	護費		
事	業名文	比的景観保存	事業費									単位	: 円
事業内容	将来に残し 及び土淵山 土淵山口 を次世代へ	ていくため、 1集落の保護 長落について	国の重要 を図る。 は、平成 文化の理	文化的 24年に	が築き上げて J景観選定地域 策定した保存 まるような身	或である、 き 評計画を踏ま	売川高原 まえ、同	牧場 集落 るた	計画値	委員会の 景観開開 整備活用	及びワ		3 回 7 回 7 回
果	い整備と活った。 おまつい 一郎 またい 一部 まっか 一部 決す また を ない しょう また いっこう はいっこう はいっこう はいっこう はいっこう はいっこう はいっこう はいっこう はいっこう はいっこう はいっこう はいっこう はいっこう はいいっこう はいいっこう はいいっこう はいいっこう はいいっこう はいいっこう はいいっこう はいいっこう はいいっこう はいいっこう はいいっこう はいいっこう はいいっこう はいいっこう はいいっこう はいいっこう はいいっこう はいいっこう はいいっこう はいいっこう はいいっこう はいいっこう はいいっこう はいいっこう はいいっこう はいいっこう はいいっこう はいいっこう はいいっこう はいいっこう はいいい はいいっこう はいいい はいいい はいいい はいいい はいいい はいいい はいいい はい	用につい景観につい景観を重義を重ねる事にの景観、程ををある。 できるのでである。 できたいできる。 できたいできたいである。 できたいである。 できたいでいる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 でき	対保備、ケ にるを存活整ジ はこ重調用備ュ 集とね査計や 落が	た委画活ル 外できた	を 名	、計画のa が明確になり 引などを含む り、地域住E この計画を基	5 リ方や リ、それ り、具体 以外か まに、地	内容の	実績値	委員会検 景観点開 開 発 備活用	及びワ		3 回 ヨッ 7 回
予	算	頂 決 算	<u>〔</u> 額	用!	県 支 出 金	財地方	源債	内そ	σ	訳	— f	般 財	洰
	3,618,0	00 3,	489,750		1,500,000	71	0		- 0.	0		1,989	

10	款	Ī			04項	社会教育費			05目	文化	比財調査保証	護費		
事	業 名	歴史文	文化基本	構想策定	定事業費								単位	: 円
事業内容	的特性を 方針を を推進す	を明確に 構想とし する。 a	こすると してまと また、関	ともに、 め、長	総体的値 期的視点に と構想を情	前調査を実施・ 面値を前提とし こ立脚した一貫 情報共有するこ	った文化財の	の保護活 こ文化財	用の 行政 かし		市内文化 文化 委員 委員 基本構想	開催	の調査	4 回
成果	識者に。 協議を重 こので ・活用で	tって村 をね、 さとに するため ての役割	構成され 遠野市歴 より、市 かの方針	える遠野で サウス化を でする である である である である。 である。 である。 である。 である。 で	市歴史文化 基本構想を 化財をその めることで	と財現状把握記 と基本構想検記 を第定環境を の の で で で で で に が で で で で で で で で で で で で で	寸委員会を で含めて、 護に関する	4 回開催 総合的に マスター	して 保存 プラ 進に		調査成果委員会開基本構想	催	とめ	4 🗆
予	算	額	決	 算	額	県支出金	<u>財</u> 地 方	源	<u>内</u> そ	σ	訳 他		般財	源
	3,64	13,000		3,187,		1,355,000	地刀	0	٠.ر	U,	0			2,562

10請	款 教育費				05項	保健体育費			01目	保信	建体育総務	費	
事	業 名	競技	・イベン	ノトスポー	-ツプログ	「ラム推進事業	生費						単位:円
事業内容	きる環境 スポー ュニアク	記の整体 - ツ少 ^年 (ポーツ	構・充≨ ≢団の育 ソのレ∕	実を図る。 育成と活動 ベルアッフ	かを支援す プを図り、	曽進と豊かなま 「るとともに、 競技力の向」 派人口の拡大な	専門的指導 上に努める。	算者によ	るジ	計画値	参加者数		んマラソン 2,400人 営事等補助 5団体
	選手派遣市のス	ぱやホヽ スポート	ップ収和 ツ振興で	蒦祭との選 を図るため	連携により りの市体育	^んマラソンで ♪、参加者の対 質協会やスポー 、ポーツレベリ	広大を図った - ツ少年団^	た。 Nの支援	のほを行		参加者数 (市内432 スポーツ スポーツ 場	人、市 団体運 少年団: サッカ·	6 団体 全国大会出 3 単位団 -選手権大
予	算	額	決	————— 算	額		財	源	内		訳	_	
Ė	40.00	7 000	.,,			皇 出 金 里 立 出 金 県	地方	債	そ	0	, , ,		<u>段財源</u>
	18,32	7,000		16,906,1	23	0		0		2	,960,000		13,946,123

10詩	款 教育費	İ				05項	保健体育費			01目	保保	建体育総務	費		
事	業名	ホスト	- タウン	⁄交流事	業費									単位	立:円
事業内容	性化、 ・文化的	見光振り な交流	興等の観 流を図る	見点から ら。	、ホス	ストタ	ク競技大会で ウンの相手!! iのバリアフリ	国であるフ	ブラジルと	人的	計画値	5人制サ 表チーム 視察・訪	受け <i>)</i>		
成	ムの事 2 心の	前合物	すが決定 アフリー	€した。 -を推進	し、ま	共生社	会 5 人制サ 会を実現する ンピアンに。	る機会とし	,て、障が	い者	実	2019年 7 ク競技 5 ジル代表 の決定	人制t	ナッカ	ーブラ
果	3 バリ	リアフリ	ノーマス	くタープ	゚ランの	の策定	醸成に努めた 業務は、年原 越した。	_ •	€が困難で	゚ある	績 値				
予	———— 算	額	決	——— 算	額			財	源	内		訳		6 Л П-	, <u>, , , , , , , , , , , , , , , , , , </u>
	10,06	3,000		7,657,		山山	県支出金 0	地方	5 債 0	そ	σ.) 他 0		般 5 7,6	7 源 557,113

10款	(教育費	05項	保健体育費	02目	学校給食費
事	業 名 学校給食事業費				単位:円
<u>ا</u>	市内小中学校の児童生徒に対し、 を図るとともに、日常生活におけい食習慣を養成すること、好ましずる。 学校給食の実施に当たっては、選 推進するとともに、安心安全なおり 給食実施校数 小学校 12校(うち1校は特別 中学校 4校(うち1校は特別 給食供給人数 2,131人 年間給食実施回数 小学校168回	る(れい) 遠い 別別 恵まで かい しょう いっぱい ままり ままり ままり ほう ほう ほう ほう ほう ほう ほう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょ	について正しい理解を深め、望 形成等を目標として学校給食を の食材を積極的に使用し地産地 A給食の提供に努める。 登校) 学校)	まし :実施	年間給食実施回数 168回 学校給食食材に占める地場 産物使用割合 66.1%
事業 内容				į	画値
当ほう	遠野産の食材を積極的に使用し、 こ、栄養バランスのとれたおいし 生管理指導も徹底し、安心安全な 系者、ぱすぽる食育まつりなどー ケート意見を学校給食の提供に反 栄養教諭による指導では「朝ご 回1,006人の児童生徒に対して授業 平成28年度から実施している交 た。初回は東京2020パラリンピッ し代表チームの視察に合わせブラニ る機会とした。	い給食 給食のさんを は等すので いるできまで	を提供できた。また納入業者へ 供に努めた。さらにPTAや学 うへの試食会を通じ、試食会後の た。 を中心としたテーマのもと、延 行った。 いる給食では、今年度も3回実 見障がい者5人制サッカーのブ	の校ア べ 施ラ しジ	年間給食実施回数 168回 学校給食食材に占める地場 産物使用割合 70.0%
成 果				i	美
予	算額決算額 203,533,000 203,057,985	国」	財源 県支出金 地 方 債 0 0	<u>内</u> そ	訳 の他 一般財源 96,825,185 106,232,800

10蒜	次 教育	ŧ				05項	保健体育費			03目	体	育施設費		
事	業名	健康ス	スポー	ツ施設整	備事	業費								単位:円
		敦しいる	ことか	ら、張替			- コートのう 修工事を行				計画値	遠野運動 人工芝改 下地不陸 人工芝舗 既設人工	修工事 整地工 装工	ニスコート 2面 N=1面 A=1,460㎡ エ A=1,430㎡
成果							r修を行い、j うことができ	きた。			実績値	人工芝改 下地不陸 人工芝舗 既設人工	修工事 整地工 装工	ニスコート 2面 N=1面 A=1,460㎡ エ A=1,430㎡
予	算	額	決	算	額	国し	県支出金	財 地	<u>源</u> 方 債	内 そ	<u> </u>	訳 D 他	— F	
	15,1	04,000		13,102	,560		0			0		,000,000	,	102,560

10	款	ŧ			05項	保健体育費			03目	体育	育施設費			
事	業名	ホス	トタウン	/会場整備	事業費								単位	: 円
事業内容	環とし	て進める	る5人制	リサッカー	事前合宿	ク競技大会の 電誘致に向け、 地域の活性(必要な旅	設整備を	行う 整備		国体記念 場内クラ 国体配の 場 B 面改 務	ブハウ	ス建設 民サッ	工事
成果	前合宿(が困難 ⁻ 2020 ²	D決定I である。 F以降I	こ伴いた ことから は、スポ	ァラブハウ ら、事業費 ペーツに親	スの整備 の一部を しめる環	、制サッカー: 請が決定しただ で令和元年度は 環境が整備され は域の活性化は	ため、年度 こ繰り越し れるほか、	を内の工事 がた。 スポーツ ら。	完了 大会		国体記念 場 B 面改 務			
予	算	額	決	算 額	額 国	県支出金	財地方	源	内 そ	σ.	訳 他	_	般 財	源
	131,6	70,000		7,608,6		0	6	,200,000			0		1,408	

11	款災	宝復旧3	曹				01項	農林水産施	没災害復	日費		01目	農業	業用施設災	害復旧費	İ
事	業 :	名農	業用	施設約	災害復旧	事業	費									単位:円
事業内容	農	業用施	設 σ.)災害行	复旧を実	値 す	ె						計画値	工事契約 頭首工 取水工 農道		16件 2 件 8 件 6 件
成果					波災した 業経営に			めの災害復旧	工事を領	実施し	,、機能		実績値	工事契約 頭首工 取水工 農道		16件 2件 8件 6件
予	拿	Į	額	決	算	額	国し	見 支 出 金 県	財地	方	源債	内 そ	σ	訳 他	— f	设 財 源
	20	,422,0	000		19,920	,770			ו	,,	0			0		19,920,770

11請	款 災害	復旧費				01項	農林水産施設	災害復旧]費		01目	農業	美用施設災	害復旧貿	集 貝	
事	業名	農業月	用施設	災害復旧	事業	費(事	[故繰越)								単化	立:円
事業内容				により ^え 越して写			美用施設及び 精	豊道の災	害復	日工事	を、	計画値	工事契約 頭首工 農道			2 件 1 件 1 件
成果							後害復旧工事を	复した。				実績値	工事契約工農道			2 件 1 件 1 件
予	算	額	決	算	額	国!	県支出金	<u>財</u> 地	方	源 債	<u>内</u> そ	σ,	<u>訳</u> 他	_	般 貝	才 源
	50,8	353,000		15,319	9,800		15,058,577			0			0		2	261,223

11詩	款。	害復	旧費				01項	農林水産施設	段災害復	日費		02目	林訓	業用施設災	害復旧費	ţ	
事	業名 林業用施設災害復旧事業費														単位:	: 円	
	材	道施	設の災	災害復旧	∃を実施	する。	1							工事契約			12件
事業													計画				
内容													値				
													II				
								ī崩落、落石 復旧工事を						工事契約			12件
成													実				
													績				
果													値				
予		算	額	決	算	額	国」	県支出金	財地	方	源債	内 そ	σ	訳)他	— 6	り 財	源
		9,72	7,000		9,426,	240	141 5	末又山並 0		/1	0	٠.ر	U.	0	פת	9,426	

11款	火 災害復旧費		02項	公共土木施設	災害復旧	費	01	目道	直路橋梁災害復	旧費				
事	業名	道路村	喬梁災	害復旧事業	費								単位	: 円
事業内容	異常	気象に。	より被	災した公共	施設の災	後害復旧工事 を	を実施す	ె		計画値	ī			25件 20件 5 件
成果	公共	土木施記	设の復	旧工事を行	い、従育	前の機能を回行	复した。			実 績 値				25件 20件 5件
予	算	額	決	算 額	国	県 支 出 金	<u>財</u> 地	<u>源</u>		<u>内</u> そ	の他	— 舟	夏 財	源
	20,3	300,000		20,269,71		0			0	-	0		20,269	

11詩	款	災害復	旧費				02項	公共土木施設	災害復	旧費		01目	道距	格橋梁災害	復旧費		
事	章 業 名 道路橋梁災害復旧事業費(繰越明許費) ·														単位	: 円	
					E台風10	号によ	り被災	した公共土産	卜施設	施設の	災害復	旧工		工事契約			1件
	事を実施する。																
事業																	
末 内																	
容																	
	Ц		河川纟	災害復	旧工事	を繰り	越して	実施し、従前	前の機	能を回]復した。	0		工事契約			1件
成													実				
													績				
果													値				
予		算	額	決	算	額	国し	果 支 出 金	<u>財</u> 地	方	源 債	内 そ	σ.	訳) 他	— f	般 財	源
	20	00,00	0,000		167,13	0,080		119,967,000			00,000			0		15,163	

11詩	次 災害復旧費				02	2項	公共土木	、施設(災害復旧	費		01目	道記	路橋梁災害	复旧費		
事	業 名 道路橋梁災害復旧事業費(事故繰越)															単位	: 円
				まにより初ました。		た公	共土木店	施設の	災害復	夏旧工	.事を、	平成		委託契約			1件
事													計				
業内													画				
容													値				
							積算監 額	 督業務	 ろを土オ		機関に	.委託		委託契約			1件
成													実				
													績				
果													値				
予	——— 算		決	———— 算	額		в + ш <i>г</i>	<u> </u>	財地	方	源債	内そ		訳 D 他	r	л п→	酒
	5,9	943,000		5,864,4		山	支出:	0	ᄱ	<u>л</u>	1頁 0	<u>₹</u>	0	0	— <u>f</u>		源 1,400

12請	款公	(債費					01項	公債費			01目	元章	金		
事	事業名 市債元金償還金													単位:円	
	市	市債元金の定期償還を行う。												費比率	12.7%
事業														債残高 19,561,	250,000円
内															
容												値			
					計画的に			た。 、 、18,926,336,	702田 レ	いずわま	- 第二		実質公債	費比率	12.6%
成	次健	全則	対政5カ	5年計				で,920,330, 定)の計画(実	年度末市		336,783円
												績			
果												値			
予		算	額	決	算	額		目士山人	財	源	内		訳		л в+ ж <u>т</u>
	2,37	0,68	8,000	2	,370,387	,209		県支出金 0	地力	5 債 0	そ	267) 他 ,961,000		及財源 02,426,209